ZT600 シリーズ エ業用プリンタ





ユーザー・ガイド



ZEBRA およびゼブラ・ヘッドのロゴは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界の多数の 法的管轄区域で登録されています。他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。 © 2019 Zebra Technologies Corporation and/or its affiliates. 無断複写・複製・転載を禁止します。

本書に記載の情報は、通知なく変更されることがあります。本書に記載のソフトウェアは、使用許諾契 約または非開示契約に基づいて提供されます。ソフトウェアは、これらの契約の条項に従ってのみ使用 またはコピーできます。

法律および所有権についての声明に関する情報は、以下を参照してください。

ソフトウェア : <u>http://www.zebra.com/linkoslegal</u> 著作権 : <u>http://www.zebra.com/copyright</u> 保証 : <u>http://www.zebra.com/warranty</u> END USER LICENSE AGREEMENT: <u>http://www.zebra.com/eula</u>

利用条件

所有権の宣言

このマニュアルには、Zebra Technologies Corporation およびその子会社(「Zebra Technologies」)が専 有する情報が含まれています。本書は、本書に記載されている機器の操作およびメンテナンスを行う当事 者による情報参照および使用のみを目的としています。これらの専有情報は、Zebra Technologies の書面 による許可なく、他の任意の目的のために、使用したり、複製したり、他者に開示してはなりません。

製品の改良

製品を継続的に改善していくことは、Zebra Technologies のポリシーです。すべての仕様や設計は、通 知なしに変更される場合があります。

責任の放棄

Zebra Technologies では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルにエラーが含まれな いように万全の対策を講じておりますが、エラーは発生します。Zebra Technologies は、そのようなエ ラーを補正し、そのエラーから生じる責任は放棄する権利を有しています。

責任の制限

いかなる場合においても、Zebra Technologies、またはその製品(ハードウェアおよびソフトウェアを含 む)の作成、製造、または配布にかかわる他の関係者は、上記製品の使用、使用の結果、また使用不能 から生じるあらゆる損害(業務利益の損失、業務の中断、または業務情報の損失を含む派生的損害を含 むがそれに限定されない)に対し、Zebra Technologies は、上記の損害の可能性を通知されていても、 一切責任を負いません。管轄区域によっては、付随的または派生的損害の除外または制限を認めていな い場合があります。そのため、上記の制限または除外がお客様に適用されないことがあります。

公開日

2019年11月20日

適合性の宣言



Zebra プリンタ:

ZT610 および ZT620

(製造元

Zebra Technologies Corporation

3 Overlook Point

Lincolnshire, Illinois 60069 U.S.A.) は、

FCC 法規の所定の技術基準に準拠していることを宣言いたします。

家庭用、事務所、商業用、および工業用

ただし、本宣言にあたっては、次を条件とします。(1) この機器に対して未承認の変更を加えないこと。 (2) 所定の手順に従って適切に保守および操作を行うこと。

準拠情報

FCC 準拠に関する声明

このデバイスは、FCC 規則の Part 15 に準拠し、以下の 2 つの条件を前提として動作します。

- 1. 当該デバイスは、有害な干渉を引き起こしてはならず、かつ、
- 当該デバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

この機器は、FCC 規則の Part 15 に基づくクラス B デジタルデバイスの限度制限を遵守していること が、テストにより判明しています。これらの制限は、居住地域のインストールで発生する有害な干渉を 適切に防ぐことを目的としています。この装置は無線周波エネルギーを発生し、使用し、放射します。 取扱説明書に従ってインストールや使用がなされない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こ すことがあります。ただし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。この機器 がラジオまたはテレビ受信に有害な干渉を引き起こす場合 (機器をオン / オフしてみるとわかります)、 ユーザーは次の方法で障害の解消を試みることをお勧めいたします。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変えます。
- 機器と受信機の距離を開けます。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。
- ディーラー、または経験の豊富な無線 / テレビ技師に相談し、援助を求めます。

FCC 規定の電磁波暴露限度 (RFID エンコーダ搭載のプリンタ)

この機器は、規制外環境向けに規定されている FCC 放射線被曝限度に準拠しています。取り付けや操作 を行う場合、ラジエータは人から 20 cm 以上離してください。

この送信機は、他のアンテナや送信機と同じ場所に取り付けたり、併用しないでください。

カナダの DOC 準拠に関する声明

このクラス B のデジタル機器は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.



プリンタの操作
プリンタの梱包からの取り出しおよび点検
プリンタの保管
プリンタの修理
プリンタの輸送
プリンタの設置場所の選択
プリンタ・コンポーネントの説明
印字モードの選択
用紙の装着
プリンタに用紙を挿入 17
切り取りモード
剥離モードまたはアプリケータ・モード
巻き取りモード
カッター・モードまたは遅延カット・モード
リボンを使用するケース
リボンを使用するケース45
リボンのコーティング面45
リボンの装着
プリンタ・ドライバのインストール、プリンタとコンピュータの接続51
Zebra セットアップ・ユーティリティをインストールする
プリンタの USB ポートにコンピュータを接続する60
プリンタのシリアルまたはパラレル・ポートにコンピュータを接続する63
プリンタの イーサネット・ポートからネットワークに接続する
プリンタを無線ネットワークに接続する
テスト・ラベルの印刷と調整84
標準コントロール・パネルの説明 88
標準ディスプレイ画面のナビゲート89
標準ディスプレイのアイドル表示、ホーム・メニュー、ユーザー・メニュー 91

プリンタ設定の調整
印字濃度
印字速度
用紙タイプ
印字方式
切り取りモード
印字幅
印字モード
Y印字基点
X 印字基点
再発行モード
最大ラベル長
カバーを開いた時の明るさ106
用紙経路ランプ107
リボン経路ランプ
印刷情報
アイドル表示
電源投入動作
ヘッドを閉める動作114
設定初期化
用紙/リボンC
診断モード
ENERGY STAR
USBコンフィグ情報
ZBI有効?
ZBI PRGの実行
ZBIプログラム停止
USBファイルを印刷
USBからE:にFLをCPY
E:からUSBにFL保存
印刷ステーション
パスワード保護
APPLCTR ERR: ボーズ
印刷テスト書式
ACTプリントサーバ
ー次ネットワーク
有線IPアドレス
有線サフネットマスク
135
136 た彼いかのフルレス
137 日緑MACアドレ人
WLAN IPアドレス
WLAN サノネット イムク

	WLANゲートウェイ	140
	WLAN IPプロトコル	141
	WLAN MACアドレス	142
	ESSID (ESS_ID)	143
	チャネル	144
	信号	145
	IPポート	146
	代替ポート	147
	カード リセット	148
	ビジビリティエージェント	149
	RFIDステータス	150
	RFID調整	151
	RFIDデータの読取	152
	RFIDテスト	153
	RFID PRG POS	154
	RFIDアンテナ	155
	RFID読取りパワー	156
	RFID書込みパワー	157
	RFID有効カウント	158
	RFID無効力ウント	159
	言語	160
	コマンド言語	161
	コマンド文字	162
	コントロール文字	163
		164
	アリモード	165
	ーーー ーー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	166
	センサー タイプ	167
	SELF ADJUST SENSOR (セルフ調整センサ)	168
	ラベル・センサー	169
	ラベル剥離S.	170
	ボー・レート	171
	データ・ビット	172
	パリティ	173
	フロー制御	174
	WML	175
	BTアドレス	176
	モード	177
	を (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	178
	つながりました	179
	BT仕様バージョン	180
	最小安全モード	181
リ	ボンと用紙センサーのキャリブレート	182

印字ヘッド圧力とトグル位置の調整188
トグル位置の調整
印字ヘッド圧力の調整 191
センサー位置の調整
巻き取り/ライナー巻き取りプレートのインストール
剥離モード/アプリケータ・モード194
巻き取りモード
クリーニングのスケジュールと手順 198
外装、用紙コンパートメント、およびセンサーのクリーニング
印字ヘッドとプラテン・ローラーのクリーニング
カッター・モジュールのクリーニングおよび潤滑油の塗布
使用済みリボンの取り外し
プリンタ・コンポーネントの交換
交換部品の注文
プリンタ・コンポーネントのリサイクル
消耗品の注文
潤滑油
QR コードと QuickHelp ヘルプ・ページ
バーコードの品質判定
プリンタ 診断テスト
印刷テスト書式オプション
最適な濃度および速度のテスト 225
通信診断テスト
センサー・プロフィール
インジケータ・ランプ
トラブルシューティング
アラートとエラー・メッセージ
印刷の問題
リボンの問題
RFID の問題
通信の問題
その他の問題
演習に必要なアイテム
演習を完了するためのファイル
USB ホスト
演習 1: ファイルを USB フラッシュ・ドライブにコピーし、
USB ミラーを実行する
演習 2: USB フラッシュ・ドライフからラベル・フォーマットを印刷する 254
演習 3: ファイルを USB フラッシュ・ドライブにコピーしたり、
USD ノファンユ・トフイノガ 5 コビー 9 る
次日 4. 床仔したノノイルに USD イーホート ビナーメを入力し、 ラベルを印刷する

目次

近距離無線通信 (NFC)	258
演習 5: 保存したファイルにスマート・デバイスでデータを入力し、	
ラベルを印刷する	259
一般仕様	261
電気仕様	262
電源コード仕様	263
通信インターフェイスの仕様....................................	264
標準接続	265
オプションの接続	266
ワイヤレス仕様	267
印刷仕様	267
用紙仕様	269
リボン仕様....................................	270
。田크隹	271
* 刀吅朱	

プリンタのセットアップと 操作

このセクションでは、プリンタの初期設定と操作について技術者に役立つ情報を提供します。

プリンタの操作

このセクションでは、プリンタの取り扱い方法について説明します。

プリンタの梱包からの取り出しおよび点検

プリンタを受け取ったら、ただちに梱包を解き、輸送中の損傷がないか点検してください。

- 梱包材はすべて保管しておきます。
- すべての外装表面を調べ、損傷がないことを確認します。
- 用紙アクセス用ドアを上げ、用紙セット部のコンポーネントに損傷がないかどうか点検します。

点検を行って、輸送中に発生した損傷が見つかった場合:

- ただちに運送会社に通知し、損害報告を提出します。
- 運送会社の調査に備えて、梱包材料はすべて保管しておきます。
- ・ 最寄りの正規 Zebra 販売代理店にお知らせください。

重要・ZEBRA TECHNOLOGY では、機器の輸送中に発生した損傷の責任は負いません。また、この 損傷の修理は保証には含まれません。

プリンタの保管

(!)

プリンタをすぐに使用しない場合は、元の梱包材料を使用してプリンタを梱包し直してください。プリ ンタは次の条件下で保管します。

- 温度: -40 ~ 60°C (-40 ~ 140°F)
- 相対湿度:5~85%(非結露)

プリンタの修理

プリンタの使用時に問題が発生した場合は、貴社の技術サポートまたはシステム・サポートにお問い合わせください。プリンタに問題がある場合は、貴社のサポート担当者が以下の Zebra グローバル・カスタマ・サポート・センター (http://www.zebra.com/support) に問い合わせを行います。

Zebra グローバル・カスタマ・サポートにお問い合わせいただく際は、お手元に次の情報をご用意くだ さい。

- ユニットのシリアル番号
- モデル番号または製品名
- ファームウェアのバージョン番号

Zebra は電子メール、電話、ファックスでのお問合せに対して、サービス契約で規定された時間制限内 に応答します。問題が Zebra グローバル・カスタマ・サポートによって解決できない場合は、修理のた めにご使用の機器をご返送いただく必要がある場合があります。サポートから具体的な手順をお伝えし ます。

Zebra のビジネス・パートナーから購入された製品については、サポートについて担当のビジネス・パートナーにお問い合わせください。

プリンタの輸送

承認された発送用段ボール箱が使用されていない場合、Zebra は輸送中に発生した損傷に対して一切責 任を負いません。製品の輸送が不適切な場合、保証が無効になる可能性があります。

プリンタを発送する場合は、以下の手順に従ってください。

- ・ プリンタをオフ (O) にして、すべてのケーブルを取り外します。
- プリンタ内部からすべての用紙、リボン、または固定されていない物を取り外します。
- 印字ヘッドを閉じます。
- プリンタは、輸送中の損傷を避けるために、元の段ボール箱またはその他の適切な段ボール箱に、注意して梱包してください。元の梱包材料がないか、破損してしまった場合は、Zebraから発送用段ボール箱を購入できます。

プリンタの設置場所の選択

以下の条件を満たすプリンタの設置場所を選択します。

設置面:プリンタの設置面はプリンタを保持するのに十分な広さと強度があるしっかりした平らな面であること。



 スペース:プリンタを設置する場所は、十分な換気が可能で、プリンタのコンポーネントやコネクタ を容易に取り扱えるだけのスペースがあること。また、適切に換気と冷却が行われるように、プリン タの各面には空間を設けてください。



注意 ● プリンタの背後や下に詰め物やクッション材を置かないでください。空気の流れが遮断され、プリンタの過熱を引き起こすおそれがあります。

- 電源:プリンタは、コードの抜き差しが容易に行える場所にある電源コンセントの近くであること。
- データ通信インターフェイス:プリンタは、WLAN 無線が届く範囲内か(該当する場合)、その他の コネクタでデータ・ソース(通常はコンピュータ)にアクセスできる範囲内にあること。最大ケーブ ル長と設定の詳細については、261ページの一般仕様を参照してください。
- 動作条件:ご使用のプリンタは、倉庫や生産現場を含め、幅広い環境および電気条件で動作するよう に設計されています。表 1 に、プリンタ動作時の温度および相対湿度の要件を示します。

モード	温度	相対湿度
熱転写	5 ~ 40°C (40 ~ 104°F)	20~ 85%(結露なし)
ダイレクト・サーマル	0 ~ 40°C (32 ~ 104°F)	

表1・動作時の温度および湿度

プリンタ・コンポーネントの説明

KA

図 1 に、標準プリンタの用紙コンパートメント内にあるコンポーネントを示します。プリンタ・モデル とインストール済みオプションによって、プリンタの外観は多少異なる場合があります。ラベルの付い ているコンポーネントは、本書の手順で言及されています。

注 • プリンタ内のコンポーネントは、色分けされています。

- 操作上、手で触る必要のある箇所は、金色になっており、本書の図解でも金色でハイライトされています。
- 本書の図解では一部のコンポーネントは、強調したり明確にしたりする目的で明るい青色でハイラ イトされています。



図 1・プリンタ・コンポーネント

1	用紙アクセス用ドア
2	印字ヘッドの圧力トグル
3	印字ヘッド・アセンブリ
4	コントロール・パネル・ディスプレイ
5	プラテン・ローラー
6	コントロール・パネル
7	USB ホスト・ポート
8	印字ヘッド・オープン・レバー

9	リボン巻き取りスピンドル
10	リボン・サプライ・スピンドル
11	リボン・ガイド・ローラー
12	用紙ガイド調節ノブ
13	透過式用紙センサーの調整つまみ
14	用紙ダンサー・アセンブリ
15	用紙サプライ・スピンドル

印字モードの選択

使用する用紙および使用可能なプリンタ・オプションにあった印字モードを使用してください (図 2)。 ロール用紙と折り畳み用紙の用紙経路は同じです。

耒	2.	印字干一	ドと・	プリンタ・	オプミ	ノヨン
23	~ -	ᄢᆍᆫ	· • • .	/ / / /	~ / / /	

印字モード	説明
切り取りモード	このモード(デフォルト)は、任意のプリンタ・オプションおよびほとんどの用 紙タイプで使用できます。
	プリンタは、指定されたラベル・フォーマットで印刷します。プリンタのオペレ ータは、印刷されたラベルをいつでも切り取ることができます。
剥離モード	このモードはプリンタに巻き取りオプションがある場合に使用できます。 プリンタは、印刷中に台紙からラベルを剥離し、ラベルが取り除かれるまで一時 停止します。台紙は巻き取りプレートを使用することなく巻き取りスピンドルに 巻き取られます。
巻き取り	このモードはプリンタに巻き取りオプションがある場合にのみ使用できます。 プリンタは、ラベル間の一時停止なしで印刷します。用紙は印刷後、芯に巻かれ ます。巻き取りプレートは、ラベルが台紙から剥がれないようにするために使用 されます。
カッター モード	このモードはプリンタにカッター・オプションがある場合にのみ使用できます。 プリンタはラベルが 1 枚印刷されるたびに、ラベルとラベルの間を切断します。
遅延カット	このモードはプリンタにカッター・オプションがある場合にのみ使用できます。 プリンタは遅延カット ZPL コマンド (~JK) を待機してから、最後に印刷されたラ ベルを切り離します。
台紙なし剥離 *	* 今後の機能に予約済み。
台紙なし巻き取り *	
台紙なし切り取りモード *	
アプリケータ	このモードはラベルを貼り付ける機械とともに使用します。 プリンタはアプリケータから信号を受け取ると、印刷を行います。アプリケータ ・インターフェイスの詳細については、メンテナンス・マニュアルの上級ユーザ 一向け情報セクションを参照してください。

プリンタのセットアップと操作



<image>



1	切り取り(標準)
2	カッター・オプション
3	│剥離モード用の巻き取りオプション・セット
4	巻き取りモード用の巻き取りオプション・セット

図 2・プリンタ・オプション

用紙の装着

いずれの印字モードであっても、ロール用紙または折り畳み用紙の装着については、このセクションの 説明に従ってください。

注意・印字ヘッドが開いている近くで作業をする場合、指輪、腕時計、ネックレス、ID バッジなど、 印字ヘッドに触れそうな金属製のものはすべて外してください。印字ヘッドが開いている近くで作業を する際、プリンタの電源は必ずしも切る必要はありませんが、Zebra では、万一に備えて電源をオフに することを推奨します。電源を切ると、ラベル・フォーマットなどの一時設定はすべて失われるため、 印刷を再開する前に再度読み込む必要があります。

プリンタに用紙を挿入

ロール用紙と折り畳み用紙の用紙装着経路は同じであるため、このセクションでは図の大部分がロール 用紙のものを示しています。

1. 用紙アクセス用ドアを開きます。



2. 破れや汚れのあるタグやラベル、接着剤やテープでくっついたタグやラベルをすべて取り除いて廃棄 します。



プリンタのセットアップと操作

3. プリンタにロール用紙または折り畳み用紙を挿入します。

ロール用紙

用紙のロールを用紙サプライ・スピンドルに配置します。ロールを奥まで押し込みます。





折り畳み用紙

折り畳み用紙はプリンタの後部または下に保管できます。用紙の保管位置によって、後部または底部 のアクセス・スロットから用紙をフィードします。



4. ご使用のプリンタは、次のどの印字モードで動作しますか? (印字モードの詳細については、 15 ペ ージの印字モードの選択 を参照してください)

使用する用紙	操作
切り取りモード	20 ページの切り取りモードに進みます。
剥離モードまたはアプリケータ	24 ページの剥離モードまたはアプリケータ・モー
	ドに進みます。
巻き取り	33 ページの巻き取りモードに進みます。
カッター モードまたは遅延カット	41 ページのカッター・モードまたは遅延カット・
	て一下に進めまり。

切り取りモード



1. 17ページのプリンタに用紙を挿入のセクションの手順に従ってください(まだ行っていない場合)。



 注意・印字ヘッドが熱くなっている可能性があり、重篤な火傷を引き起こす危険があります。印字 ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。

印字ヘッド・オープン・レバーを上方に回して、印字ヘッド・アセンブリを開けます。



プリンタのセットアップと操作

3. 用紙ガイド調整ノブを図のように回転させ、用紙ガイドを全部引き出します。



 4. 注意・印字ヘッドが熱くなっている可能性があり、重篤な火傷を引き起こす危険があります。印字 ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。

用紙は、用紙スピンドル (1) からダンサー・アセンブリ (2) の下を通し、用紙センサー (3) を通っ て、印字ヘッド・アセンブリ (4) の下を通します。用紙裏面が用紙センサーの内側の背面に触れる よう、用紙をスライドさせます。





5. 用紙ガイド調整ノブを図のように回転させ、用紙ガイドが用紙の端に軽く触れるまで移動させます。



6. 使用する用紙を印刷するにはリボンが必要ですか?分からない場合は、 45 ページのリボンを使用す るケースを参照してください。

使用する用紙	操作
感熱用紙 - リボンは不要。	手順7に進みます。
熱転写用紙 - リボンが必要。	 a. リボンをプリンタに装着します (まだしていない場合)。 47 ページのリボンの装着を参照してください。 b. 手順7に進みます。

7. 印字ヘッド・オープン・レバーを下方向に、印字ヘッドが固定位置でロックされるまで回します。



8. 用紙アクセス用ドアを閉めます。



- 9. 適切な印字モードにプリンタを設定します(100ページの印字モードを参照)。
- 一時停止モードを終了して印刷可能にするには一時停止を押します。
 プリンタは、それぞれの設定によって、ラベル・キャリブレートを実行するか、またはラベルをフィードします。
- **11.** 最良の結果を得るには、プリンタをキャリブレートします。 182 ページのリボンと用紙センサーの キャリブレートを参照してください。
- **12.** 必要に応じて、設定やほかのラベルを印刷して、プリンタが印刷可能であることを確認します。 (109 ページの印刷情報を参照)。

これで、切り取りモードの用紙装着は完了です。

剥離モードまたはアプリケータ・モード



- 1. 17 ページのプリンタに用紙を挿入 のセクションの手順に従ってください (まだ行っていない場合)。
- 2. 必要に応じて、図のように剥離位置に巻き取り / ライナー巻き取りプレートをインストールします。



2-a. プリンタ基部の外側にあるスタッドの刻み付きナット (1) を緩めます。



2-b. 巻き取り / 剥離プレートにある鍵穴の大きい穴を刻み付きナットに合わせ、プレートをスライド させてスタッドに当たるまで下げます。



2-c. 刻み付きナットを締めます。



3. 必要であれば、芯がガイド・プレートにぴったりくっつくまで巻き取りスピンドルに芯をスライドさ せます。巻芯はライナー巻き取りには必要ありません。





4.

注意・印字ヘッドが熱くなっている可能性があり、重篤な火傷を引き起こす危険があります。印字 ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。

印字ヘッド・オープン・レバーを上方に回して、印字ヘッド・アセンブリを開けます。



5. 用紙ガイド調整ノブを図のように回転させ、用紙ガイドを全部引き出します。





6.

注意・印字ヘッドが熱くなっている可能性があり、重篤な火傷を引き起こす危険があります。印字 ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。

用紙は、用紙スピンドル (1) からダンサー・アセンブリ (2) の下を通し、用紙センサー (3) を通って、印字ヘッド・アセンブリ (4) の下を通します。用紙裏面が用紙センサーの内側の背面に触れるよう、用紙をスライドさせます。



7. プリンタから用紙を約 500 mm (18 インチ) 引き出します。この露出した部分からラベルを剥がして 廃棄し、ライナーだけを残します。



8. 巻き取り / ライナー巻き取りプレートの後ろにライナーをフィードします。

プリンタのセットアップと操作



9. フックを巻き取りスピンドルから取り外します。

10. 図のように、巻き取りスピンドルの周りにライナーを巻き取ります。巻き取りスピンドルを何回か回 してライナーをきつく巻きつけ、たるみを取ります。



11. ライナーにスピンドルのフックを再度取り付けます。フックの長い方の終端をガイド・小さい穴 (1) に挿入します。フックの短い方の端を調整ナットの中心の穴 (2) に挿入します。



12. 用紙ガイド調整ノブを図のように回転させ、用紙ガイドが用紙の端に軽く触れるまで移動させます。



13. 使用する用紙を印刷するにはリボンが必要ですか?分からない場合は、 45 ページのリボンを使用するケースを参照してください。

使用する用紙	操作
感熱用紙 - リボンは不要。	手順 14 に進みます。
熱転写用紙 - リボンが必要。	 a. リボンをプリンタに装着します (まだしていない場合)。47ページのリボンの装着を参照してください。 b. 手順 14 に進みます。

14. 印字ヘッド・オープン・レバーを下方向に、印字ヘッドが固定位置でロックされるまで回します。



15. 用紙アクセス用ドアを閉めます。



- **16.** プリンタを適切な印字モードに設定します (詳細については、 100 ページの印字モードを参照して ください)。
- 17. 一時停止モードを終了して印刷可能にするには一時停止を押します。 プリンタは、それぞれの設定によって、ラベル・キャリブレートを実行するか、またはラベルをフィードします。
- **18.** 最良の結果を得るには、プリンタをキャリブレートします。 182 ページのリボンと用紙センサーの キャリブレートを参照してください。
- **19.** 必要に応じて、設定やほかのラベルを印刷して、プリンタが印刷可能であることを確認します。 (109 ページの印刷情報を参照)。

これで、剥離モードの用紙セットは完了です。

巻き取りモード



- 1. 17ページのプリンタに用紙を挿入のセクションの手順に従ってください(まだ行っていない場合)。
- 必要に応じて、図のように巻き取り位置に巻き取り/ライナー巻き取りプレートをインストールします。





2-a. 巻き取り / ライナー巻き取りプレート用の 4 つのマウント・スロットの位置を確認します。

2-b. 巻き取り / ライナー巻き取りプレートにある 4 つのマウント・タブの位置を確認します。





2-c. 巻き取りプレートのマウント・タブを、プリンタのマウント・スロットにはめ、巻き取りプレ ートを左にスライドさせて、それ以上進まないところまで押し込みます。

3. 芯がガイド・プレートにぴったりくっつくまで、巻き取りスピンドルに芯をスライドさせます。





4.

注意・印字ヘッドが熱くなっている可能性があり、重篤な火傷を引き起こす危険があります。印字 ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。

印字ヘッド・オープン・レバーを上方に回して、印字ヘッド・アセンブリを開けます。



5. 用紙ガイド調整ノブを図のように回転させ、用紙ガイドを全部引き出します。




6.

注意・印字ヘッドが熱くなっている可能性があり、重篤な火傷を引き起こす危険があります。印字 ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。

用紙は、用紙スピンドル (1) からダンサー・アセンブリ (2) の下を通し、用紙センサー (3) を通って、印字ヘッド・アセンブリ (4) の下を通します。用紙裏面が用紙センサーの内側の背面に触れるよう、用紙をスライドさせます。



7. プリンタから用紙を約 500 mm (18 インチ) 引き出します。





8. 巻き取り / ライナー巻取りプレートに用紙をフィードします。

9. 図のように、用紙を巻き取りスピンドルの周りに巻き取ります。巻き取りスピンドルを何回か回して 用紙をきつく巻きつけ、たるみを取ります。



10. 用紙ガイド調整ノブを図のように回転させ、用紙ガイドが用紙の端に軽く触れるまで移動させます。



11. 使用する用紙を印刷するにはリボンが必要ですか?分からない場合は、 45 ページのリボンを使用するケースを参照してください。

使用する用紙	操作
感熱用紙 - リボンは不要。	手順 12 に進みます。
熱転写用紙 - リボンが必要。	 a. リボンをプリンタに装着します (まだしていない場合)。47ページのリボンの装着を参照してください。 b. 手順 12 に進みます。

12. 印字ヘッド・オープン・レバーを下方向に、印字ヘッドが固定位置でロックされるまで回します。



13. 用紙アクセス用ドアを閉めます。



- 14. プリンタを巻き取りモードに設定します (詳細については、 100 ページの印字モードを参照してく ださい)。
- 15. 一時停止モードを終了して印刷可能にするには一時停止を押します。 プリンタは、それぞれの設定によって、ラベル・キャリブレートを実行するか、またはラベルをフィードします。
- 16. 最良の結果を得るには、プリンタをキャリブレートします。 182 ページのリボンと用紙センサーの キャリブレートを参照してください。
- **17.** 必要に応じて、設定やほかのラベルを印刷して、プリンタが印刷可能であることを確認します。 (109 ページの印刷情報を参照)。

これで、巻き取りモードでの用紙の装着は完了です。

カッター・モードまたは遅延カット・モード



1. 17ページのプリンタに用紙を挿入のセクションの手順に従ってください(まだ行っていない場合)。



2. 注意・印字ヘッドが熱くなっている可能性があり、重篤な火傷を引き起こす危険が あります。印字ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。

印字ヘッド・オープン・レバーを上方に回して、印字ヘッド・アセンブリを開けます。



プリンタのセットアップと操作

3. 用紙ガイド調整ノブを図のように回転させ、用紙ガイドを全部引き出します。





注意・印字ヘッドが熱くなっている可能性があり、重篤な火傷を引き起こす危険があります。印字ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。

用紙は、用紙スピンドル (1) からダンサー・アセンブリ (2) の下を通し、用紙セン サー (3) を通って、印字ヘッド・アセンブリ (4) の下を通します。用紙裏面が用紙 センサーの内側の背面に触れるよう、用紙をスライドさせます。





5.

注意・カッターには鋭い刃が付いています。指で刃をなでたり、刃に触れたりしな いように注意してください。

カッターを通して用紙をフィードします。



6. 用紙ガイド調整ノブを図のように回転させ、用紙ガイドが用紙の端に軽く触れるまで移動させます。



7. 使用する用紙を印刷するにはリボンが必要ですか?分からない場合は、 45 ページのリボンを使用す るケースを参照してください。

使用する用紙	操作
感熱用紙 - リボンは不要。	手順8に進みます。
熱転写用紙 - リボンが必要。	a. リボンをプリンタに装着します(まだしていない場合)。 47 ペ ージのリボンの装着を参照してください。 b. 手順 8 に進みます。



8. 印字ヘッド・オープン・レバーを下方向に、印字ヘッドが固定位置でロックされるまで回します。

9. 用紙アクセス用ドアを閉めます。



- **10.** プリンタを適切な印字モードに設定します (詳細については、 100 ページの印字モードを参照して ください)。
- 一時停止モードを終了して印刷可能にするには一時停止を押します。
 プリンタは、それぞれの設定によって、ラベル・キャリブレートを実行するか、またはラベルをフィードします。
- 12. 最良の結果を得るには、プリンタをキャリブレートします。 182 ページのリボンと用紙センサーの キャリブレートを参照してください。
- **13.** 必要に応じて、設定やほかのラベルを印刷して、プリンタが印刷可能であることを確認します。 (109 ページの印刷情報を参照)。

これで、カッター・モードでの用紙の装着は完了です。

リボンを使用するケース

リボンとは、熱転写処理の際に用紙に転写されるワックス、レジン、またはワックス・レジンで片面が コーティングされた薄いフィルムです。リボンを使用する必要があるかどうか、どれくらいの幅のリボ ンを使用するかは、用紙によって決まります。

リボンを使用する場合、使用する用紙の幅より広いリボンを使用する必要があります。リボンの幅が用 紙の幅よりも狭いと、印刷ヘッドの領域が保護されず、印刷ヘッドの寿命を縮めるおそれがあります。

リボンを使用するケース

熱転写用紙に印刷する場合はリボンが必要です。一方、感熱用紙ではリボンは不要です。特定の用紙に ついてリボンを使用する必要があるかどうかを判別するには、用紙のスクラッチ・テストを実行します。

- 1. 用紙の印刷面を指の爪でさっとこすります。
- 2. 用紙に黒いスジが現れましたか?

黒いスジの状態	用紙のタイプ
用紙に現れない	熱転写用紙です。リボンが必要です。
用紙に現れる	感熱用紙です。リボンは不要です。

リボンのコーティング面

リボンはコーティング面を内側、または外側にして巻かれています(図 3)。このプリンタでは、外側が コーティングされたリボンのみを使用できます。ただし、オプションのスピンドルを購入し装着された 場合は、内側がコーティングされたリボンも使用可能です。詳細は公認の Zebra 販売会社に連絡してく ださい。

特定のリボンでコーティング面が内側か外側か明確でない場合は、粘着性テストまたはリボンのスクラ ッチ・テストを行い、コーティング側を確認してください。

図 3・コーディング面が外側のリボンとコーディング面が内側のリボン



粘着性テスト

ラベルを使用できる場合、粘着性のテストを実行して、リボンのコーティング面を判別します。この方 法は、すでに装着されているリボンに対して非常に有効です。

- 1. ラベルをライナーから剥がします。
- 2. ラベルの粘着面の端をリボンの外側の表面に押し付けます。
- 3. ラベルをリボンから剥がします。

4. 結果を観察します。リボンのインクが少しでもラベルに付いていますか?

リボンからのインクの 状態	対応	
ラベルにインクが付い た	リボンの外側がコーティングされています。このプリンタで 使用 できます 。	
ラベルにインクが付か なかった	リボンの内側がコーティングされています。標準プリンタで は使用 できません 。オプションのリボン・スピンドルは、内 側がコーティングされたリボンを使用する場合に利用できま す。詳細は公認の Zebra 販売会社に連絡してください。 この結果を確認するには、リボン・ロールの反対側の表面で テストを繰り返してください。	X

リボンのスクラッチ・テスト

ラベルを使用できない場合、リボンのスクラッチ・テストを実行します。

- 1. リボンをロールから少し引き出します。
- 2. リボンの引き出した部分を、リボンの外側が用紙と接するように用紙に置きます。
- 3. リボンの引き出した部分の内側を指の爪でこすります。
- 4. リボンを用紙から外します。
- 5. 結果を観察します。用紙にリボンの跡が付きましたか?

リボンの跡	対応	
用紙にリボンの跡が付 いている	リボンの外側がコーティングされています。このプリンタで 使用 できます 。	
用紙にリボンの跡が付 いていない	リボンの内側がコーティングされています。標準プリンタで は使用 できません 。オプションのリボン・スピンドルは、内 側がコーティングされたリボンを使用する場合に利用できま す。詳細は公認の Zebra 販売会社に連絡してください。 この結果を確認するには、リボン・ロールの反対側の表面で テストを繰り返してください。	J

リボンの装着



注・この項は、熱転写オプションが装着されたプリンタのみに適用されます。

リボンを使用するのは熱転写ラベルのみです。感熱ラベルの場合は、プリンタにリボンを装着しないで ください。特定の用紙でリボンを使用する必要があるかどうか判別するには、 45 ページのリボンを使用 するケースを参照してください。

注意・印字ヘッドが開いている近くで作業をする場合、指輪、腕時計、ネックレス、ID バッジなど、 印字ヘッドに触れそうな金属製のものはすべて外してください。印字ヘッドが開いている近くで作業 をする際、プリンタの電源は必ずしも切る必要はありませんが、Zebra では、万一に備えて電源をオフ にすることを推奨します。電源を切ると、ラベル・フォーマットなどの一時設定はすべて失われるた め、印刷を再開する前に再度読み込む必要があります。



重要・印字ヘッドの磨耗を防ぐために、用紙より幅の広いリボンを使用してください。コーティング面 を外側にして巻かれているリボンでなければなりません。

1. 用紙アクセス用ドアを開きます。





2.

注意・印字ヘッドが熱くなっている可能性があり、重篤な火傷を引き起こす危険があります。印字 ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。

印字ヘッド・オープン・レバーを上方に回して、印字ヘッド・アセンブリを開けます。



3. リボンのロールをリボン・サプライ・スピンドルに装着し、リボンの巻き終わり部分を図のように垂らします。ロールを奥まで押し込みます。





4. 図に示すように、リボンは印字ヘッド・アセンブリの下から左側へ通します。

5. 印字ヘッド・アセンブリの下にリボンを奥まで戻し、リボン巻き取りスピンドルに巻きつけます。示 されている方向にスピンドルを数回回して、リボンの締め付けと調整を行います。



6. 用紙はプリンタに装着済みですか?



プリンタ・ドライバのインストール、プリンタとコンピュータの接続

このセクションでは、プリンタをコンピュータのデータ通信インターフェイスに接続する前に、Zebra セットアップ・ユーティリティを使用して、Microsoft Windows[®]を実行するコンピュータでプリンタ・ ドライバを使用できるようにする方法を示します。このプログラムをまだインストールしていない場合 は、このセクションでその方法を学んでください。プリンタをコンピュータに接続するには、使用可能 な接続のどれでも使用できます。



重要・プリンタをコンピュータに接続する前に、Zebra セットアップ・ユーティリティ・プログラムま たは Android デバイス向けの Zebra プリンタ・セットアップ・ユーティリティ・アプリケーション (https://play.google.com/store/apps/details?id=com.zebra.printersetup の Google Play ™ から利用可能) を使用する必要があります。Zebra セットアップ・ユーティリティ・プログラムまたは Zebra プリンタ ・セットアップ・ユーティリティ・アプリケーションなしでプリンタに接続した場合、コンピュータに は正しいプリンタ・ドライバがインストールされません。

Zebra セットアップ・ユーティリティをインストールする

Zebra セットアップ・ユーティリティをコンピュータにインストールしていないか、既存バージョンを 更新したい場合は、このセクションの手順に従ってください。その場合、古いバージョンや Zebra プリ ンタ・ドライバをアンインストールする必要はありません。

Zebra セットアップ・ユーティリティのダウンロード

- http://www.zebra.com/support に移動します。
 Zebra セットアップ・ユーティリティ画面が表示されます。
- 2. 「DOWNLOADS (ダウンロード)」タブで、「ZEBRA SETUP UTILITIES (Zebra セットアップ・ユー ティリティ)」オプションの下にある 「Download (ダウンロード)」ボタンをクリックします。 End User License Agreement (EULA) を読み、内容を承諾するように促されます。



IMPORTANT PLEASE READ CAREFULLY. This End User License Agreement ("EULA") is a legal agreement between you (either an individual or a single entity) and ZH Corp ("Zebra") for software, owned by Zebra and its affiliated companies and its third party suppliers and licensors, that accompanies this EULA. ("Software"). BY USING THE SOFTWARE, YOU ACKNOWLEDGE ACCEPTANCE OF THE TERMS OF THIS EULA. IF YOU DO NOT ACCEPT THESE TERMS, DO NOT USE THE SOFTWARE.

3. EULA の条件に同意する場合は、

「ACCEPT AND BEGIN DOWNLOAD NOW(同意して今すぐダウンロードを開始)」をクリックします。

ブラウザに応じて、実行ファイルを実行または保存できます。

Do you want to run or save zsu-1191137.exe (8.42 MB) from www.zebra.com ?				×
Inis type of file could harm your computer.	Run	Save	•	Cancel
Opening zsu-1191148.exe You have chosen to open: I zsu-1191148.exe which is: Binary File (8.5 MB) from: https://www.zebra.com Would you like to save this file? Save File Cancel	Ĩ			

Zebra セットアップ・ユーティリティの実行

4. プログラムをコンピュータに保存します (ブラウザにプログラムの保存でだけでなく実行のオプションもある場合、この手順はオプションです)。

プリンタのセットアップと操作

5. 実行可能ファイルを実行します。コンピュータからファイルの実行許可を求められる場合は、適切な ボタンのクリックで実行を許可します。

次にコンピュータが表示する内容は、Zebra セットアップ・ユーティリティがインストール済みかど うかによって異なります。コンピュータのプロンプトに従って、手順を実行します。



Zebra セットアップ・ユーティリティの新規インストール

- 6. 「Next (次へ)」をクリックします。
 - End User License Agreement (EULA) を読み、内容を承諾するように再度促されます。

🗞 Zebra Setup Utilities - InstallAware Wizard	X
License Agreement Please carefully read the following license agreement.	र्क्त , ZEBRA
END USER LICENSE AGREEMENT (UNRESTRICTED SOFTWARE)	<u>^</u>
IMPORTANT PLEASE READ CAREFULLY: This End User License Agreement ("EULA") is a legal agr you (either an individual or a single entity) and Zebra International Holdings Corporation ("Zebra") for owned by Zebra and its affiliated companies and its third party suppliers and licensors, that accompani ("Software"). BY USING THE SOFTWARE, YOU ACKNOWLEDGE ACCEPTANCE OF THE TERMS O IF YOU DO NOT ACCEPT THESE TERMS, DO NOT USE THE SOFTWARE.	reement between software, ies this EULA. DF THIS EULA.
I OP ANT OF LICENSE. Zohn assets you End Line Customer, the following sights arounded that you I accept the terms of the license agreement InstallAware	comply with all

7. EULA の条件に同意する場合は、

「I accept the terms of the license agreement (使用許諾契約の条件に同意します)」をクリックします。

8. 「Next (次へ)」をクリックします。



9. 必要に応じてインストール先フォルダを変更し、「Next (次へ)」をクリックします。 プログラムのショートカットの場所を選択するように促されます。



10. 必要に応じて場所ダを変更し、「Next (次へ)」をクリックします。 InstallAware ウイザードの終了を促されます。

🗞 Zebra Setup Utilities - InstallAware Wizard			
	Completing the InstallAware Wizard for Zebra Setup Utilities		
ZEBRA	The InstallAware Wizard is now ready to configure Zebra Setup Utilities on this computer. - Click Next to begin configuration - Click Back to change settings - Click Cancel to exit		
	< <u>Back</u> <u>N</u> ext > Cancel		

11. 57 ページの新規または更新インストールの続行に進みます。

Zebra セットアップ・ユーティリティの既存インストールの更新

- **12.** 「Next (次へ)」をクリックします。
 - インストールしたい機能の選択を促されます。

🔖 Zebra Setup Utilities - InstallAware Wizard	
Custom Setup Choose the program features you would like to install.	领• ZEBRA
Click on an icon in the list below to change how a feature is ins	stalled. Feature Description Description for Simple Setup Utility
	Required: 0 bytes Remaining: 326, 184 MB
InstallAware	Next > Cancel

13.「Next (次へ)」をクリックします。 InstallAware ウイザードの終了を促されます。

🗞 Zebra Setup Utilities - InstallAware Wizard		
	Completing the InstallAware Wizard for Zebra Setup Utilities	
ZEBRA	The InstallAware Wizard is now ready to configure Zebra Setup Utilities on this computer. - Click Next to begin configuration - Click Back to change settings - Click Cancel to exit	
< <u>B</u> ack <u>N</u> ext > Cancel		

新規または更新インストールの続行

14.「Next (次へ)」をクリックします。 インストールが開始します。

Installing The progr	Zebra Setup Utilities am features you selected are being configured.	३्ति• ZEBR∕
1	Please wait while the InstallAware Wizard installs Zet This may take several minutes.	ora Setup Utilities.
	Status: Shortcut: Uninst~1 Uninstall Zebra Setup Utilities	
nstallAware —		

インストール中に、ドライバに関する情報が表示されます。

Zebra Setup Utilities - InstallAware Wizard	
Important Information Please carefully read the following program information.	述 ZEBR
This application requires using ZDesigner Windows drivers version 1.5.0	9 or later.
Using earlier versions will cause the message "The selected printer is not supported"	to be displayed in the main screen.
A compatible driver included in this installation can be installed by clicking the "Install	New Printer" button on the main screen.
I have read the information above	
nstallAware	
< <u>B</u> ack <u>N</u> ext >	Cancel

15. その情報を読み、「I have read the information above (上記の情報を読みました)」と書かれたボック スをクリックします。 **16.**「Next (次へ)」をクリックします。 ウイザードによるインストール終了時に行われるオプションが表示されます。

🚸 Zebra Setup Utilities - Insta	IIAware Wizard
	Completing the Wizard for Zebra Setup Utilities
Mr.	You have successfully completed the Wizard for Zebra Setup Utilities.
ZEBRA	<u>R</u> un Zebra Setup Utilities now Read Readme
	To close this wizard, click Finish.
Finish	

- **17.**「Run Zebra Setup Utilities now (今すぐ Zebra セットアップ・ユーティリティを実行)」と書かれた ボックスをクリックします。
- 18.「Finish (完了)」をクリックします。

次にコンピュータが表示する内容は、Zebra プリンタ・ドライバがインストール済みかどうかによっ て異なります。コンピュータのプロンプトに従って、以下の手順を実行します。

現在のインストー ル状況	対応	
Zebra プリンタ・ ドライバをインス トールしたことが ない	System Prepare Wi	zard が表示されます。 mPrepare Wizard what port is your printer connected to? Please specify what computer port your printer is connected to. ④ USB (Universal Serial Bus) ⑤ Other computer ports (Parallel Port, Serial Port, TCP-IP Port,) Help Cancel 《 Back Net > Emistin
	接続ポート	対応
	USB ポート	60 ページのプリンタの USB ポートにコンピュータを 接続するに進みます。
	シリアルまたはパ ラレル・ポート	63 ページのプリンタのシリアルまたはパラレル・ポー トにコンピュータを接続するに進みます。

プリンタのセットアップと操作

現在のインストー ル状況	対応	
Zebra プリンタ・ ドライバをインス トールしたことが ある	Zebra セットアップ	プ・ユーティリティ画面が表示されます。 Hites How displays installed printers. To configure a printer, select it and choose one of the configuration options below. Designer 2TMXX *XXXdpl ZPL Designer 2TMXX *XXXdpl
	接続ポート	対応
	USB ポート	61 ページのコンピュータの USB ポートへのプリンタ 接続に進みます。
	シリアルまたはパ ラレル・ポート	65 ページの Zebra セットアップ・ユーティリティ画面 からのプリンタの追加に進みます。

プリンタの USB ポートにコンピュータを接続する

このセクションの手順は、Zebra セットアップ・ユーティリティ・プログラムのインストール後にのみ 実行します。必要な場合は、続行の前に 51 ページの Zebra セットアップ・ユーティリティをインスト ールするの手順を完了してください。

()

重要・ただし、Zebra セットアップ・ユーティリティをインストールしてから、プリンタをコンピュー タに接続する必要があります。Zebra セットアップ・ユーティリティ・プログラムなしでプリンタに接 続した場合、コンピュータには正しいプリンタ・ドライバがインストールされません。

注意・データ通信ケーブルを接続する前に、プリンタの電源がオフ (**O**) になっていることを確認してください。電源オン (I) の状態でデータ通信ケーブルを接続すると、プリンタを損傷するおそれがあります。

System Prepare Wizard の実行

Zebra セットアップ・ユーティリティ画面が表示されている場合は、この画面での操作は不要で す。 61 ページのコンピュータの USB ポートへのプリンタ接続に進みます。

Zebra セットアップ・ユーティリティのプログラムとプリンタ・ドライバを初めてインストールする場合は、System Prepare Wizard の手順の実行を求められます。



図 4 • System Prepare Wizard

1. 「Next (次へ)」をクリックします。

System Prepare Wizard から、コンピュータの USB ポートにプリンタを接続するように促すプロン プトが表示されます。



Finish (完了)」をクリックします。
 Zebra セットアップ・ユーティリティ画面が表示されます。

コンピュータの USB ポートへのプリンタ接続

このセクションの手順は、System Prepare Wizard から促されるか、Zebra セットアップ・ユーティリティ・プログラムを起動した後でのみ実行します。必要な場合は、続行の前に 51 ページの Zebra セット アップ・ユーティリティをインストールするの手順を完了してください。

			Uninstall Printer
			I Refresh Printer List
er Config	uration		
er Config Confi	uration gure the selected printer		
er Config Confi	uration gure the selected printer		
er Config Confi	uration gure the selected printer	 🛒 Downloa	Id Fonts and Graphics
er Config Confi	uration gure the selected printer Configure Printer Settings	🛒 Downloa	Id Fonts and Graphics
er Config Confi	igure the selected printer Configure Printer Settings Configure Print Quality	R Downloa	Id Fonts and Graphics
er Config Confi	igure the selected printer @Configure Printer Settings Configure Print Quality	Downloa	id Fonts and Graphics
er Config Confi	Iuration	Downioa	ad Fonts and Graphics
er Config Confi	igure the selected printer Configure Printer Settings Configure Print Quality Configure Print Connectivity	Downloa	Ind Fonts and Graphics
er Config Confi	iggure the selected printer	Downloa	Id Fonts and Graphics

図 5 • Zebra セットアップ・ユーティリティ画面

3. USB コードの一端をプリンタの USB ポートに接続し、もう一端をコンピュータに接続します。



4. A/C 電源コードのメス側をプリンタ背面の A /C 電源コネクタに接続します。



5. A/C 電源コードのオス側を適切な電源コンセントに差し込みます。



6. プリンタをオン (I) にします。



プリンタのブートアップ時に、ドライバがインストールされ、プリンタが認識されます。

これで、USB 接続のインストールは完了です。

プリンタのシリアルまたはパラレル・ポートにコンピュータを接続する

このセクションの手順は、Zebra セットアップ・ユーティリティ・プログラムのインストール後にのみ 実行します。必要な場合は、続行の前に 51 ページの Zebra セットアップ・ユーティリティをインスト ールするの手順を完了してください。

重要・ただし、Zebra セットアップ・ユーティリティをインストールしてから、プリンタをコンピュー タに接続する必要があります。Zebra セットアップ・ユーティリティ・プログラムなしでプリンタに接 続した場合、コンピュータには正しいプリンタ・ドライバがインストールされません。

注意・データ通信ケーブルを接続する前に、プリンタの電源がオフ (O) になっていることを確認してください。電源オン (I) の状態でデータ通信ケーブルを接続すると、プリンタを損傷するおそれがあります。

Zebra セットアップ・ユーティリティ画面が表示されている場合は、この画面での操作は不要で す。 65 ページの Zebra セットアップ・ユーティリティ画面からのプリンタの追加に進みます。

System Prepare Wizard の実行

Zebra セットアップ・ユーティリティのプログラムとプリンタ・ドライバを初めてインストールする場合は、System Prepare Wizard の手順の実行を求められます。

System Prepare Wizard	×
Printer Driver What port is your printer connected to?	
Please specify what computer port your printer is connected to.	
USB (Universal Serial Bus)	
Other computer ports (Parallel Port, Serial Port, TCP-IP Port,)	
Help Cancel < Back	Einish

図 6 • System Prepare Wizard

1. その他のコンピュータ・ポート(パラレル・ポート、シリアル・ポート、TCP-IP ポートなど)を選 択し、「Next(次へ)」をクリックします。

新しいプリンタ・ウイザードが表示され、インストールの開始を促します。

System Prepare Wizard
Install Printer Driver Installing the printer driver to your system.
Application will launch printer installation wizard allowing you to install the printer driver for your printer. Click on "Finish" to complete this wizard.
Help Cancel < <u>B</u> ack Next > Einish

「Finish (完了)」をクリックします。
 プリンタ・ドライバ・ウィザードが表示されます。



Next (次へ)」をクリックします。
 インストール・オプションの選択を促されます。

•	
1	Install Printer Installs one or multiple printers on the system.
÷.	Uninstall Printer No installed printer found.
•	<u>Remove Preloaded Drivers</u> Removes previously preloaded drivers from the system.

4. 手順6(66ページ)に進みます。

Zebra セットアップ・ユーティリティ画面からのプリンタの追加

Printers	t below displays installed printers. To configure a print	er, select it and choose one of the configuration options below.
2		
		Refresh Printer List
Drinker Cardia		
Printer Config	guration	
Printer Config	guration	
Printer Config Conf	guration ligure the selected printer Toofigure Printer Settings	Download Fonts and Graphics
Printer Config Conf	guration igure the selected printer Configure Printer Settings Configure Print Quality	Download Fonts and Graphics
Printer Config Conf (juration igure the selected printer 霍. Configure Printer Settings	Download Fonts and Graphics
Printer Config Conf	iguration igure the selected printer Configure Printer Settings Configure Print Quality Configure Printer Connectivity	Download Fonts and Graphics Copen Printer Tools Goven Communication With Printer
Printer Config Conf	igure the selected printer The Configure Printer Settings Configure Print Quality Configure Printer Connectivity	Download Fonts and Graphics Copen Printer Tools Gopen Communication With Printer
Printer Config Conf (((General Operat	guration igure the selected printer Configure Printer Settings Configure Print Quality Configure Printer Connectivity tions	Download Fonts and Graphics Open Printer Tools Goven Communication With Printer
Printer Config Conf ((General Operat Perform	guration igure the selected printer Configure Printer Settings Configure Print Quality Configure Printer Connectivity tions m the following application operations	Download Fonts and Graphics Copen Printer Tools Goven Communication With Printer

図 7 • Zebra セットアップ・ユーティリティ画面

5. Zebra セットアップ・ユーティリティ画面で、「Install New Printer(プリンタの新規インストール)」 をクリックします。

インストール・オプションの選択を促されます。

PrnInst - C	rnInst - Options			
Instal P	Installation Options Please select what kind of installation/uninstallation you wish to choose			
•	Install Printer Installs one or multiple printers on the system.			
¢	Uninstall Printer No installed printer found.			
•	<u>Remove Preloaded Drivers</u> Removes previously preloaded drivers from the system.			
	Exit Help < Previous Next >			

6. 「Install Printer(プリンタのインストール)」をクリックします。 プリンタのタイプの選択を促されます。

Please select the manufactur	er and printer you want to install.	
Select the manufacturer and model of your printer. If the driver is in a different folder click <change location="">. You can also choose to install multiple printers at once, using the CTRL key while selecting printers.</change>		
<u>M</u> anufacturers:	Printers:	
ZDesigner	ZDesigner 1055L 2030FI ZDesigner 1055L 3000FI ZDesigner 1055L Plus-203dpi ZPL ZDesigner 1055LPlus-203dpi ZPL ZDesigner 110FAX4 2030FI ZDesigner 110FAX4 300DFI ZDesigner 110K4 203 dpi ZDesigner 110K4 300 dpi ZDesigner 110K4 400 dpi	

 プリンタのモデルと解像度を選択します。
 モデルと解像度はプリンタの部品番号ステッカーに記載されています。このステッカーは通常、用紙 スピンドルの下に貼られています。情報の形式は以下のとおりです。

部品番号: XXXXXXY – xxxxxxxx

ここで、

XXXXX = プリンタ・モデル Y = プリンタ解像度 (2 = 203 dpi、3 = 300 dpi、6 = 600 dpi) たとえば、部品番号 **ZT620**x3 – xxxxxxxx では、

- **ZT620** で、プリンタが ZT620 モデルであることを示し、 **3** で、印字ヘッドの解像度が 300 dpi であることを示しています。
- 8. 「Next (次へ)」をクリックします。
 - プリンタ名、プリンタの接続先ポート、プログラムの言語の指定を求められます。

PrnInst - Options			
Printer Options Please select port, printer name and language.			
Enter the name for your prin done, select <next> to inst Driver version:</next>	iter. Also, select the port your printer is connected to. When you are all the printer and add an icon to the Printers folder. 5.1.16.6854		
Printer <u>n</u> ame:	ZDesigner ZTxxx-xxxdpi ZPL		
A <u>v</u> ailable ports:			
COM3: COM4: Desktop*,pdf Documents*,pdf FILE: LAN_ZT620_203_df LETT:	Add Port Dejete Port		
📃 I want to use this p	I want to use this printer as the Windows default printer.		
Select language:	English 👻		
	Exit Help < Previous Next >		

9. 必要に応じてプリンタ名を変更し、適切なポートと言語を選択します。

10.「Next (次へ)」をクリックします。 他のウイザードの起動を促されます。



11. 必要なオプションを選択して、「Finish (完了)」をクリックします。

プリンタ・ドライバがインストールされます。他のプログラムも影響される可能性があると表示され る場合は、「Next(次へ)」をクリックします。 コンピュータのシリアルまたはパラレル ポートへのプリンタ接続

12. 両方のコードをプリンタの適切なポートに接続します。





シリアル・コネクタ

パラレル・コネクタ

13. コードのもう一端をコンピュータの適切なポートに接続します。

14. A/C 電源コードのメス側をプリンタ背面の A /C 電源コネクタに接続します。



15. A/C 電源コードのオス側を適切な電源コンセントに差し込みます。



16. プリンタをオン (I) にします。



プリンタが起動します。

プリンタの設定 (必要な場合)

17. 必要に応じて、プリンタのポート設定をコンピュータのポート設定に合わせて調整します。詳細については、 93 ページのポートを参照してください。

これで、シリアルまたはパラレル接続のインストールは完了です。

プリンタの イーサネット・ポートからネットワークに接続する

有線プリント・サーバ (イーサネット) 接続を使用したい場合は、その他の使用可能な接続の 1 つを使用 して、コンピュータにプリンタを接続する必要がある可能性があります。プリンタをそれらの接続の 1 つで接続したら、プリンタの有線プリント・サーバを介してローカル・エリア・ネットワーク (LAN) と 通信するようにプリンタを設定します。

Zebra プリント・サーバの詳細については、『ZebraNet 有線プリント・サーバおよびワ イヤレス・プリント・サーバ・ユーザー・ガイド』を参照してください。このガイドの 最新バージョンをダウンロードするには、http://www.zebra.com/zt600-info にアクセスし てください。



- 1. 51 ページの Zebra セットアップ・ユーティリティをインストールするの手順に従って、Zebra セットアップ・ユーティリティをインストールします。
- 2. A/C 電源コードのメス側をプリンタ背面の A /C 電源コネクタに接続します。



3. A/C 電源コードのオス側を適切な電源コンセントに差し込みます。



4. プリンタをオン (I) にします。



プリンタが起動します。

5. ネットワークに接続するイーサネット・ケーブルに、プリンタを接続します。



プリンタがネットワークとの通信を試行します。成功した場合は、LAN のゲートウェイとサブネットの値と、IP アドレスが取得されます。プリンタのディスプレイには、プリンタのファームウェア バージョンと IP アドレスが交互に表示されます。

6. ディスプレイをチェックして、プリンタに IP アドレスが割り当てられたかどうか確認しま す。 133 ページの有線 IP アドレスを参照してください。

プリンタの IP アドレス	対応
0.00.0 または 000.000.000.000	72 ページの LAN 情報に関するプリンタの設定 (必要な 場合) に進みます。
その他の任意の値	73 ページの Zebra セットアップ・ユーティリティ画面 からのプリンタの追加に進みます。

LAN 情報に関するプリンタの設定 (必要な場合)

プリンタがネットワークに自動的に接続した場合は、このセクションの手順を完了する必要はありません。 73 ページの Zebra セットアップ・ユーティリティ画面からのプリンタの追加に進みます。

- 60 ページのプリンタの USB ポートにコンピュータを接続するまたは 63 ページのプリンタのシリ アルまたはパラレル・ポートにコンピュータを接続するの手順に従い、USB ポート、シリアル・ポ ート、またはパラレル・ポートを使用してコンピュータにプリンタを接続します。
- 以下のプリンタ設定を設定します。値を変更するには、Zebra セットアップ・ユーティリティを使用 するか (Zebra セットアップ・ユーティリティ画面で「Configure Printer Connectivity (プリンタ接続 の設定)」をクリック)、以下のリンクに示された方法を使用します。ご使用のネットワークの正し い値については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
 - 136 ページの有線 IP プロトコル (値を「全て」から「確定」に変更)
 - 135ページの有線ゲートウェイ (LAN のゲートウェイ値に一致)
 - 134 ページの有線サブネットマスク (LAN のサブネット値に一致)
 - 133 ページの有線 IP アドレス (一意の IP アドレスをプリンタに割り当て)
- 9. プリント・サーバの設定を行った後、ネットワークをリセットして変更を適用します。 148 ページ のカード リセットを参照してください。
Zebra セットアップ・ユーティリティ画面からのプリンタの追加

10. 必要な場合は、Zebra セットアップ・ユーティリティ・プログラムを開きます。 Zebra セットアップ・ユーティリティ画面が表示されます。

🦼 Zebra Setup Utilities	- • •
Printers The list below displays installed printers. To configure a printer, select it and choose one of th	ne configuration options below.
ZDesigner ZTxxx -xxxdpi ZPL USB001	Install New Printer Refresh Printer List
Printer Configuration	
Configure Print Quality	Points and Graphics
Configure Printer Connectivity	unication With Printer
General Operations Perform the following application operations	
₩ Help I About O Options	

図 8 • Zebra セットアップ・ユーティリティ画面

11.「Install New Printer(プリンタの新規インストール)」をクリックします。 プリンタ・ドライバ・ウィザードが表示されます。



12.「Next (次へ)」をクリックします。 インストール・オプションの選択を促されます。



13.「Install Printer(プリンタのインストール)」をクリックします。 プリンタのタイプの選択を促されます。

PrnInst - Selecting the printer		
Select Printer Please select the manufacturer and printer you want to install.		
Select the manufacturer and model of you <change location="">. You can also choose key while selecting printers.</change>	r printer. If the driver is in a different folder click to install multiple printers at once, using the CTRL	
<u>M</u> anufacturers:	Printers:	
ZDesigner	ZD esigner 105SL 203DPI ZD esigner 105SL 300DPI ZD esigner 105SLPlus-203dpi ZPL ZD esigner 105SLPlus-300dpi ZPL ZD esigner 110PAX4 203DPI ZD esigner 110PAX4 300DPI ZD esigner 110PAX4 300DPI ZD esigner 110K4 203 dpi ZD esigner 110K4 400 dpi	
	<u>C</u> hange location	
<u>E</u> xi	t Help < Previous Next >	

14. プリンタのモデルと解像度を選択します。

モデルと解像度はプリンタの部品番号ステッカーに記載されています。このステッカーは通常、用紙 スピンドルの下に貼られています。情報の形式は以下のとおりです。

部品番号: XXXXXXY – xxxxxxxx

ここで、

XXXXXX = プリンタ・モデル

Y=プリンタ解像度 (2 = 203 dpi、3 = 300 dpi、6 = 600 dpi)

たとえば、部品番号 ZT620x3 – xxxxxxxx では、

- **ZT620** で、プリンタが ZT620 モデルであることを示し、
- 3 で、印字ヘッドの解像度が 300 dpi であることを示しています。

Next (次へ)」をクリックします。
 プリンタがインストール済みであると通知されます。

Question	×
Printer is already installed. Please select the desired action:	
Update existing printer driver(s)	
Add new printer	
Cancel	

16.「Add new printer (新規プリンタの追加)」をクリックします。 プリンタ名、プリンタの接続先ポート、プリンタ・ディスプレイの言語の指定を求められます。

PrnInst - Options	
Printer Options Please select port, prin	iter name and language.
Enter the name for your prin done, select <next> to insta</next>	ter. Also, select the port your printer is connected to. When you are all the printer and add an icon to the Printers folder.
Driver version:	5.1.16.6854
Printer <u>n</u> ame:	ZDesigner ZTxxx-xxxdpi ZPL
Available ports:	
CDM3: CDM4: DesktopV:pdf DocumentsV:pdf FILE: LAN_ZT620_203_dp LPT1: Want to use this p	i_mini_labels
Calaatilanan	
Select language:	English 👻
	Exit Help < Previous Next >

17.「Add Port (ポートの追加)」をクリックします。 ポートの名前とプリンタの IP アドレスの指定を求められます。

Advanced TCP/IP Port Configuration
Port Name
TCP/IP Data Printer Name or IP Address: Port Number: 9100
OK Cancel



注・他のアプリケーションを開いていると、別のプロセスでドライバがロックされていると表示される可能性があります。このインストールを続行する前に、「Next(次へ)」をクリックして続行するか、「Exit(終了)」をクリックして作業内容を保存できます。

18. 使用可能なポートのリストに表示されたときに認識できる名前をポートに指定します。

Advanced TCP/IP Port Configuration
Port Name <u>N</u> ame: LAN_ZTxxx xxxdpi Ethemet
TCP/IP Data Printer Name or IP Address: Port Number: 9100
OK Cancel

- 19. プリンタの IP アドレスを入力します。これは、自動的に割り当てられたアドレスか、前の画面で手 動指定したアドレスです。
- 20.「OK」をクリックします。

割り当てたポート名でプリンタ・ドライバが作成されます。使用可能なポートのリストに、新しいプ リンタ・ポートが表示されます。

Options		
Printer Options Please select port, prin	ter name and language.	
Enter the name for your prin done, select <next> to insta</next>	ter. Also, select the port your pri all the printer and add an icon to	nter is connected to. When you are the Printers folder.
Driver version:	5.1.07.5675	
Printer name:	ZDesigner ZTxxx xxxdpi ZPL	
Available ports:		
COM4: COM6: Desktop*.pdf Documents*.pdf FILE: HPDIU_192.168.0.2	-	Add Port Dejete Port
LAN_ZTXXX XXXdpi	Ethernet	<u> </u>
I want to use this p	rinter as the Windows <u>d</u> efault pr	inter.
Select language:	English	•
	<u>E</u> xit <u>H</u> elp	<u>Next</u>

21.「Next (次へ)」をクリックします。 他のウイザードの起動を促されます。



- 22. 必要なオプションを選択して、「Finish (完了)」をクリックします。
 - プリンタ・ドライバがインストールされます。他のプログラムも影響される可能性があると表示され る場合は、適切なオプションをクリックして続行します。

The li	ist below displays installed printers. Tr ZDesigner ZTxxx-xxxdpi ZP USB001	o configure a pr	inter, select it and choose one ZDesigner ZTxxx-xxxdpi ZPL (1) LAN_ZTxxx xxxdpi Ethernet	e of the configuration options below.
Printer Conf	iguration figure the selected printer Configure Printer Setti	ngs	Down	load Fonts and Graphics
	Configure Print Quali	ity		Open Printer Tools
	Configure Printer Conne	ctivity	🗐 Open C	ommunication With Printer
General Oper	ations rm the following application operatio	ons		

これで、有線 (イーサネット) 接続のインストールは完了です。

プリンタを無線ネットワークに接続する

プリンタのオプションの無線プリント・サーバを使用したい場合は、まず、その他の使用可能な接続の 1 つを使用して、コンピュータにプリンタを接続する必要があります。プリンタをそれらの接続の 1 つ で接続したら、無線プリント・サーバを介してワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク (WLAN) と通信するようにプリンタを設定します。

Zebra プリント・サーバの詳細については、『ZebraNet 有線プリント・サーバおよびワ イヤレス・プリント・サーバ・ユーザー・ガイド』を参照してください。このガイドの 最新バージョンをダウンロードするには、http://www.zebra.com/zt600-info にアクセスし てください。



- 1. 51 ページの Zebra セットアップ・ユーティリティをインストールするの手順に従って、Zebra セットアップ・ユーティリティをインストールします。
- 60 ページのプリンタの USB ポートにコンピュータを接続するまたは 63 ページのプリンタのシリ アルまたはパラレル・ポートにコンピュータを接続するの手順に従い、USB ポート、シリアル・ポ ート、またはパラレル・ポートを使用してコンピュータにプリンタを接続します。
- 3. 以下のプリンタ設定を設定します。値を変更するには、Zebra セットアップ・ユーティリティを使用 するか (Zebra セットアップ・ユーティリティ画面で「Configure Printer Connectivity (プリンタ接続 の設定)」をクリック)、以下のリンクに示された方法を使用します。ご使用のネットワークの正し い値については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
 - 141 ページの WLAN IP プロトコル (値を「全て」から「確定」に変更)
 - 140 ページの WLAN ゲートウェイ (WLAN のゲートウェイ値に一致)
 - 139 ページの WLAN サブネットマスク (WLAN のサブネット値に一致)
 - ・ 138 ページの WLAN IP アドレス (一意の IP アドレスをプリンタに割り当て)
- **4.** プリント・サーバ設定を行った後、ネットワークをリセットして変更を適用します。 148 ページの カード リセットを参照してください。

Zebra セットアップ・ユーティリティ画面からのプリンタの追加

5. 必要な場合は、Zebra セットアップ・ユーティリティ・プログラムを開きます。 Zebra セットアップ・ユーティリティ画面が表示されます。

🦼 Zebra Setup Utilities	_ 0 🗾
Printers	
The list below displays installed printers. To configure a printer, select it and choose one of the	e configuration options below.
70-acianae 77.000 1000461 701	Install New Printer
USB001	Uninstall Printer
	Refresh Printer List
Printer Confirmation	
Configuration Configuration	
Configure Printer Settings	Fonts and Graphics
Configure Brint Quality	Printer Tools
	Printer roots
Configure Printer Connectivity	unication With Printer
General Operations	
Perform the following application operations	
Help About Options	

図 9・Zebra セットアップ・ユーティリティ画面

6. 「Install New Printer.(プリンタの新規インストール)」をクリックします。 プリンタ・ドライバ・ウィザードが表示されます。



「Next (次へ)」をクリックします。
 インストール・オプションの選択を促されます。



8. 「Install Printer(プリンタのインストール)」をクリックします。 プリンタのタイプの選択を促されます。

PrnInst - Selecting the printer		
Select Printer Please select the manufacturer and printer you want to install.		
Select the manufacturer and model of you <change location="">. You can also choose key while selecting printers.</change>	r printer. If the driver is in a different folder click to install multiple printers at once, using the CTRL	
<u>M</u> anufacturers:	Printers:	
ZDesigner	ZD esigner 105SL 2030PI ZD esigner 105SL 2000PI ZD esigner 105SLPlus-203dpi ZPL ZD esigner 105SLPlus-300dpi ZPL ZD esigner 110PAX4 2030PI ZD esigner 110PAX4 300DPI ZD esigner 110PAX4 500 dpi	
	Change location	
Exit	Help < <u>Previous</u> <u>Next ></u>	

9. プリンタのモデルと解像度を選択します。

モデルと解像度はプリンタの部品番号ステッカーに記載されています。このステッカーは通常、用紙 スピンドルの下に貼られています。情報の形式は以下のとおりです。

部品番号: XXXXXXY – xxxxxxxx

ここで、

XXXXXX = プリンタ・モデル

Y=プリンタ解像度 (2 = 203 dpi、3 = 300 dpi、6 = 600 dpi)

たとえば、部品番号 ZT620x3 – xxxxxxxx では、

- **ZT620** で、プリンタが ZT620 モデルであることを示し、
- 3 で、印字ヘッドの解像度が 300 dpi であることを示しています。

10.「Next (次へ)」をクリックします。 プリンタがインストール済みであると通知されます。

Question	×
Printer is already installed. Please select the desired action:	
Update existing printer driver(s)	
Add new printer	
Cancel	

11.「Add new printer (新規プリンタの追加)」をクリックします。 プリンタ名、プリンタの接続先ポート、プリンタ・ディスプレイの言語の指定を求められます。

PrnInst - Options	
Printer Options Please select port, prir	iter name and language.
Enter the name for your prin done, select <next> to insta</next>	ter. Also, select the port your printer is connected to. When you are all the printer and add an icon to the Printers folder.
Driver version:	5.1.16.6854
Printer <u>n</u> ame:	ZDesigner ZT xxx-xxxdpi ZPL
Available ports:	
COM3: COM4: DesktopV:.pdf DocumentsV:.pdf FILE: LAN_ZT620_203_dp LPT1:	i mini_labels
Select language:	English
	Exit Help < Previous Next >

12.「Add Port (ポートの追加)」をクリックします。 ポートの名前とプリンタの IP アドレスの指定を求められます。

Advanced TCP/IP Port Configuration
Port Name
TCP/IP Data Printer Name or IP Address: Port Number: 9100
OK Cancel



注・他のアプリケーションを開いていると、別のプロセスでドライバがロックされていると表示される可能性があります。このインストールを続行する前に、「Next(次へ)」をクリックして続行するか、「Exit(終了)」をクリックして作業内容を保存できます。

13. 使用可能なポートのリストに表示されたときに認識できる名前をポートに指定します。

Advanced TCP/IP Port Configuration	X
Port Name <u>N</u> ame: LAN_ZTxxx xxxdpi Wireless	
TCP/IP Data Printer Name or IP Address: Port Number: 9100	
ОК	Cancel

- 14. プリンタの IP アドレスを入力します。これは、自動的に割り当てられたアドレスか、前の画面で手 動指定したアドレスです。
- 15.「OK」をクリックします。 割り当てたポート名でプリンタ・ドライバが作成されます。使用可能なポートのリストに、新しいプ リンタ・ポートが表示されます。

Options		
Printer Options Please select port, pri	inter name and language.	
Enter the name for your pri done, select <next> to inst</next>	nter. Also, select the port your prir tall the printer and add an icon to	nter is connected to. When you are the Printers folder.
Driver version:	5.1.07.5675	
Printer <u>n</u> ame:	ZDesignerZTxxx xxxdpi ZPL	
Available ports:		
COM6: Desktop*,pdf Documents*,pdf FILE: HPDIU_192.168.0.2 LAN_ZTxxx+xxxdpi LAN_ZTxxx+xxxdpi I want to use this Select language:	Ethernet Wireless printer as the Windows default pri English	Add Port
	English	
	<u>E</u> xit <u>H</u> elp	<u>Next ></u>

16.「Next (次へ)」をクリックします。 他のウイザードの起動を促されます。



- 17. 必要なオプションを選択して、「Finish (完了)」をクリックします。
 - プリンタ・ドライバがインストールされます。他のプログラムも影響される可能性があると表示され る場合は、適切なオプションをクリックして続行します。

^w	ZDesigner ZT420-300dpi ZPL USB001 ZDesigner ZTxxx-xxxdpi ZPL (2) LAN_ZTxxx xxxdpi Wireless		Designer ZTxxx-xxxdpi ZPL) IN_ZTxxx xxxdpi Ethernet	Install New Printer
Printer Conf	iguration			
		S	Jownload	I Fonts and Graphics
	Configure Printer Setting	vity	The second secon	I Fonts and Graphics en Printer Tools

これで、ワイヤレス通信のインストールは完了です。

テスト・ラベルの印刷と調整

用紙を装着し、リボンを取り付け (熱転写用紙の場合)、プリンタ・ドライバをインストールし、プリン タをコンピュータに接続したら、このセクションの指示に従って、テスト・ラベルを印刷します。この ラベルを印刷すると、接続が機能しているかどうか、プリンタ設定の調整が必要かどうかが分かります。

1. Zebra セットアップ・ユーティリティを開いて Zebra セットアップ・ユーティリティ画面に戻ります。

	ZDesigner ZT420-300dpi ZPL USB001		ZDesigner ZTxxx-x: (1) LAN_ZTxxx xxxdpi	exdpi ZPL Ethernet	Uninstall Printer
	ZDesigner ZTxxx-xxxdpi ZPL (2) LAN_ZTxxx xxxdpi Wireless				🙆 Refresh Printer Lis
inter Confi	iguration				
🕼 Con	figure the selected printer				
	Configure Printer Setting			🖷 Download	Fonts and Graphics
	Configure Print Quality			🖳 Ope	n Printer Tools
	Configure Printer Connectiv	ity		Open Comm	unication With Printer

- 2. ご使用のプリンタのプリンタ・ドライバの1つをクリックします。
- 3. 「Open Printer Tools (プリンタ・ツールを開く)」をクリックします。 ツール・ウィンドウに使用可能なプリンタ・コマンドが表示されます。

Tools 💌
Printer Comands
Send command to printer
Print Action
Print configuration label Feed one label Print object list
Command Description — The Print Configuration Label command is used to generate a printer configuration label. The printer configuration label contains information about the printer setup, such as sensor type, network ID, ZPL mode, firmware version, and descriptive data in the printer memory.
<u>S</u> end <u>C</u> lose <u>H</u> elp

 Send (送信)」をクリックして、プリンタ設定ラベルを印刷します。
 接続が正しく機能し、プリンタに用紙とリボン (使用する場合)が正しく装着されている場合は、 プリンタ設定ラベルが印刷されます。

プリンタのセットアップと操作

PRINTER CONF	IGURATION
Zebra Technologies ZTC ZT620R-203dpi ZI 76J162700886	2
+30.0.	DARKNESS
6.0 IPS	PRINT SPEED
TEAR OFF.	PRINT MODE
CONTINUOUS.	MEDIA TYPE
TRANSMISSIVE	SENSOR SELECT
DIRECT-THERMAL	PRINT METHOD
1344	PRINT WIDTH
2000.	LABEL LENGTH
P1085892200005.2	PRINT HEAD ID
15.0IN 380MM	MAXIMUM LENGTH
MAINT. OFF	EARLY WARNING
CONNECTED	USB COMM.
BIDIRECTIONAL RS232 9600 8 BITS	BAUD DATA BITS
NONE	PARITY
XON/XOFF	HOST HANDSHAKE
NONE	PROTOCOL
<pre></pre>	CONTROL PREFIX FORMAT PREFIX DELIMITER CHAR
ZPL II	ZPL MODE
INACTIVE	COMMAND OVERRIDE
FEED	MEDIA POWER UP
DEFAULT	BACKFEED
+000.	LABEL TOP
+0000.	LEFT POSITION
OFF ENABLED PULSE MODE	APPLICATOR PORT ERROR ON PAUSE START PRINT SIG REPRINT MODE
080.	WEB SENSOR
090.	MEDIA SENSOR
255.	TAKE LABEL
027	MARK SENSOR MARK MED SENSOR TRANS GAIN TRANS BASE
060. 002. 100.	TRANS LED MARK GAIN MARK LED MODES ENABLED
1344 8/MM FULL	MODES DISABLED RESOLUTION LINK-OS_VERSION
V80.20.03 <	FIRMWARE
1.3	XML SCHEMA
6.6.0 22.89	HARDWARE ID
32768kR:	RAM
524288kE:	ONBOARD FLASH
NONE	FORMAT CONVERT
MM/DD/YYYY 24HR	IDLE DISPLAY
06:40.	RTC TIME
ENABLED.	ZBI
2.1.	ZBI VERSION
READY TM:M6E MICRO 20.00.00.01	ZBI STATUS RFID READER RFID HW VERSION RFID FW VERSION
USA/CANADA	RFID REGION CODE
USA/CANADA	RFID COUNTRY CODE
RFID OK	RFID ERR STATUS
16 16 F0	RFID READ PWR RFID WRITE PWR PROG. POSITION RFID VALID CTR
0 NONE	RFID VOID CTR ADAPTIVE ANTENNA RFID ANTENNA NONRESET CNTR
570 LABELS	RESET CNTR1
570 LABELS	RESET CNTR2
2,798 IN	NONRESET CNTR
2,738 IN 2,798 IN 7,107 CM 7,107 CM	RESET CNTR2 NONRESET CNTR RESET CNTR1
7,107 CM. 001 WIRELESS **** EMPTY	RESET CNTR2 SLOT 1 SLOT 2 MASS STORAGE COUNT
Ŏ	HID COUNT
OFF.	USB HOST LOCK OUT
FIRMWARE IN THIS PR	INTER IS COPYRIGHTED

図 10・プリンタ設定ラベルのサンプル

装着済みかどうか	対応
ラベルは満足できる品質で印刷さ れた	プリンタの印刷準備は完了です。お好みのラベル・デザイナ ・プログラムに進んでください。ZebraDesigner ™ を利用で きます。このツールは http://www.zebra.com からダウンロー ドできます。
ラベルが印刷されない	 a. ツール・ウィンドウを閉じ、正しいプリンタ・ドライバを 選択したかどうか確認してから、「Open Printer Tools (プ リンタ・ツールを開く」をクリックします。再度、ラベル を印刷してみます。 b. ラベルがまた印刷されない場合は、プリンタ / コンピュー タの接続またはプリンタ / ネットワークの接続をチェック します。 c. 必要な場合は、プリンタの設定をコンピュータの設定に合 わせて変更します。
ラベルは印刷されるが、印刷品質 が悪いなどの問題がある	216 ページの診断とトラブルシューティングを参照してくだ さい。

5. プリンタ設定ラベルは印刷されましたか?印刷品質は OK でしたか?

プリンタの設定と調整

このセクションでは、プリンタの設定と調整について説明します。

標準コントロール・パネルの説明

標準コントロール パネルにはプリンタの現在の状態が示され、このパネルで基本的なプリンタの動作を 制御できます。オプションのカラー・タッチ・コントロール・パネルを購入いただけます。機能が異な るため、説明は別のユーザー・ガイドに記載されています。



図 11・コントロール・パネル

1	● ステータス・ラ これらのインジケータ・
	ンフ フンフは、フリンタの現
2	■ 一時停止ランプ 在の状態を表示します。詳
3	≧ データ・ランプ 細については、 229 ペー
4	● 消耗品ランプ 201 / 201 - 201 / 201
5	よ ネットワーク・
	ノノノノ ディフプレイにはプリンタの現在の状能が表示さ
0	カーブーザーがメニュー・システムをナビゲート
	できます。
7	右選択ボタン ボタンを押すと、そのボ
8	左選択ボタン タンの真上のディスプレ
U	イ内に表示されたコマン
	ドが実行されます。
9	上方向ボタンを押すと、パラメータの値が変わり
	ます。通常は、値を増やしたり、選択肢をスクロ
	ールするのに使用します。
10	OK ボタン で、ディスプレイの表示内容を選択ま
	たは確定します。
11	左方向ボタン (メニュー・システムでのみ有効)。
	左ヘナビゲートします。
12	右方向ボタン (メニュー・システムでのみ有効)。
	右ヘナビゲートします。
13	下方向ボタン。パラメータ値を変更します。通常
	は、値を減らしたり、選択肢をスクロールするの
	に使用します。
14	一時停止ボタンを押すと、プリンタ の動作が開
	始または停止します。
15	フィード・ホタンを押すたひにフリンタは空日の
	フベルを1つノィードします。
16	キャンセル・ホタンは、ノリンタか一時停止にな
	・1回押すと、次のフベル・ノオーマットがキャ
	ノセルされより。
	• 2 杪間長押しすると、すべてのラベル・フォー
	マットがキャンセルされます。

標準ディスプレイ画面のナビゲート

表3に、以下を示します。

- コントロール・パネル・ディスプレイの画面からのナビゲーションに使用できるオプション。
- ディスプレイの表示内容を選択または変更する方法。

表3・ナビゲーション

アイドル表示



アイドル表示(91ページの図 12)から、プリンタのホーム・メニュー (91ページの図 13)に進むには、左選択ボタンを押します。

ホーム・メニュー



プリンタの設定と調整

表 3・ナビゲーション (続き)

ユーザー・メニュー



● || ≥ & ÷

ホーム・メニューに戻るには、左選択ボタンを押します。 ユーザー・メニューで 15 秒間なにも操作しないと、プリ ンタは自動的にホーム・メニューに戻ります。 上方向ボタンまたは下方向ボタンを押して有効値をスクロ ールします。



ユーザー・メニューの項目をスクロールするには、左方向 ディスプレイの右下隅に、使用可能な操作が表示されます。

表示された操作を実行するには、OK を押すか、右選択ボ タンを押します。

II (0%

メニューのショートカット



標準ディスプレイのアイドル表示、ホーム・メニュー、ユーザー・メニュー

ZT230 プリンタのコントロール・パネルにはディスプレイがあります。このディスプレイでは、プリン タのステータスを表示したり、稼働パラメータを変更したりできます。このセクションでは、プリンタ のメニュー・システムをナビゲートしてメニュー項目の値を変更する方法を学びます。

アイドル表示 プリンタで電源投入シーケンスが完了すると、アイドル表示に移ります(図 12)。プリン タのディスプレイには、プリンタのファームウェアバージョンと IP アドレスが交互に表示されます。



図 12・アイドル表示

1	プリンタの現在の状態
2	プリンタのファームウェアバージョン(一番上の行)
	と IP アドレス (一番下の行)
$\mathbf{\hat{n}}$	ホーム・メニューのショートカット

ホーム・メニュー ホーム・メニュー (図 13)を使用して、8 つのユーザー・メニュー (92 ページのプ リンタ設定の調整を参照)からプリンタの操作パラメータにアクセスします。図 13 の任意のアイコンを クリックすると、そのユーザー・メニューに関するメニュー項目の説明が表示されます。





終了してアイドル表示 (図 12) に戻ります。

プリンタ設定の調整

このセクションでは、変更可能なプリンタ設定について説明すると共に、プリンタ設定の変更に使用す るツールも特定します。これらのツールには、次のようなものがあります。

- プリンタのユーザー・メニュー
 このセクションで後述する情報を参照してください。
- ZPL コマンドと Set/Get/Do (SGD) コマンド 詳細については、『Zebra[®] プログラミング・ガイド』を参照してください。
- プリンタに有線またはワイヤレスのプリンタ・サーバ接続が有効になっているときのプリンタの Webページ 詳細については、『ZebraNet 有線プリント・サーバおよびワイヤレス・プリント・サーバ・ユーザ ー・ガイド』を参照してください。

参照マニュアルのコピーは、http://www.zebra.com/manuals から入手できます。

プリンタの設定と調整

ユーザー・メニュー 以下に、プリンタのユーザー・メニューと各メニューに表示されるメニュー項目 を示します。メニュー項目の説明を見るには、その項目をクリックします。ナビゲーションの手順につ いては、 89 ページの標準ディスプレイ画面のナビゲートを参照してください。

💽 設定	🎦 ツール	🛃 ネットワーク	RFID
 印字濃度 印字速度 用紙タイプ 印字方式 切り取りモード 印字幅 印字モード Y印字基点 X印字基点 再発行モード 	 印刷情報** アイドル表示 電源投入動作 ヘッドを閉める動作 設定初期化 用紙/リボンC** 診断モード ENERGY STAR USBコンフィグ情報 ZBI有効? 	 ACTプリントサーバ 一次ネットワーク 有線IPアドレス 有線サブネットマスク 有線ゲートウェイ 有線IPプロトコル 有線MACアドレス WLAN IPアドレス WLANサブネットマスク WLANゲートウェイ 	 RFIDステータス RFID調整 RFIDデータの読取 RFIDテスト RFID PRG POS RFIDアンテナ RFID読取りパワー RFID書込みパワー RFID有効カウント RFID無効カウント
ー	 ZBI PRGの実行 ZBI7[°] ロ³[*] ラム停止 USBファイルを印刷 USBからE:にFLをCPY E:からUSBにFL保存 印刷ステーション パスワード保護 APPLCTR ERR: ポーズ 印刷テスト書式 ネットワーク・メニュー* 	 WLAN IP / コトコル WLAN MACアドレス ESSID (ESS_ID) チャネル 信号 IPポート 代替ポート 印刷情報** カード リセット ビジビリティエージェント 設定初期化 	

* 次のユーザー・メニューへのショートカットを示します。

** 利便性のために複数のユーザー・メニューで表示されています。



ー RFID メニュー*

* 次のユーザー・メニューへのショートカットを示します。

** 利便性のために複数のユーザー・メニューで表示されています。

設定 > 印字濃度



印字濃度は、良好な印字品質が得られる最低値に設定してください。濃度の設定が高すぎると、ラベル の印字イメージが不鮮明になったり、バーコードが正しく読み取れなくなったり、リボンが焼け付いて しまったり、印字ヘッドの磨耗を早めてしまう場合があります。

必要に応じて、 225 ページの最適な濃度および速度のテストを使用して、最適な濃度の設定を判断できます。

有効値:	0.0 ~ 30.0
関連の ZPL コマンド :	^MD、~SD
使用する SGD コマンド :	print.tone
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings(プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「General Setup(基本設定)」> 「Darkness(印字濃度)」

設定 > 印字速度



ラベル印刷の速度を、1 秒あたりのインチ数 (ips) で選択します。通常、印字速度を遅くすると、印字品 質は向上します。

有効値:	ZT610 203 dpi = 2 to 14 ips
	ZT610 300 dpi = 2 to 12 ips
	ZT610 600 dpi = 1 to 6 ips
	ZT620 203 dpi = 2 to 12 ips
	ZT620 300 dpi = 2 to 8 ips
関連の ZPL コマンド :	^PR
使用する SGD コマンド :	media.speed

設定 > 用紙タイプ

爻 設定		
— 印字速度	設定	ZT620R
一用紙タイプ		
— 印字方式		田紙タイプ
── 切り取りモード		
— 印字幅		++++++++++++++++++++++++++++++++++++
一 印字モード		++>>//>>/
— Y印字基点		
— X 印字基点		
- 再発行モード	₽	
ー 最大ラベル長		
— カバーを開いた時の明るさ		
── 用紙経路ランプ		
── リボン経路ランプ		
一言語		

使用する用紙のタイプを選択します。

有効値:	 ・連続紙 ・ギャップ / ノッチ ・反射器 連続紙を選択した場合は、ラベル・フォーマットでラベルの長さ (ZPL を 使用する場合は ^LL) も指定する必要があります。各種の単票用紙に ギ ャップ / ノッチまたは反射器を選択する場合、プリンタは用紙をフィード してラベルの長さを算出します。
関連の ZPL コマンド :	^MN
使用する SGD コマンド :	ezpl.media_type
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Media Setup (用紙設定)」> 「Media Type (用紙タイプ)」

設定 > 印字方式



プリンタで印刷にリボンを使用する必要があるかどうかを指定します。

有効値:	 ・ 熱転写 — リボンと熱転写用紙を使用します。 ・ ダイレクト・サーマル — 感熱用紙を使用し、リボンは使用しません。
関連の ZPL コマンド :	^MT
使用する SGD コマンド :	ezpl.print_method
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Media Setup (用紙設定)」> 「Print Method (印字方式)」

設定 > 切り取りモード



必要に応じて、印刷後に切り取りバーの上にくる用紙の位置をシフトします。

- 数値を小さくすると、指定したドット数だけ用紙が引っ込みます(切り取り線が印刷されたラベルの端に近くなる)。
- 数値を大きくすると、用紙がプリンタの外へ出ます(切り取り線が次のラベルのリーディング・エッジに近くなる)。



有効値:	-120 ~ 120
関連の ZPL コマンド :	~ТА
使用する SGD コマンド :	ezpl.tear_off
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「General Setup (基本設定)」> 「Tear Off (切り取りモード)」

設定 > 印字幅



使用するラベルの幅をドットで指定します。デフォルト値は、印字ヘッドの DPI 値に基づいたプリンタ の最大幅です。

有効値:	注・指定する幅が狭すぎると、ラベル・フォーマットの一部が用 紙に印刷されない場合があります。設定する幅が広すぎると、フ ォーマット・メモリを浪費し、ラベル外のプラテン・ローラー上 に印刷がはみ出る可能性があります。 ^POI ZPL II コマンドを使用 してイメージが反転されている場合、この設定はラベル・フォー マットの縦位置に影響を及ぼす可能性があります。
	Z1610 203 dpi = 0002 to 832
	ZT610 300 dpi = 0002 to 1248
	ZT610 600 dpi = 0002 to 2496
	ZT620 203 dpi = 0002 to 1344
	ZT620 300 dpi = 0002 to 1984
関連の ZPL コマンド :	^PW
使用する SGD コマンド :	ezpl.print_width
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「Media Setup (用紙設定)」> 「Print Width (印字幅)」

設定 > 印字モード



ご使用のプリンタのオプションに適した印字モードを選択してください。別のプリンタ・オプションを 選択した場合の印字モードの動作については、15ページの印字モードの選択を参照してください。

有効値:	 切り取りモード 剥離モード 巻き取り カッターモード 遅延カット 台紙なし剥離 台紙なし巻き取り 台紙なし切り取りモード アプリケータ
関連の ZPL コマンド :	^MM
使用する SGD コマンド :	media.printmode
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「General Setup (基本設定)」> 「Print Mode (印字モード)」

設定 > Y印字基点



必要に応じて、ラベルのイメージの位置を縦方向にシフトします。

- 負の数を指定すると、イメージがラベルの上側(印字ヘッド側)に移動します。
- 正の数を指定すると、指定したドット数だけイメージがラベルの下側(印字ヘッドから離れて)に移動します。



有効値:	-120 ~ +120
関連の ZPL コマンド :	^LT
使用する SGD コマンド :	media.printmode
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「General Setup (基本設定)」> 「Print Mode (印字モード)」

設定 > X 印字基点



必要に応じて、ラベルの横方向の印字位置をシフトします。

- 負の数を設定すると、選択したドット数だけ、イメージの左端がラベルの左端に移動します。
- 正の値を設定すると、イメージの端がラベルの右端の方に移動します。



有効値:	-9999 ~ 9999
関連の ZPL コマンド :	^LS
使用する SGD コマンド :	zpl.left_position
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「Advanced Setup (応用設定)」> 「Left Position (X 印字 基点)」

設定 > 再発行モード

亞 設定				
一 印字濃度				
一 印字速度		設定		ZT620R
— 用紙タイプ				
			 再発行于一	1.
一 印字幅				
- 印字モード				
— Y印字基点				660
— X 印字基点				
再発行モード		€		
- 最大ラベル長	-			
カバーを開いた時の明るさ				
── 用紙経路ランプ				
- リボン経路ランプ				
- 言語				

再発行モードを有効にすると、プリンタのアイドル表示で下方向ボタンを押すことにより、最後に発行 したラベルを再発行することができます。

有効値:	・ オン ・ オフ
関連の ZPL コマンド :	^JZ
使用する SGD コマンド :	ezpl.reprint_mode

設定 > 最大ラベル長



最大ラベル長は、実際のラベルの長さとラベル間のギャップの長さを合わせた値より少なくとも 25.4 mm (1.0 インチ)長い値に設定してください。設定した値が小さすぎると、プリンタは連続用紙がセット されているとみなし、キャリブレートができなくなります。



プリンタの設定と調整

関連の ZPL コマンド :	^ML
使用する SGD コマンド :	ezpl.label_length_max
プリンタの Web ページ:	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」
	> 「Media Setup (用紙設定)」> 「Maximum Length (最大長)」

設定 > カバーを開いた時の明るさ



用紙アクセスドアを開いたときにオンになるライトの明るさを設定します。



有效值:	 高さ
	• 適正
	• 低
	・オフ
使用する SGD コマンド :	device.light.cover_open_brightness

設定 > 用紙経路ランプ



用紙切れのときに用紙経路で点灯するランプの明るさを設定します。



有効値:	 高さ 適正 低 オフ
使用する SGD コマンド :	device.light.media_path_brightness

設定 > リボン経路ランプ



リボン切れのときにリボン経路で点灯するランプの明るさを設定します。



有効値:	・高さ
	• 適正
	• 低
	・オフ
使用する SGD コマンド :	device.light.ribbon_path_brightness
ツール > 印刷情報



以下の指定された情報を1つ以上のラベルに印刷します。このメニュー・アイテムは、それぞれ異なる デフォルト値を持つ3つのユーザー・メニューから利用可能です。

プリンタの設定と調整

有効値:	 設定 ープリンタ設定ラベルが印刷されます。(この情報を表示する別の方法については、120ページのUSBコンフィグ情報を参照してください。)ラベル・サンプルは111ページの図14に示します。 ネットワーク ーインストールされているプリント・サーバまたはBluetooth デバイスの設定を印刷します。ラベル・サンプルは111ページの図15 に示します。 フォーマット ープリンタのRAM、フラッシュ・メモリ、またはオプションのメモリ・カードに格納されている使用可能なフォーマットを印刷します。 イメージ ープリンタのRAM、フラッシュ・メモリ、またはオプションのメモリ・カードに格納されている使用可能なイメージを印刷します。 イメージ ープリンタで使用可能なフォント(標準のプリンタのフォント、およびすべてのオプションのフォントを含む)を印刷します。 ブォント ープリンタで使用可能なアオント(標準のプリンタのフォント、およびすべてのオプションのフォントを含む)を印刷します。 バーコード ープリンタで使用可能なバーコードを印刷します。バーコードは、RAM またはフラッシュ・メモリに保存されます。 全て 一上記の6枚のラベルを印刷します。 センサープロフィール – 実際のセンサー値と比較したセンサー設定を表示します。結果の解釈については、227ページのセンサー・プロフィール
	ネットワーク : ~WL
	センサー・プロフィール : ~JG
	その他 : ^WD
コントロール・パネル・キー:	設定とネットワーク : 以下のいずれかを実行します。
	 プリンタのパワーアップ時に、キャンセルを長押しする。(旧キャンセル・セルフ・テスト)
	• プリンタがレディ状態のときに、フィード + キャンセルを 2 秒間
	長押しする。 センサー・プロフィール・プリンタのパワーアップ時に フィード・キ
	マンケーションモール、シリンスのパリーアンノ時に、ショードキキャンセルを長押しする。
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings(プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「Print Listings on Label(ラベルにリストを印刷)」

図 14 • プリンタ設定ラベルのサンプル

図 15・ネットワーク設定ラベルのサ ンプル

Network Confi	.guration
Zebra Technologies ZTC ZT620R-203dpi ZF 76J162700886	PL
Wired PrintServer INTERNAL WIRED	PRIMARY NETWORK LOAD LAN FROM? ACTIVE PRINTSRVR
Hired# ALL 192.168.000.017 255.255.255.000 192.168.000.254 000.000.000.000 YES 300 9100 9200	IP PROTOCOL IP ADDRESS SUBNET GATEWAY WINS SERVER IP TIMEOUT CHECKING THEOUT VALUE ARP INTERVAL BASE RAW PORT JSON CONFIG PORT
Lireless ALL 000.000.000.000 255.255.255.000 000.000.000.000 9100 9100 9100 9200 9100 9200 9100 9200 9100 9200 9100 9200 9100 9200 9100 9200 9100 9200 9100 92000 9200 9200 9200 9200	IP PROTOCOL IP PROTOCOL IP ADDRESS SUBNET GATELAAY HINS SERVER IP HINS SERVER IP HINS SERVER IP AND CALL AND
Bluetooth 4.3.1pl 02/13/2015	FIRMWARE DATE DATE DISCOVERABLE RADIO VERSION ENABLED MAC ADDRESS FRIENDLY MAME CONNECTED MIN SECURITY MODE CONN SECURITY MODE 105

ツール > アイドル表示



プリンタのアイドル時にプリンタ・ディスプレイに表示される情報を選択します。

有効値:	 FW バージョン IP アドレス MM/DD/YY 24 HR MM/DD/YY 12 HR DD/MM/YY 24 HR DD/MM/YY 12 HR
使用する SGD コマンド :	device.idle_display_format device.idle_display_value

ツール > 電源投入動作



電源投入シーケンス時に行うプリンタの動作を設定します。

有効値:	 キャリブレート - センサー・レベルとしきい値を調整し、ラベル長を 判定し、用紙を次のウェブにフィードします。 フィード - ラベルが最初の整合点にフィードされます。 ラベル長 - 現在のセンサー値を使用してラベル長を判定し、用紙を次 のウェブにフィードします。 動作しません - プリンタに用紙送りをさせません。手動でウェブが正 確な位置にあることを確認するか、フィードを押して次のウェブの位 置決めを行う必要があります。 短キャリブレート - センサーのゲインを調整せずに用紙とウェブのし きい値を設定し、ラベルの長さを判定して用紙を次のウェブにフィー ドします。
関連の ZPL コマンド :	^MF
使用する SGD コマンド :	ezpl.power_up_action
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「Calibration(キャリブレート)」

ツール > ヘッドを閉める動作



印字ヘッドを閉めた時のプリンタの動作を設定します。

有効値:	 キャリブレート - センサー・レベルとしきい値を調整し、ラベル長を 判定し、用紙を次のウェブにフィードします。 フィード - ラベルが最初の整合点にフィードされます。 ラベル長 - 現在のセンサー値を使用してラベル長を判定し、用紙を次のウェブにフィードします。 動作しません - プリンタに用紙送りをさせません。手動でウェブが正確な位置にあることを確認するか、フィードを押して次のウェブの位置決めを行う必要があります。 短キャリブレート - センサーのゲインを調整せずに用紙とウェブのしきい値を設定し、ラベルの長さを判定して用紙を次のウェブにフィードします。
関連の ZPL コマンド :	^MF
使用する SGD コマンド :	ezpl.head_close_action
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「Calibration(キャリブレート)」

ツール > 設定初期化



特定のプリンタ、プリント・サーバ、およびネットワークの設定を工場出荷時のデフォルト値に戻しま す。デフォルト設定を読み込む場合は、手動で変更したすべての設定を再読み込みする必要があるので、 注意してください。このメニュー項目は、それぞれ異なるデフォルト値を持つ 2 つのユーザー・メニュ ーから利用可能です。

有効値:	 工場 — ネットワーク設定以外のすべてのプリンタ設定を工場出荷時のデフォルト値に戻します。デフォルト設定を読み込む場合は、手動で変更したすべての設定を再読み込みする必要があるので、注意してください。 ネットワーク — プリンタの有線またはワイヤレスのプリント・サーバを再初期化します。ワイヤレス・プリント・サーバの場合、プリンタとワイヤレス・ネットワークとの再関連付けも行われます。 最終保存 — 最後に保存した設定を読み込みます
 関連の 7PI コマンド・	工場: ^JUF
	ネットワーク : ^JUN
	最終保存 : ^JUR

プリンタの設定と調整

コントロール・パネル・キー:	工場:プリンタのパワーアップ時にフィード+一時停止を長押しして、プ リンタ・パラメータを工場出荷時の値にリセットします。 (旧 フィード+一時停止 セルフ・テスト) ネットワーク:プリンタのパワーアップ時にキャンセル+一時停止を長押し して、ネットワーク・パラメータを工場出荷時の値にリセットします。 (旧キャンセル+キャンセル・セルフ・テスト) 最終保存:N/A
プリンタの Web ページ :	工場:「View and Modify Printer Settings(プリンタの設定の表示&変更を します)」>「Restore Default Configuration(デフォルトのコンフィ グに再定義してください)」 ネットワーク:「Print Server Settings(プリント・サーバー設定)」> 「Reset Print Server(プリント・サーバのリセット)」 最終保存:「View and Modify Printer Settings(プリンタの設定の表示&変 更をします)」> 「Restore Saved Configuration(保存された設定の 復元)」

ツール > 用紙/リボンC



用紙センサーとリボン・センサーの感度を調整するには、プリンタをキャリブレートします。

キャリブレート手順を実行する方法の詳細については、 182 ページのリボンと用紙センサーのキャリブ レート を参照してください。

関連の ZPL コマンド :	~JC
使用する SGD コマンド :	ezpl.manual_calibration
コントロール・パネル・キー:	キャリブレートを開始するには、一時停止 + キャンセルを 2 秒間長押し します。
プリンタの Web ページ :	キャリブレート手順は、Web ページからは開始できません。センサー・ キャリブレート時に行われる設定については、次の Web ページを参照し てください。
	「View and Modify Printer Settings(プリンタの設定の表示&変更をし ます)」> 「Calibration(キャリブレート)」
	❶ 重要 ● Zebra 技術サポートまたは Zebra 認定技術者からの指示で ない限り、これらの設定は変更しないでください。

ツール > 診断モード



プリンタが受信するすべてのデータの 16 進値をプリンタで出力するには、この診断ツールを使用しま す。詳細については、 226 ページの通信診断テスト を参照してください。

有効値:	 ・ 無効 ・ 有効
関連の ZPL コマンド :	~JD で有効、~JE で無効
使用する SGD コマンド :	device.diagnostic_print
コントロール・パネル・キー:	プリンタがレディ状態のときに、一時停止+フィードを2秒間長押しし ます。

ツール > ENERGY STAR

ノール		
Ż		
し表示	ツール	Z
、動作		
引める動作		ENERGY STAR
化		20000
ボンC		+.
- K		
GY STAR		
νフィグ情報		
	f	
の実行		
⁺ラム停止		
『イルを印刷		
E:CFLをCPY		
ISBにFL保存		
ーション		
-ド保護		
TR ERR: ポーズ		
ノト書き		

ENERGY STAR モードが有効な場合、タイムアウトの時間を過ぎるとプリンタは「スリープ」モードに入り、電力消費を減らします。コントロール・パネル上で任意のボタンを押すと、プリンタはアクティブな状態に戻ります。

有効値:	・ オン ・ オフ
使用する SGD コマンド :	power.energy_star.enable power.energy_star_timeout (Energy Star が呼び出される前に、アイドル時間の長さを設定)

ツール > USBコンフィグ情報



この機能を使用して、USB フラッシュ・ドライブなどのプリンタの設定情報を、プリンタの USB ホスト・ポートの 1 つに接続された USB 大容量記憶装置にコピーします。これによって物理ラベルを印刷す る必要なく、情報にアクセスできます。情報をラベルに印刷するには、 109 ページの印刷情報を参照し てください。

関連の ZPL コマンド :	^HH — ホスト・コンピュータに返されたプリンタ設定情報を返します。
プリンタの Web ページ :	「Printer Home Page(プリンタのホーム・ページ)」> 「View Printer Configuration(プリンタ設定の表示) (Web ブラウザ上でプリンタ設定情報を表示) 「View and Modify Printer Settings(プリンタの設定の表示&変更をしま す)」> 「Print Listings on Label(ラベルにリストを印刷)」 (設定情報をラベルに印刷)

ツール > ZBI有効?



Zebra Basic Interpreter (ZBI 2.0 ™)は、ご使用のプリンタ対応のプログラミング・オプションとしてご購入いただけます。このオプションをご購入される方は、詳細について最寄の Zebra 販売代理店にお問い 合わせください。

使用する SGD コマンド: zbi.key (ZBI 2.0 オプションがプリンタで有効か無効かを認識します)

ツール > ZBI PRGの実行



ZBI プログラムがプリンタにすでにダウンロード済みの場合は、このメニュー項目を使用して ZBI プロ グラムを選択すると実行できます。プログラムがプリンタにない場合は、「NONE(なし)」が表示され ます。

- プリンタにダウンロードした ZBI プログラムを実行する場合は、以下の手順に従います。
 - 1. 上方向または下方向のボタンを押して、このメニューからファイルを選択します。
 - 2. 右選択ボタンを押して「RUN (実行)」を選択します。プログラムが存在しない場合、 「RUN (実行)」オプションを押してもなにも実行されません。

関連の ZPL コマンド :	Lv ^II
使用する SGD コマンド :	zbi.control.run
プリンタの Web ページ :	「Printer Home Page(プリンタのホーム・ページ)」>「Directory Listing (ディレクトリ・リスト)」

ツール > ZBI7° ログ ラム停止



このメニュー項目を使用して ZBI プログラムを停止します。プリンタ・リストは実行しているプログラ ムのみをリストします。

ZBI プログラムの停止

- 1. 上方向または下方向のボタンを押して、このメニューからファイルを選択します。
- 2. 右選択ボタンを押して「STOP(停止)」を選択します。

関連の ZPL コマンド :	~JQ
使用する SGD コマンド :	zbi.control.terminate
プリンタの Web ページ :	「Printer Home Page(プリンタのホーム・ページ)」>「Directory Listing (ディレクトリ・リスト)」

ツール > USBファイルを印刷



USB フラッシュ・ドライブから印刷するファイルを選択します。この機能を使用した演習については、248 ページの USB ホスト・ポートと NFC 機能の使用の演習を参照してください。

USB フラッシュ・ドライブからのファイルの印刷:

- USB フラッシュ・ドライブをプリンタの USB ホスト・ポートに挿入します。 プリンタが使用可能なファイルをリストします。「すべて選択」を使用すると、USB フラッシュ・ド ライブ上のすべてのファイルを印刷できます。
- 2. 上方向または下方向のボタンを押して、このメニューからファイルを選択します。
- 3. 右選択ボタンを押して「発行」を選択します。

使用する SGD コマンド :	usb.host.read_list
-----------------	--------------------

ツール > USBからE:にFLをCPY



USB フラッシュ・ドライブからプリンタにコピーするファイルを選択します。この機能を使用した演習 については、248 ページの USB ホスト・ポートと NFC 機能の使用の演習を参照してください。

USB フラッシュ・ドライブからコピーするファイルを選択

- USB フラッシュ・ドライブをプリンタの USB ホスト・ポートに挿入します。 プリンタが使用可能なファイルをリストします。「すべて選択」を使用すると、USB フラッシュ・ド ライブからすべてのファイルをコピーできます。
- 2. 上方向または下方向のボタンを押して、このメニューからファイルを選択します。
- 3. 右選択ボタンを押して「保存」を選択します。

使用する SGD コマンド :	usb.host.read_list
-----------------	--------------------

ツール > E:からUSBにFL保存



プリンタから USB フラッシュ・ドライブに保存するファイルを選択します。この機能を使用した演習に ついては、 248 ページの USB ホスト・ポートと NFC 機能の使用の演習を参照してください。

プリンタからUSB フラッシュ・ドライブへのファイルのコピー*

- USB フラッシュ・ドライブをプリンタの USB ホスト・ポートに挿入します。 プリンタが使用可能なファイルをリストします。「すべて選択」を使用すると、USB フラッシュ・ド ライブにプリンタからのすべてのファイルを保存できます。
- 2. 上方向または下方向のボタンを押して、このメニューからファイルを選択します。
- 3. 右選択ボタンを押して「保存」を選択します。

使用する SGD コマンド: usb.host.write_list	使用する SGD コマンド :	usb.host.write_list
---	-----------------	---------------------

ツール > 印刷ステーション



このメニュー項目では、USB キーボード、スケールやバーコード・スキャナなど、データ入力装置 (HID) を使用して、ラベル・フォーマットで変数フィールドに入力し、ラベルを印刷します。このオプシ ョンを使用するには、プリンタの E: ドライブに適切なラベル・フォーマットを保存する必要がありま す。この機能を使用した演習については、 248 ページの USB ホスト・ポートと NFC 機能の使用の演習 を参照してください。

プリンタの USB ホスト・ポートに HID を接続したら、このユーザー・メニューを使用してプリンタの E: ドライブにあるフォームを選択します。フォームにある各変数 ^FN フィールドの入力を求めるプロン プトが表示されたら、印刷する希望のラベル枚数を指定できます。

この機能に関連する **^FN** コマンドの使用の詳細については、『*Zebra* プログラミング・ガイド』を参照 してください。マニュアルのコピーは、http://www.zebra.com/manuals/ からダウンロードできます。

使用する SGD コマンド :	usb.host.keyboard_input (ON に設定)
	usb.host.template_list
	usb.host.fn_field_list
	usb.host.fn_field_data
	usb.host.fn_last_field
	usb.host.template_print_amount

ツール > パスワード保護



ユーザー・メニュー項目のパスワード保護のレベルを選択します。デフォルトのプリンタ・パスワード は 1234 です。

有効値:	・ なし ・ 選択済み ・ 全て
関連の ZPL コマンド :	^KP (プリンタのパスワードを変更)

ツール > APPLCTR ERR: ポーズ



このオプションを有効にしてプリンタが一時停止すると、プリンタはアプリケータ・エラー状態になり ます。

有効値:	・ 有効 ・ 無効
関連の ZPL コマンド :	~JJ
プリンタの Web ページ :	View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします) >Advanced Setup (応用設定) > Error on Pause (エラーのため一時停止)

ツール > 印刷テスト書式



このメニューを使用すると特定のタイプのラベルを印刷するテスト・シーケンスを開始でき、印刷の問題へのトラブルシューティングに役立ちます。ラベルのサンプルと追加情報については 220 ページの印刷テスト書式オプションを参照してください。

有効値 :	 ・ 印字濃度 — 印字濃度レベルを増分してイメージを繰り返し印刷します。 ・ 最初のドット位置 — 最初のドット位置とY印字基点を指定し、ラベルの位置の調整に役立てます。 ・ 印字ライン — シーケンスを開始します。詳細は 222 ページの印字ラインを参照してください。* ・ イメージ圧縮 — 線や円を含むイメージを印刷し、イメージの圧縮また拡大に関する問題の解決に役立ちます。 ・ エレメントなし — 印字ヘッド・エレメントが機能していないことを示
	す横長のイメージを印刷します。
使用する SGD コマンド:	print.troubleshooting_label_choices(ラベルのタイプを指定します) print.troubleshooting_label_print(ラベルを印刷します)
コントロール・パネル・キー:	PRINT LINE(印字ライン)テスト・シーケンスを開始するもう1つの方 法は、一時停止を押したまま、プリンタを再起動することです。フロン ト・パネルの最初のランプが消えるまで、一時停止を長押しします。(旧 一時停止セルフ・テスト)*

* このテスト・シーケンスは多数のラベルを印刷します。詳細については、 222 ページの印字ラインを 参照してください。

ネットワーク > ACTプリントサーバ

🛃 ネットワーク	
ACTプリントサーバ	
― 一次ネットワーク	ネットワーク ZT620R
ー 有線IPアドレス	
━ 有線サブネットマスク	ACTプリントサーバ
━ 有線ゲートウェイ	
ー 有線IPプロトコル	方炉
ー 有線MACアドレス	
ー WLAN IPアドレス	
WLANサブネットマスク	
ー WLANゲートウェイ	↑
ー WLAN IPプロトコル	
ー WLAN MACアドレス	
ESSID (ESS_ID)	
ー チャネル	
— 信号	
ーIPポート	
━ 代替ポート	
— 印刷情報	
一 カード リセット	
ー ビジビリティエージェント	
— 設定初期化	

有線またはワイヤレス・プリント・サーバが現在アクティブかどうかを表示します。

ネットワーク > 一次ネットワーク



有線またはワイヤレス・プリント・サーバが一次的と考えられるかどうかを表示または変更します。い ずれのサーバが一次的かを選択できます。

ネットワーク > 有線IPアドレス



プリンタの有線 IP アドレスを表示し、必要に応じて変更します。

この設定に対する変更を保存するには、 136 ページの有線 IP プロトコルを 「確定」に設定してから、 プリント・サーバをリセットします (148 ページのカード リセットを参照)。詳細については、 246 ペ ージの IP アドレスが変更されるを参照してください。

有効値 :	000 to 255 (各フィールド)
関連の ZPL コマンド :	^ND
使用する SGD コマンド :	internal_wired.ip.addr
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「TCP/IP Settings (TCP/IP 設定)」

ネットワーク > 有線サブネットマスク



有線サブネット・マスクを表示し、必要に応じて変更します。

この設定に対する変更を保存するには、 136 ページの有線 IP プロトコルを「確定」に設定してから、 プリント・サーバをリセットします(148 ページのカード リセットを参照)。詳細については、 246 ペ ージの IP アドレスが変更されるを参照してください。

有効値 :	000 to 255 (各フィールド)
関連の ZPL コマンド :	^ND
使用する SGD コマンド :	internal_wired.ip.netmask
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「TCP/IP Settings (TCP/IP 設定)」

ネットワーク > 有線ゲートウェイ



デフォルト有線ゲートウェイを表示し、必要に応じて変更します。

この設定に対する変更を保存するには、 136 ページの有線 IP プロトコルを「確定」に設定してから、 プリント・サーバをリセットします(148 ページのカード リセットを参照)。詳細については、 246 ペ ージの IP アドレスが変更されるを参照してください。

有効値 :	000 to 255 (各フィールド)
関連の ZPL コマンド :	^ND
使用する SGD コマンド :	internal_wired.ip.gateway
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「TCP/IP Settings (TCP/IP 設定)」

ネットワーク > 有線IPプロトコル



このパラメータは、ユーザー (確定)またはサーバ (ダイナミック)のどちらで有線プリント・サーバの IP アドレスを選択できるかを示します。ダイナミック・オプションを選択した場合、このパラメータ は、プリント・サーバがサーバから IP アドレスを受信する方法を指定します。詳細については、246 ペ ージの IP アドレスが変更されるを参照してください。



重要 ● ネットワーク設定で行った変更内容を反映させるには、プリント・サーバをリセットする必要が あります。

有効値:	 全て GLEANING ONLY(収集のみ) RARP BOOTP DHCP DHCP & BOOTP PERMANENT(確定)
関連の ZPL コマンド :	^ND
使用する SGD コマンド :	internal_wired.ip.protocol
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「TCP/IP Settings (TCP/IP 設定)」

ネットワーク > 有線MACアドレス



有線プリント・サーバの Media Access Control (MAC) アドレスを表示します。

使用する SGD コマンド :	internal_wired.mac_addr
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「TCP/IP Settings (TCP/IP 設定)」

ネットワーク > WLAN IPアドレス

🚾 ネットワーク	
ーACTプリントサーバ	
ー-¤ネットワーク ZT6	20
一有線IPアドレス	
ー ^{有線サブネットマスク} WIAN TPアドレス	
一有線ゲートウェイ	
WLAN IPアドレス	
ー WLANサブネットマスク	
ーWLANゲートウェイ	\sim $ 7$
ー WLAN IPプロトコル	
ー WLAN MACアドレス	
ESSID (ESS_ID)	
ー チャネル	
一 信号	
ー IPポート	
ー 代替ボート	
一 印刷情報	
一 カード リセット	
ー ビジビリティエージェント	
一 設定初期化	

プリンタのワイヤレス IP アドレスを表示し、必要に応じて変更します。

この設定に対する変更を保存するには、 141 ページの WLAN IP プロトコルを 「確定」に設定してか ら、プリント・サーバをリセットします(148 ページのカード リセットを参照)。詳細について は、 246 ページの IP アドレスが変更されるを参照してください。

有効値 :	000 to 255 (各フィールド)
関連の ZPL コマンド :	^ND
使用する SGD コマンド :	ip.addr、wlan.ip.addr
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「Wireless Setup (ワイヤレス・セットアップ)」

ネットワーク > WLANサブネットマスク



ワイヤレス・サブネット・マスクを表示し、必要に応じて変更します。

この設定に対する変更を保存するには、 141 ページの WLAN IP プロトコルを 「確定」に設定してか ら、プリント・サーバをリセットします(148 ページのカード リセットを参照)。詳細について は、 246 ページの IP アドレスが変更されるを参照してください。

有効値 :	000 to 255 (各フィールド)
関連の ZPL コマンド :	^ND
使用する SGD コマンド :	wlan.ip.netmask
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「Wireless Setup (ワイヤレス・セットアップ)」

ネットワーク > WLANゲートウェイ



デフォルト・ワイヤレス・ゲートウェイを表示し、必要に応じて変更します。

この設定に対する変更を保存するには、 141 ページの WLAN IP プロトコルを「確定」に設定してか ら、プリント・サーバをリセットします(148 ページのカード リセットを参照)。詳細について は、 246 ページの IP アドレスが変更されるを参照してください。

有効値 :	000 to 255 (各フィールド)
関連の ZPL コマンド :	^ND
使用する SGD コマンド :	wlan.ip.gateway
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「Wireless Setup (ワイヤレス・セットアップ)」

ネットワーク > WLAN IPプロトコル

	🛃 ネットワーク
\vdash	- ACTプリントサーバ
F	- 一次ネットワーク
	- 有線IPアドレス
	「有級サフネットマスク
	- 有級ケートウェイ - 右線IPプロトコル
	- 有線MACアドレス
	WLAN IPアドレス
-	- WLANサブネットマスク
\vdash	-WLANゲートウェイ
	WLAN IPプロトコル
	- WLAN MACアドレス
	ESSID (ESS_ID)
	・ナャネル - ニュ
	ii ヮヮ - IPポート
	- 代替ポート
┝	- 印刷情報
┝	カード リセット
┢	- ビジビリティエージェント
F	- 設定初期化

このパラメータは、ユーザー(確定)またはサーバ(ダイナミック)のどちらでワイヤレス・プリント・ サーバの IP アドレスを選択できるかを示します。ダイナミック・オプションを選択した場合、このパラ メータは、プリント・サーバがサーバから IP アドレスを受信する方法を指定します。詳細について は、246 ページの IP アドレスが変更されるを参照してください。



重要 ● ネットワーク設定で行った変更内容を反映させるには、プリント・サーバをリセットする必要が あります。

有効値:	 全て GLEANING ONLY(収集のみ) RARP BOOTP DHCP DHCP & BOOTP PERMANENT(確定)
 関連の ZPL コマンド :	^ND
使用する SGD コマンド :	wlan.ip.protocol
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「Wireless Setup (ワイヤレス・セットアップ)」

ネットワーク > WLAN MACアドレス



ワイヤレス・プリント・サーバの Media Access Control (MAC) アドレスを表示します。

使用する SGD コマンド :	wlan.mac_addr
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「Wireless Setup (ワイヤレス・セットアップ)」

ネットワーク > ESSID (ESS_ID)



Extended Service Set Identification (ESS_ID) は、ご使用のワイヤレス・ネットワークの ID です。この設 定は、現在のワイヤレス設定の ESS_ID を表示しますが、コントロール・パネルからは変更できません。

有効値:	32 文字の英数字文字列(デフォルトは 125)
使用する SGD コマンド :	wlan.essid
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「Wireless Setup (ワイヤレス・セットアップ)」

ネットワーク > チャネル



ワイヤレス・ネットワークがアクティブになり、認証されると、使用中のワイヤレス・チャネルを表示 します。

使用する SGD コマンド :	wlan.channel
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「Wireless Setup (ワイヤレス・セットアップ)」
ネットワーク > 信号



ワイヤレス・ネットワークがアクティブになり、認証されると、ワイヤレス信号の強さを表示します。

使用する SGD コマンド :	wlan.signal_strength
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「Wireless Setup (ワイヤレス・セットアップ)」

ネットワーク > IPポート



このプリンタ設定は、TCP プリント・サービスがリッスンしているワイヤレス・プリント・サーバのポート番号を参照します。ホストからの通常の TCP 通信は、このポートに送信される必要があります。

使用する SGD コマンド :	internal_wired.ip.port
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「TCP/IP Settings (TCP/IP 設定)」

ネットワーク > 代替ポート



このコマンドは、代替 TCP ポートのポート番号を設定します。



注●このコマンドをサポートするプリント・サーバは、1 次ポートと代替ポートの両方の接続を同時に 監視します。

使用する SGD コマンド :	internal_wired.ip.port_alternate
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup (ネットワーク通信設定)」> 「TCP/IP Settings (TCP/IP 設定)」

ネットワーク > カード リセット



このオプションは有線またはワイヤレス・プリント・サーバをリセットし、ネットワーク設定に対して 行った変更を保存します。



重要 ● ネットワーク設定で行った変更内容を反映させるには、プリント・サーバをリセ ットする必要があります。

関連の ZPL コマンド :	~WR
使用する SGD コマンド :	device.reset
プリンタの Web ページ :	「Print Server Settings (プリント・サーバー設定)」> 「Reset Print Server (プリント・サーバのリセット)」

ネットワーク > ビジビリティエージェント



プリンタは有線またはワイヤレス・ネットワークに接続されている場合、暗号化され証明書で認証され た Web socket 接続を使用するクラウドベースの Zebra Printer Connector を介して、Zebra の Asset Visibility Service への接続を試みます。プリンタが検出データと設定とアラート・データを送信します。 ラベル・フォーマットで印刷されたデータは転送されません。

この機能をオプト・アウトするには、この設定を無効にします。詳細については、アプリケーション・ ノート 「Opting Out of the Asset Visibility Agent (Asset Visibility Agent のオプト・アウト)」 (http://www.zebra.com) を参照してください。

有効値:	・オン	
	・オフ	
使用する SGD コマンド :	weblink.zebra_connector.enable	
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「Network Communications Setup(ネットワーク通信設定)」> 「Cloud Connect Settings(クラウド接続設定)」	

RFID > RFIDステータス

ŀ	S RFID		
┢	RFIDステータス		
┝	- RFID調整	RFID	ZT620R
┝	- RFIDデータの読取		
┝	RFIDテスト	BEIDZE	テータス
┝	RFID PRG POS		
┝	- RFIDアンテナ	DETE	OK
┝	FRFID読取りパワー	nril) UK
┝	RFID書込みパワー		
┝	- RFID有効カウント		
┢	- RFID無効カウント		

プリンタの RFID サブシステムのステータスを表示します。

関連の ZPL コマンド :	^HL または ~HL
使用する SGD コマンド :	rfid.error.response

RFID > RFID調整



RFID 用紙のタグ・キャリブレートを開始します。(用紙およびリボンのキャリブレートと同じではあり ません)。処理中、プリンタは用紙を移動させ、RFID タグ位置をキャリブレートし、使用されている RFID 用紙に最適な設定を特定します。これらの設定にはプログラミング位置、使用するアンテナ・エレ メント、使用する読み取り / 書き込みのパワー・レベルが含まれます。詳細については、『*RFID* プログ ラミング・ガイド 3』を参照してください。

重要・このコマンドを実行する前に、プリンタに RFID 用紙をセットし、プリンタをキャリブレート し、印字ヘッドを閉じ、1 枚以上のラベルをフィードして、タグ・キャリブレーションが正確な位置か ら開始することを確認してください。

キャリブレートされているタグの前後のトランスポンダーはすべてそのままにします。これにより、プリ ンタは、隣接するタグをエンコードしない RFID 設定を特定できます。タグ・キャリブレート手順中にバ ックフィードできるように、プリンタの前面からら用紙の一部がはみ出すことができるようにします。

関連の ZPL コマンド :	^HR
使用する SGD コマンド :	rfid.tag.calibrate

RFID > RFIDデータの読取



RFID アンテナ上の RFID タグから指定のタグ・データを読み取って返します。タグ・データの読み取り 中は、プリンタは動作しません。印字ヘッドの開閉はできます。

RFID タグに保存されている情報を読み取って表示する場合は、

- 1. トランスポンダーが RFID アンテナ上に重なるように、RFID ラベルを配置します。
- 2. 上方向または下方向のボタンを使用して、読み取って表示する情報のタイプを選択します。
- 右選択ボタンを押して「READ (読取)」を選択します。
 テストの結果がディスプレイに表示されます。

有効値:	epc — EPC データの最初の 128 ビットを読み取ります。 TID 情報 — TID (タグ ID) の最初の 32 ビットを読み取ります。 パスワードステータス — タグのアクセス・パスワードとキル・パスワー ドを読み取ります。 プロトコルビット—EPCX モリ・バンクからプロトコル・ビットを読み取り、 その値を EPC サイズに変換します。 記憶バンクサイズ — EPC、TID、およびユーザー・メモリ・バンクのサ イズを読み取ります。
関連の ZPL コマンド :	^RF
使用する SGD コマンド :	rfid.tag.read.content rfid.tag.read.execute

RFID > RFIDテスト



RFID テストでは、プリンタがトランスポンダーに対する読み取りと書き込みを試行します。このテスト ではプリンタは動作しません。

RFID ラベルをテストするには、

- 1. トランスポンダーが RFID アンテナ配列に重なるように、RFID ラベルを配置します。
- 2. 右選択ボタンを押して「開始」を選択します。 テストの結果がディスプレイに表示されます。

有効値:	速く — EPC 読み取りテストと EPC 書き込みテスト(ランダム・データ 使用)を実行します。 読取り — EPC 読み取りテストを実行します。 書込み — EPC 書き込みテスト(ランダム・データ使用)を実行します。
使用する SGD コマンド :	rfid.tag.test.content および rfid.tag.test.execute

RFID > RFID PRG POS

RFID				
ー RFIDステータス				
— RFID調整	RFID		ZT62(DR
ー RFIDデータの読取				
ー RFIDテスト	BEID	PRG	POS	
RFID PRG POS		THO	100	
ー RFIDアンテナ		EO		
— RFID読取りパワー		FU		
— RFID書込みパワー				
ー RFID有効カウント				

RFID タグ・キャリブレーションで希望するプログラミング位置(読み取り / 書き込み位置)に達しない 場合は、値を指定できます。

有効値:	 F0 ~ Fxxx (xxx はミリメートル単位でのラベル長か、999 のいずれか短い方) — プリンタは、指定した分だけラベルを前方にフィードしてからプログラミングを開始します。 B0 ~ B30 — プリンタは、指定した分だけラベルをバックフィードしてからプログラミングを開始します。バックフィードのため、後方のプログラミング位置を使用する場合に、空の用紙ライナーがプリンタの前面から出るようにします。
関連の ZPL コマンド :	^RS
使用する SGD コマンド :	rfid.position.program
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」 > 「RFID Setup (RFID 設定)」> 「PROGRAM POSITION(プログラ ム位置)」

RFID > RFIDアンテナ

ー RFIDステータス		
— RFID調整	RFID	ZT620R
ー RFIDデータの読取		
ー RFIDテスト		BFIDアンテナ
RFID PRG POS		11110/2//
RFIDアンテナ		
RFID読取りパワー		A4
— RFID書込みパワー		
ー RFID有効カウント		
ー RFID無効カウント	€	

RFID タグ・キャリブレートで希望するアンテナに達しない場合は、値を指定できます。

有効値:	A1, A2, A3, A4 B1, B2, B3, B4 C1, C2, C3, C4 D1, D2, D3, D4 E1, E2, E3, E4
関連の ZPL コマンド :	^RW
使用する SGD コマンド :	rfid.reader_1.antenna_port
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings(プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「RFID Setup (RFID 設定)」> 「RFID ANTENNA (RFID ア ンテナ)」

RFID > RFID読取りパワー



RFID タグ・キャリブレートで希望する読み取りパワーに達しない場合は、値を指定できます。

有効値:	0 ~ 30
関連の ZPL コマンド :	^RW
使用する SGD コマンド :	rfid.reader_1.power.read
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「RFID Setup (RFID 設定)」> 「RFID READ PWR (RFID 読み取りパワー)」

RFID > RFID書込みパワー



RFID タグ・キャリブレートで希望する書き込みパワーに達しない場合は、値を指定できます。

有効値:	0 ~ 30
関連の ZPL コマンド :	^RW
使用する SGD コマンド :	rfid.reader_1.power.write
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「RFID Setup (RFID 設定)」> 「RFID WRITE PWR (RFID 書き込みパワー)」

RFID > RFID有効カウント



RFID 有効ラベル・カウンタをゼロにリセットします。

関連の ZPL コマンド :	~RO
使用する SGD コマンド :	odometer.rfid.valid_resettable

RFID > RFID無効力ウント



RFID 無効ラベル・カウンタをゼロにリセットします。

関連の ZPL コマンド :	~RO
使用する SGD コマンド :	odometer.rfid.void_resettable

言語 > 言語



必要に応じて、プリンタの表示言語を変更します。この変更内容は、以下の表記に反映されます。

- ・ ホーム・メニュー
- ユーザー・メニュー
- エラー・メッセージ
- プリンタ設定ラベル、ネットワーク設定ラベル、およびユーザー・メニューからの印刷に設定できる その他のラベル

有効値:	ENGLISH、ESPANOL、FRANCAIS、DEUTSCH、ITALIANO、NORSK、 PORTUGUES、SVENSKA、DANSK、ESPANOL2、NEDERLANDS, SUOMI、 チェコ語日本語、ハングル、ルーマニア語、POCIVIĂ, POLSM、簡体字、繁体字 注・このパラメータの選択肢は、実際の当該言語で表示されるた め、自分の判読できる言語が見つけやすくなっています。
関連の ZPL コマンド :	^KL
使用する SGD コマンド :	display.language
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「General Setup (基本設定)」> 「Language (言語)」

言語 > コマンド言語



適切なコマンド言語を表示するか、選択します。

言語>コマンド文字



フォーマット・コマンド・プレフィックスとは、ZPL/ZPL II フォーマット命令内でパラメータのプレー ス・マーカーとして使用される 2 桁の 16 進値です。プリンタでは、ZPL/ZPL II フォーマット命令の開始 を示す、この 16 進文字が検索されます。

ラベル・フォーマットで使用されている文字に一致するフォーマット・コマンド文字を設定します。

重要・フォーマット・コマンド・プレフィックス、コントロール文字、デリミタ文字に対して、 同じ 16 進値を使用することはできません。プリンタが正しく機能するには、それぞれ別の文字 を使用する必要があります。この値をコントロール・パネルから設定する場合、プリンタはすで に使用中の値をすべてスキップします。

有効値:	00 ~ FF
関連の ZPL コマンド :	^CC または ~CC
使用する SGD コマンド :	zpl.caret
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「ZPL Control (ZPL コントロール)」

言語 > コントロール文字



プリンタでは、ZPL/ZPL II コントロール命令の開始を示す、2 桁の 16 進文字が検索されます。使用しているラベル・フォーマットと一致するコントロール接頭文字を設定します。

有効値 :	00 ~ FF
関連の ZPL コマンド :	^CT または ~CT
使用する SGD コマンド :	zpl.control_character
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings(プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「ZPL Control (ZPL コントロール)」

言語 > デリミタ文字



デリミタ文字とは、ZPL/ZPL II フォーマット命令内でパラメータのプレース・マーカーとして使用される 2 桁の 16 進値です。ラベル・フォーマットで使用されている文字に一致するデリミタ文字を設定します。

有効値 :	00 ~ FF
関連の ZPL コマンド :	^CD または ~CD
使用する SGD コマンド :	zpl.delimiter
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「ZPL Control (ZPL コントロール)」

言語 > ZPLモード



ラベル・フォーマットで使用されているモードに一致するモードを選択します。プリンタは ZPL または ZPL II で記述されたラベル・フォーマットを受け入れ、既存の ZPL フォーマットを書き換える必要はあ りません。プリンタは、ここにリストされている方法のいずれかで変更されるまで、選択されたモード のままです。

有効値:	
	• ZPL
関連の ZPL コマンド :	^SZ
使用する SGD コマンド :	zpl.zpl_mode
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「ZPL Control (ZPL コントロール)」

言語 > 仮想デバイス



プリンタに仮想デバイス・アプリケーションがインストールされている場合、このユーザー・メニュー から有効または無効にできます。仮想デバイスの詳細については、適切な仮想デバイスのユーザー・ガ イドを参照するか、最寄りの販売代理店にお問い合わせください。

センサー > センサー タイプ





使用する用紙に適切な用紙センサーを選択します。通常、反射式センサーは黒マーク用紙の専用です。 透過式センサーは、その他の用紙タイプに使用できます。

有効値:	 透過式 反射器
関連の ZPL コマンド :	^JS
使用する SGD コマンド :	device.sensor_select
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「Media Setup (用紙設定)」

センサー > SELF ADJUST SENSOR (セルフ調整センサ)



この設定を有効にすると、プリンタは自動的に用紙設定の検出を試行します。この設定を行っても用紙 が正確に検出されない場合は、手動でキャリブレートする必要があります。

有効値 :	 NO(いいえ) YES(はい)
使用する SGD コマンド :	sensor.self_adjusting_enable

センサー > ラベル・センサー



ラベル・センサーの感度を設定します。



重要・この値は、センサー・キャリブレート時に設定されます。Zebra 技術サポートまたは Zebra 認定 の保守技術者からの指示でないかぎり、この設定は変更しないでください。

有効値:	0 ~ 255
使用する SGD コマンド :	ezpl.label_sensor
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「Calibration(キャリブレート)」

センサー > ラベル剥離S.



ラベル剥離 LED の感度を設定します。



重要・この値は、センサー・キャリブレート時に設定されます。Zebra 技術サポートまたは Zebra 認定 の保守技術者からの指示でないかぎり、この設定は変更しないでください。

有効値:	0 ~ 255
使用する SGD コマンド :	ezpl.take_label
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「Calibration(キャリブレート)」

ポート>ボー・レート



ホスト・コンピュータで使用されている値に一致するボー値を選択します。

有効値:	 115200 57600 38400 28800 19200 14400 9600
 関連の ZPL コマンド :	^SC
使用する SGD コマンド :	comm.baud
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「Serial Communications Setup (シリアル通信設定)」

ポート > データ・ビット





ホスト・コンピュータで使用されている値に一致するデータ・ビット値を選択します。

有効値 :	7 または 8
関連の ZPL コマンド :	^SC
使用する SGD コマンド :	comm.data_bits
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「Serial Communications Setup (シリアル通信設定)」

ポート > パリティ



ホスト・コンピュータで使用されている値に一致するパリティ値を選択します。

有効値:	 ・ なし ・ 偶数
	• 奇数
関連の ZPL コマンド :	^SC
使用する SGD コマンド :	comm.parity
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「Serial Communications Setup (シリアル通信設定)」

ポート > フロー制御



ホスト・コンピュータで使用されている値に一致するハンドシェイク・プロトコルを選択します。

有効値:	• XON/XOFF
	• D5R/D1R
関連の ZPL コマンド :	^SC
使用する SGD コマンド :	comm.handshake
プリンタの Web ページ :	「View and Modify Printer Settings (プリンタの設定の表示&変更をします)」> 「Serial Communications Setup (シリアル通信設定)」

ポート > WML



Wireless Markup Language (WML) バージョンの表示。この値は変更できません。

BLUETOOTH > BTアドレス

BLUETOOTH	_		
ー <mark>BTアドレス</mark> ーモード 一 _{検出}		BLUETOOTH	ZT620R
ー つながりました ー BT仕様バージョン ー 最小安全モード		BTア	ドレス
		24:71:89	:4E:15:09
		♠	

プリンタの Bluetooth デバイス・アドレスを表示します。

使用する SGD コマンド :	bluetooth.address

BLUETOOTH > モード



Bluetooth 接続ペア・プリンタのデバイス・タイプ(ペリフェラル(通常)または セントラル)を表示します。

BLUETOOTH > 検出



Bluetooth デバイス・ペアリングに関して、プリンタを 「検出可能」にするかどうか選択します。

有効値 :	 ON (オン) — Bluetooth 検出可能モードを有効にする。 OFF (オフ) — Bluetooth 検出可能モードを無効にする。
使用する SGD コマンド :	bluetooth.discoverable

BLUETOOTH > つながりました



ペアリング先のデバイスに対する Bluetooth 接続ステータスを表示します (はい / いいえ)。

BLUETOOTH > BT仕様バージョン



Bluetooth 動作仕様レベルを表示します。

pluetooth.radio_version
b
BLUETOOTH > 最小安全モード



プリンタに適用されるセキュリティの Bluetooth 最小レベルを表示します。

リボンと用紙センサーのキャリブレート

このセクションで説明する手順に従って、プリンタのキャリブレートを行い、用紙センサーやリボンの センサーの感度を調整します。キャリブレートを開始する際のオプションの要約については、 117 ペー ジの用紙 / リボン C を参照してください。



重要・キャリブレート手順を次の説明のとおりに実行してください。1 つのセンサーのみを調整する場合でも、すべての手順を実行する必要があります。この手順中にキャンセルを長押しすると、いつでも 手順をキャンセルできます。

- プリンタをレディ状態に設定して、次の方法のいずれかで用紙とリボンのキャリブレートを開始します。
 - 一時停止 + キャンセル を 2 秒間長押しします。
 - ezpl.manual_calibration SGD コマンドをプリンタに送信します。このコマンドの詳細については、『Zebra プログラミング・ガイド』を参照してください。
 - コントロール・パネル・ディスプレイで、次のメニュー項目までナビゲートします。この項目 は、ツール・メニューおよびセンサー・メニューにあります。右選択ボタンを押して「開始」を 選択します。





プリンタでは、以下が行われます。

- ・ ステータス・ランプと消耗品ランプが1回点滅(黄色)します。
- 一時停止ランプが黄色く点滅します。
- コントロール・パネルに、次のメッセージが表示されます。





2. 注意・印字ヘッドが熱くなっている可能性があり、重篤な火傷を引き起こす危険があります。印字 ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。

印字ヘッド・オープン・レバーを上方に回して、印字ヘッド・アセンブリを開けます。



3. 用紙を約 203 mm (8 インチ) くらいプリンタから引き出します。



4. 露出したラベルを剥がし、ライナーだけを残します。



5. 用紙をプリンタに引き入れ、台紙だけが用紙センサーの下部にある緑色のランプ上にくるようにしま す。



6. リボンを取り外します (リボンを使用している場合)。

7. 印字ヘッド・オープン・レバーを下方向に、印字ヘッドが固定位置でロックされるまで回します。



- 8. 一時停止を押すと、用紙のキャリブレーション処理が開始します。
 - 一時停止ランプが消えます。
 - 消耗品ランプが点滅します。
 - コントロール・パネルに、次のメッセージが表示されます。



処理が完了すると、以下の状態になります。

- ・ 消耗品ランプの点滅が停止します。
- 一時停止ランプが黄色に点滅します。
- コントロール・パネルに、次のメッセージが表示されます。



9. 印字ヘッド・オープン・レバーを上方に回して、印字ヘッド・アセンブリを開けます。



10. ラベルの位置が用紙センサーの下にくるまで用紙を前方向に引っ張ります。



- 11. リボンを元に戻します (リボンを使用している場合)。
- 12. 印字ヘッドを閉じます。



13. 用紙アクセス用ドアを閉めます。



14. 一時停止ボタンを押して印刷を有効にします。

印字ヘッド圧力とトグル位置の調整

必要に応じて印字ヘッドの圧力トグルを調整して、圧力を上げたり下げたりできます。また、トグルを 左右に移動させて、特定の部分の圧力を調整することもできます。

トグルが適切な位置に配置されていなかったり、適切な圧力を適用するよう調整されていなかったりす ると、次のような問題が発生する可能性があります。

- 用紙やリボンがすべる
- リボンにシワが寄る
- 印刷中に用紙が左右に動く
- 用紙の一方の側の印刷が薄すぎるか、濃すぎる

良質の印刷を行うために必要な最低限の印字ヘッド圧力を使用します。圧力が高いほど、印刷ヘッド・ エレメントの耐用年数が短くなる可能性があります。



図 16・印字ヘッドの圧カトグル

1	内側のトグル
2	外側のトグル

トグル位置の調整

1. 印字ヘッド・オープン・レバーを回して印字ヘッド・アセンブリを開き、トグルの圧力を減らしま す。



2. トグルの上部にあるロック・ナットを緩めて動かせるようにします。



3. 必要に応じてトグルの位置を移動し、用紙にかかる圧力を均一にします。用紙の幅が極端に狭い場合 は、内側のトグルを用紙の中央に配置し、外側のトグルの圧力を下げます。



4. ロック・ナットを締めます。



印字ヘッド圧力の調整

トグルを適切に配置しても印字品質やその他の問題が解決しない場合は、印字ヘッドの圧力を調整しま す。目的の印字品質を得られる最低圧力に設定して、印字ヘッドの寿命を最大化します。

- 1. 130ページの印刷テスト書式の印字ライン・オプションを開始します。
- 2. ラベルの印刷中にコントロール・パネルを使用して、ラベルが黒ではなくグレーで印刷されるまで、 濃度の設定を下げます。(94ページの印字濃度を参照)。
- 3. 以下の問題について、対応をご覧ください。

用紙の状態	対応
良好な印字品質を得るために全体的に 圧力を高める必要がある	両方のトグルの圧力を高めます。
良好な印字品質を得るために全体的に 圧力を下げる必要がある	両方のトグルの圧力を下げます。
ラベル左側の印刷が薄すぎる	内側のトグルの圧力を高めます。
ラベル右側の印刷が薄すぎる	外側のトグルの圧力を高めます。
印刷中に左へ移動する	外側のトグルの圧力を高めます。
	または
	内側のトグルの圧力を下げます。
印刷中に右へ移動する	内側のトグルの圧力を高めます。
	または
	外側のトグルの圧力を下げます。

上記の問題が発生しない場合は、これらの手順を行わないでください。

4. 印字ヘッドの圧力を調整するには、調整するトグルの上側の刻み付きナットを緩めます。



5. 下側のナットを回転させ、圧力を上げるか下げるかします。

圧力を上げる

圧力を下げる



6. 下側のナットを適切な位置に保ったまま、上側の刻み付きナットを締めます。



- 7. 必要に応じて、130ページの印刷テスト書式の印字ライン・オプションを再度開始します。
- 8. ラベルの印刷中に、コントロール・パネルを使用して、ラベルが再びグレーではなく黒で印刷される まで、濃度の設定を上げます。(94ページの印字濃度を参照)。
- 9. 印字品質を確認し、必要に応じて印字ヘッドの圧力が適切になるまでこの手順を繰り返します。

センサー位置の調整

透過式用紙センサー・アセンブリは、2 つのパーツ(光源と光センサー)から成ります。底部の用紙セン サーが光源で、上部の用紙センサーが光センサーです。用紙はこれら 2 つのパーツ間を通過します。

センサーの位置は、プリンタがラベルの先頭を検出できないときにのみ調整してください。この状況で は、プリンタに用紙が装着されていてもディスプレイに用紙切れエラーが表示されます。切れ込みまた は穴のある単票用紙の場合、センサーは切れ込みまたは穴の位置にくるように配置する必要があります

- 1. 用紙経路がはっきり見えるよう、リボンを外します。
- 2. 用紙を装着し、用紙センサーの下部で点灯する緑色のランプを確認します。



3. 必要であれば、金色の透過式センサー調整つまみを回し、センサーが用紙のノッチまたは穴の位置に 配置されるまで動かします。



巻き取り/ライナー巻き取りプレートのインストール

巻き取りモードでは巻き取り / ライナー巻き取りプレートは、剥離モードやアプリケータ・モードとは異 なる位置で使用します。

剥離モード/アプリケータ・モード



剥離モードまたはアプリケータ・モード向けの巻き取り/ライナー巻き取りプレートのインストー ル

1. プリンタ基部の外側にあるスタッドの刻み付きナット(1)を緩めます。



2. 巻き取り / 剥離プレートにある鍵穴の大きい穴を刻み付きナットに合わせ、プレートをスライドさせてスタッドに当たるまで下げます。



3. 刻み付きナットを締めます。



巻き取りモード



巻き取りモード向けの巻き取り/ライナー巻き取りプレートのインストール

1. 巻き取り / ライナー巻き取りプレート用の 4 つのマウント・スロットの位置を確認します。



2. 巻き取り / ライナー巻き取りプレートにある 4 つのマウント・タブの位置を確認します。



3. 巻き取りプレートのマウント・タブを、プリンタのマウント・スロットにはめ、巻き取りプレートを 左にスライドさせて、それ以上進まないところまで押し込みます。



定期的なメンテナンス

このセクションでは、定期的なクリーニングおよびメンテナンスの手順について説明します。

クリーニングのスケジュールと手順

定期的な予防メンテナンスは、通常のプリンタ操作で重要な要素です。ご使用のプリンタをきちんと手 入れすることで、起こりうる問題の発生を最小限に抑え、印字品質の基準を保持することができます。

用紙やリボンが印字ヘッドを横切って移動するため、長期間の使用により、セラミックの保護コーティ ングが磨耗して剥がれ、最終的には印字エレメント(ドット)が劣化します。磨耗を防止するために、以 下の点を心掛けてください。

- 印刷ヘッドを頻繁にクリーニングします。
- 印字ヘッド圧力と加熱温度(濃度)のバランスを最適化して、設定値を最小にしてください。
- 熱転写モードを使用しているときは、摩擦の大きなラベル用紙に印字ヘッドのエレメントが触れるの を防止するために、リボンは必ず用紙の幅以上のものをご使用ください。



重要・Zebra では、クリーニング液の使用によってこのプリンタに生じた損傷の責任は負いません。

個別のクリーニング手順については、次ページ以降で説明します。表 4 には、クリーニングの推奨スケ ジュールを示します。これらの間隔は、あくまで目安として記載しております。お客様の用途や用紙の タイプによっては、より頻繁なクリーニングが必要となる場合があります。

部位		方法	頻度
印字ヘッド		溶剤 *	感熱モード :ロール用紙 1 本 (または折り畳 み用紙 500 フィート)を使用済の後に毎回。 熱転写モード: 1 ロールのリボンを使用済み 後に毎回。
プラテン・ローラー		溶剤 *	
用紙センサー		空気ブロー	
リボン・センサー		空気ブロー	
用紙経路		溶剤 *	
リボン経路		溶剤 *	
剥離オプション(ローラーとブラケッ ト)		溶剤 *	
カッター・ モジュール	連続、感圧紙をカットす る場合	溶剤 *	用紙1ロールを使用済み後に毎回(用途およ び用紙のタイプによってはそれより頻繁)。
	タグストックまたはラベ ル台紙をカットする場合	溶剤 * および 空気ブロー	用紙 2 ロールから 3 ロールを使用済み後に毎 回。
切り取り / 剥離バー		溶剤 *	月1回
		空気ブロー	半年に1回

表4・クリーニングの推奨スケジュール

* Zebra では、予防メンテナンス・キット(部品番号 47362 または部品番号 105950-035 マルチパック)の使用 を推奨しています。このキットの代わりに、90% のイソプロピル・アルコールに浸した清潔な綿棒を使用する ことも可能です。

600 dpi プリンタには、Save-a-Printhead クリーニング・フィルムを使用してください。この特殊コーティング が施されたフィルムを使用すると、印字ヘッドを傷めずに溜まった不純物を取り除くことができます。詳細に ついては、公認の再販業者または流通業者にお問い合わせください。

外装、用紙コンパートメント、およびセンサーのクリーニング

時間の経過とともに、ご使用のプリンタの外側にも内側にも、特に厳しい動作環境にある場合は、埃や 汚れなどのゴミがたまります。

プリンタの外装

プリンタの外装表面は、必要があれば、糸くずのでない布と、水で薄めた少量の洗剤を使用してクリー ニングできます。ざらざらしたものや摩擦性のクリーニング液、クリーニング溶剤などは使用しないで ください。

重要・Zebra では、クリーニング液の使用によってこのプリンタに生じた損傷の責任は負いません。

用紙コンパートメントとセンサー

- 1. ブラシ、空気ブローまたは掃除機を使用して、用紙経路およびリボン経路に溜まった用紙くずや埃を 清掃します。
- 2. ブラシ、空気ブローまたは掃除機を使用して、センサーに溜まった用紙くずや埃を清掃します。



_	1	ラベル剥離センサー
	2	リボン・センサー
_	3	用紙センサー

印字ヘッドとプラテン・ローラーのクリーニング

バーコードやグラフィックに空白が見られるなど、一貫した印字品質が得られないときは、印字ヘッド が汚れている可能性があります。推奨されるクリーニングのスケジュールについては、 199 ページの 表 4 を参照してください。

注意・印字ヘッドが開いている近くで作業をする場合、指輪、腕時計、ネックレス、ID バッジなど、印字ヘッドに触れそうな金属製のものはすべて外してください。開いた印 字ヘッドの近くで作業をする際、プリンタの電源を切ることは必須ではありませんが、 Zebra では、万一に備えて電源をオフにすることを推奨しています。電源を切ると、ラ ベル・フォーマットなどの一時設定はすべて失われるため、印刷を再開する前に再度読 み込む必要があります。



注意・印字ヘッドが熱くなっている可能性があり、重篤な火傷を引き起こす危険があり ます。印字ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。



注意・印字ヘッド・アセンブリに触れる前に、プリンタの金属フレームを触るか静電気 除去リスト・ストラップとマットを使用するなどして、蓄積した静電気をすべて除去し てください。

印字ヘッドとプラテン・ローラーをクリーニングするには、次の手順を実行します。

1. 用紙アクセス用ドアを開きます。





2.

注意 • 印字ヘッドが熱くなっている可能性があり、重篤な火傷を引き起こす危険があ ります。印字ヘッドが冷めるまで時間をおいてください。

印字ヘッド・オープン・レバーを上方に回して、印字ヘッド・アセンブリを開けます。



- 3. リボン(使用している場合)と用紙を取り外します。
- 4. Zebra 予防メンテナンス・キットの綿棒を使用して、印刷ヘッド・アセンブリ上の茶色い帯を端から 端まで拭き取ります。予防メンテナンス・キットの代わりに、99.7%のイソプロピル・アルコール に浸した清潔な綿棒を使用することも可能です。溶剤が蒸発するまでお待ちください。



5. プラテン・ローラーを手で回しながら、綿棒で入念にクリーニングします。溶剤が蒸発するまでお待ちください。



- 6. リボン (リボンを使用する場合)と用紙をセットし直します。詳細については、 47 ページのリボン の装着または 17 ページの用紙の装着を参照してください。
- 7. 印字ヘッド・オープン・レバーを下方向に、印字ヘッドが固定位置でロックされるまで回します。



8. 用紙アクセス用ドアを閉めます。



プリンタが動作可能になります。

一時停止モードを終了して印刷可能にするには一時停止を押します。
 プリンタは、それぞれの設定によって、ラベル・キャリブレートを実行するか、またはラベルをフィードします。



注・この手順を実行しても印字品質が改善されない場合は、Save-A-Printhead クリ ーニング・フィルムを使用して印字ヘッドのクリーニングを試みてください。この 特殊コーティングが施されたフィルムを使用すると、印字ヘッドを傷めずに溜まっ た不純物を取り除くことができます。詳細については、正規の Zebra 販売会社まで お電話ください。

カッター・モジュールのクリーニングおよび潤滑油の塗布

カッターでラベルがきれいに切断されない、またはラベルが詰まってしまう場合には、カッターの刃を クリーニングします。



注意・使用者の安全を確保するため、この手順を行う前に、常に電源を切ってプリンタの電源コードを 抜いてください。

1. 注意・以下の作業を開始する前に、必ずプリンタの電源スイッチをオフ (O) にし、電源との接続を 切断してください。

必ずプリンタの電源スイッチをオフ (O) にし、AC 電源コードの接続を切断してください。

2. 用紙アクセス用ドアを開きます。



3. 用紙をカッター・モジュールから取り除きます。

定期的なメンテナンス

4. カッターのキャッチ・トレーを取り外します (使用している場合)。



5. カッター・シールド上の蝶ネジとロック・ワッシャを緩めて取り外します。





6. 注意・カッターには鋭い刃が付いています。指で刃をなでたり、刃に触れたりしないように注意し てください。

カッター・シールドを取り外します。



7. カッターの刃がすべて露出していますか?





カッターの刃がすべて露出している



刃の状態	操作
下がった位置にある	手順 8 を続行して、プリンタからカッター・モジュールを取り外 し、カッターの刃を上方に回転できるようにします。
すべて露出している	手順 9(210 ページ)に進みます。

定期的なメンテナンス



- 重要・手順のこの部分は、必ず経験豊富なユーザーが行ってください。また、前の手順で示したように、カッターの刃がクリーニング用にすべて露出していない場合にのみ行ってください。
 8-a. カッターの取り付けネジを外します。
 - 8-b. カッター・モジュールを右にスライドさせ、カッター・アセンブリ・タブ (1) とカッター ・カバー・タブ (2) をプリンタの対応するスロット (3) に合わせ、カッター・モジュール を持ち上げてプリンタから取り外します。カッター・モジュールとプリンタをつなぐケー ブルを傷つけないよう注意してください。必要に応じて、これらのケーブルを取り外して ください。



8-c. カッター・モジュールの後ろで、カッター・モーターの蝶ネジを回し、カッターの刃を完 全に露出します。



定期的なメンテナンス

- 8-d. カッター・モジュールとプリンタをつなぐケーブルを外していた場合は、もう一度つなぎます。
- 8-e. カッター・アセンブリ・タブ (1) とカッター・カバー・タブ (2) をプリンタの対応するスロット (3) に合わせ、カッター・アセンブリをスライドさせてプリンタに再度取り付けます。カッター・モジュールとプリンタをつなぐケーブルを傷つけないよう注意してください。



9. 予防メンテナンス・キット (パーツ番号 47362)の綿棒を使用して、切り取り面の上部 (1) とカッタ ーの刃 (2)を拭き取ります。予防メンテナンス・キットの代わりに、99.7% のイソプロピル・アルコ ールに浸した清潔な綿棒を使用することも可能です。溶剤が蒸発するまでお待ちください。



10. 溶剤が蒸発したら、きれいな綿棒を汎用の高粘性シリコーンまたは PTFE オイル潤滑剤に浸してく ださい。



11. 両方のカッター・ブレードの露出した面全体に均一に行き渡るように塗布します。余分なオイルを取り除いて、印字ヘッドまたはプラテン・ローラーに付かないようにします。



- 12. 注意・カッターには鋭い刃が付いています。オペレータの安全のため、カッター・シールドを元の 位置に戻します。
 - カッター・シールドを交換して、前の手順で取り外した蝶ネジとロック・ワッシャで固定します。



13. 用紙を再び装着します。

14. 用紙アクセス用ドアを閉めます。



- **15.** 電源にプリンタ電源コードを差し込み、プリンタをオン (I) にします。 カッターの刃が動作位置に戻ります。
- 16. カッターのキャッチ・トレーを再び取り付けます (使用している場合)。



17. カッターがまだ正常に動作しない場合は、資格のあるサービス技師に連絡してください。

使用済みリボンの取り外し

リボン・ロールを交換するたびに、少なくとも、リボン巻き取りスピンドルから使用済みリボンを取り 外す必要があります。リボンの幅が印字ヘッドの幅の半分以下である場合は、新しい用紙ロールを装着 するたびに、使用済みリボンの取り外しを行う必要があります。これは、リボン巻き取りスピンドルへ の不均一な圧力がスピンドル上のリボンリリースバーに干渉しないようにするためです。

1. リボンの残りの有無に応じて、次のように操作します。

リボンの残り	操作
なし	次の手順に進みます。
あり	リボンはリボン巻き取りスピンドルの手前で切ります。
	注意 • リボンはリボン巻き取りスピンドルの上で直に切らないで ください。スピンドルの上で直に切ると、スピンドルを傷つける □ ト ボ + リ + +
	ここがのりまり。

2. リボン巻き取りスピンドルを押さえながら、リボン・リリース・ノブを左に止まるまで回します。



リボン・リリース・バーが下がり、リボンを押さえていたスピンドルのグリップが緩みます。

- 3. リボン・リリース・バーが下がったら、可能な場合はリボン巻き取りスピンドルを右に一回転させて スピンドル上のリボンを緩めます。
- 4. 使用済みリボンをリボン巻き取りスピンドルから外して、廃棄します。



プリンタ・コンポーネントの交換

印刷ヘッドやプラテン・ローラーなど、一部のプリンタ・コンポーネントは時間の経過と共に消耗しま すが、簡単に取り替えられます。定期的にクリーニングすることで、このようなコンポーネントの寿命 を延ばすことができます。推奨するクリーニング間隔については、 199 ページの表 4 を参照してください。

交換部品の注文

ZT600 シリーズのプリンタは、Zebra ™ 純正プリントヘッドでのみ機能させることで、安全性と印刷品 質を最大化するように設計されています。

部品の注文情報については、正規の Zebra 販売会社にお問合せください。

プリンタ・コンポーネントのリサイクル



このプリンタ・コンポーネントは、ほとんどリサイクルできます。プリンタのメイン・ロジック・ボ ードにはバッテリがあり、適切な方法で処分する必要があります。

プリンタ・コンポーネントは地方自治体の廃棄物処理に従って処分してください。バッテリは自治体 の定める法律に従って処分し、その他のプリンタ・コンポーネントは地域の規制に従って処分してく ださい。詳細については、http://www.zebra.com/environment を参照してください。

消耗品の注文

製品ライン全体で最適な印刷品質と適切なプリンタ・パフォーマンスを得るため、Zebra では Zebra 認 定サプライ品をトータル・ソリューションの一部として使用することを強くお勧めします。プリンタの 印刷能力を高め、印刷ヘッドの早期摩耗を防ぐために特別に設計された、広範囲の紙製、ポリプロピレ ン製、ポリエステル製、およびビニール製の用紙が用意されています。サプライ品の購入については、 http://www.zebra.com/supplies をご覧ください。

潤滑油

このプリンタで潤滑油を必要とするのはカッター・モジュールのみです。 205 ページのカッター・モジ ュールのクリーニングおよび潤滑油の塗布の説明に従ってください。カッター・モジュール以外の部分 には潤滑油を塗布しないでください。

注意・市販の潤滑油をこのプリンタに使用すると、塗装や機械部品を損傷する可能性があります。



ここのセクションでは、印刷の最適化や、問題の診断とトラブルシューティングに役立つ診断テストや その他の情報を提供します。

一般的手順のビデオについては、http://www.zebra.com/zt600-info
 をご覧ください。



QR コードと QuickHelp ヘルプ・ページ

プリンタには多数のアラートまたはエラー・メッセージとともに、スマートフォンから QuickHelp ページを表示できるオプションが含まれます。このオプションが利用可能な場合、アラートまたはエラー・メッセージの右下隅に QR と表示されます。

エラー・メッセージから QuickHelp ページにアクセスするには、以下を実行します。

 メッセージが画面に表示されている間に、右選択を押して QR を選択します。
 そのエラー・メッセージに固有の QuickHelp ページが表示されます。このページには、次のような QR コードが含まれています。



2. QR コードをスマートフォンでスキャンします。

スマートフォンは、そのエラー・メッセージ固有のビデオか、ご使用中のプリンタ向け Zebra サポ ート・ページのいずれかにアクセスします。
バーコードの品質判定

図 17 は、印字の濃度と速度などプリンタの設定が、バーコードの品質にどのように影響するかを示しています。印字濃度は、良好な印字品質が得られる最低値に設定してください。 220 ページの印刷テスト書式オプション や 225 ページの最適な濃度および速度のテスト などのテストを使用すると、ご使用のプリンタと用紙にとって最適な設定を判断するために役立ちます。



図 17・バーコード濃度比較

濃すぎる 明らかにラベルが濃すぎます。判読可能ですが、「仕様範囲内」とは認めにくいレベルです。

- 標準バーコードのバーのサイズが大きくなっています。
- 小さい英数字の文字の開いた部分にインクがたまる場合があります。
- 回転バーコードのバーと空白部分が混じっています。

やや濃い やや濃いラベルの判別基準はあいまいです。

- 標準バーコードは、「仕様範囲内」です。
- 小さい英数字の文字が太く、つぶれている場合もあります。
- 回転バーコードの空白部分が、「仕様範囲内」のものに比べて小さいため、コードを判読できない場合があります。

「**仕様範囲内**」 「仕様範囲内」のバーコードは検証器でのみ確認可能ですが、目で判断できる特徴がい くつかあります。

・標準バーコードのバーは、完全でムラがなく、空白部分は鮮明ではっきりと見分けられます。

- 回転バーコードのバーは、完全でムラがなく、空白部分は鮮明ではっきりと見分けられます。やや濃いバーコードより不鮮明な場合もありますが、このバーコードは「仕様範囲内」です。
- 標準モードと回転モードのいずれにおいても、小さい英数字がはっきりしています。

やや薄い 「仕様範囲内」のバーコードには、場合によっては濃いめのラベルよりも薄めのラベルのほう が好まれます。

 標準バーコードおよび回転バーコードはどちらも仕様範囲内ですが、小さい英数字が不鮮明な場合が あります。

薄すぎる 明らかにラベルが薄すぎます。

- 標準バーコードおよび回転バーコードのバーと空白部分が不完全です。
- 小さい英数字を判読できません。

プリンタ 診断テスト

診断テストでは、プリンタとそのコンポーネントの状態に関する特定の情報が提供されます。結果のプ リントアウトは、プリンタの最適な動作状態の判断と、問題があった場合のトラブルシューティングに 役立つ情報を提供します。



重要 ● このセクションの診断テストを実行するときは、ホストからプリンタにデータを送信しないでく ださい。



- 注・
 - 最善の結果を得るために、これらの診断テストを実行するときは全幅の用紙を使用してください。
 - 使用している用紙が印刷されるイメージよりも短い場合、イメージは複数のラベルにまたがって印刷 されます。
 - プリンタがアプリケータ・モードに設定され、台紙がアプリケータによって使用されている場合は、 ラベルが続行可能になった時点で、アプリケータ操作者はテスト・ラベルを取り除く必要がある場合 があります。

印刷テスト書式オプション

オプション 130 ページの印刷テスト書式は、トラブルシューティングやプリンタの調整に役立つ各種の ラベルを印刷するために使用できます。このセクションでは、このオプションの選択について説明しま す。

印字濃度



プリンタは濃度レベルを増分させてイメージの印刷を繰り返します。パターンが明確で読みやすくなった時点で、キャンセル・ボタンを押して印刷プロセスを停止します。



イメージの番号を使用して、最適な印字濃度を判断します。必要に応じて、上記のラベルで最善の結果 を得られる濃度に設定を変更します(94ページの印字濃度を参照)。 最初のドット位置



プリンタは、必要に応じてラベル上のイメージの位置を調整するのに役立つイメージを印刷します。イ メージ上のラインは Y 印字基点と左端から印刷され、ラベルの左上隅の位置を指定します。



必要に応じて、 98 ページの切り取りモード と 102 ページの X 印字基点 を使用して、イメージの位置 を調整します。 印字ライン



プリンタはインク / 印字ヘッド・テスト・イメージを、各種の速度で複数回印刷するテスト・シーケンス を開始します。これらのテスト・ラベルは、プリンタの機械部品の調整や、印字ヘッド・エレメントが 機能していないかどうかの判別に使用できます。



テスト・シーケンスの各段階で、プリンタは特定の速度でラベルを複数枚印刷した後、一時停止します。

- 同じ速度でもっとラベルを印刷するには 一時停止を押します。
- テスト・シーケンスの次の段階に進むには キャンセルを押します。
- テスト・シーケンスを終了するには一時停止を長押しします。

段階	一度に印刷するラベル数	印字速度
1	15 ラベル	プリンタの最低速度
2	15 ラベル	152 mm (6 インチ) / 秒
3	50 ラベル	プリンタの最低速度
4	50 ラベル	152 mm (6 インチ) / 秒
5	50 ラベル	プリンタの最大速度

PRINT LINE(印字ライン)テスト・シーケンスを開始するもう 1 つの方法は、一時停止を押したまま、 プリンタを再起動することです。コントロール・パネルの最初のランプが消えたら、一時停止ボタンを 放します(旧一時停止セルフ・テスト)。 イメージ圧縮



プリンタはイメージを印刷する際にイメージの端に一定間隔で 対角線、円、ハッシュ・マークを印刷 し、イメージの圧縮または拡大に関する問題についてサポートします。イメージが歪んでいる場合は、 ハッシュ・マーク間の距離を測ったり、円と線を比較したりできます。



エレメントなし



プリンタは印字ヘッド・エレメントが機能しているかどうかを示すための、横長のイメージを印刷しま す。

~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	7
			_

#### 最適な濃度および速度のテスト

(このテストは旧 フィード セルフ・テストです。) 用紙のタイプが異なると、別の濃度設定が必要になる 場合があります。このセクションでは、仕様の範囲内のバーコードを印刷するための最適な濃度を判断 できる、簡単で効果的な方法を説明します。

フィード・セルフ・テストでは、各ラベルは各種の濃度設定と各種の印字速度で印刷されます。各ラベ ルには、相対濃度と印字速度が印刷されます。これらのラベルのバーコードは、印刷品質を確認するた めに ANSI 等級が付けられている場合があります。

濃度の値はプリンタの現在の濃度値(相対濃度 -3) より低い 3 種類の設定で開始され、徐々に濃度を増 し、最後に現在の濃度値(相対濃度 +3) より 3 段階高い濃度になります。

- 1. 設定ラベルを印刷し、プリンタの現在の設定を確認します。(109ページの印刷情報を参照)。
- 2. プリンタをオフ (O) にします。
- フィードを押しながら、プリンタをオン (I) にします。コントロール・パネルの最初のランプが消えるまで、フィードを長押しします。
   プリンタが、さまざまな速度と濃度設定(図 18)で一連のラベルを印刷します。濃度の設定には、 設定ラベルに示されている値よりも高いものと低いものが含まれます。



図 18・濃度および速度のテスト・ラベル

- 4. 217 ページのバーコードの品質判定を参照してください。テスト・ラベルを検査して、アプリケーションに最適な印刷品質のラベルを決定します。バーコード検証器がある場合は、バーコード検証器を使用してバー/空白部分を測定し、印刷のコントラストを計算します。バーコード検証器がない場合は、目視およびシステム・スキャナを使用して、このセルフ・テストで印刷されたラベルに基づいて最適な濃度設定を選択します。
- 5. 相対濃度の値と印字速度は、最適なテスト・ラベルに印刷されます。
- 6. 相対濃度の値を加えるか差し引いて、設定ラベルで指定された濃度の値を調整します。結果の数値 が、そのラベルとリボンの組み合わせおよび印刷速度に最適な濃度の値となります。
- 7. 必要に応じて、濃度の値を最適テスト・ラベルの濃度の値に変更します。

8. 必要に応じて、印刷速度を最適なテスト・ラベルの印刷速度と同じにします。

#### 通信診断テスト

通信診断テストは、プリンタとホスト・コンピュータの相互接続を確認するためのトラブルシューティング・ツールです。プリンタが診断モード中は、ホスト・コンピュータから送信されたデータがすべて ASCII文字として印刷されます。ASCIIテキストの下には、16進値が表示されます。プリンタは、CR( 改行)などの制御コードを含め、受信したすべての文字を印刷します。図 19は、このテストによる一般 的なテスト・ラベルを示したものです。



注・テスト・ラベルは上下が逆になって印刷されます。

図 19・通信診断テスト・サンプル・ラベル



- 1. 印刷幅を、テストに使用するラベルの幅以下に設定します。(99ページの印字幅を参照)。
- 診断モード・オプションを「有効」にします(詳細については、118 ページの診断モード を参照)。
   プリンタは診断モードになり、ホスト・コンピータから受信したすべてのデータがテスト・ラベルに 印刷されます。
- テスト・ラベルのエラー・コードを確認します。エラーがある場合は、通信パラメータが正しいこと を確認します。

テスト・ラベルのエラーは、以下のとおりです。

- FE はフレーミング・エラーを示します。
- OE はオーバーラン・エラーを示します。
- PE はパリティ・エラーを示します。
- NE はノイズを示します。
- セルフ・テストを終了して通常の操作に戻るには、プリンタの電源を入れ直すか、診断モード・オプションを「無効」に設定します。

#### センサー・プロフィール

センサー・プロフィール・イメージ(実際には複数のラベルやタグに展開される)を使用して以下の状況 のトラブルシューティングを行います。

- プリンタでラベル間のギャップ(ウェブ)を判定できない
- プリンタが、ラベルの事前印刷の領域をギャップ(ウェブ)と誤って認識する
- プリンタがリボンを検出できない

プリンタをレディ状態に設定して、次の方法のいずれかでセンサー・プロフィールを印刷します。

コントロール・パネル上の ボタンの使用	<ul> <li>a. プリンタをオフ (O) にします。</li> <li>b. フィード + キャンセルを押しながら、プリンタの電源をオン (I) にします。</li> <li>c. コントロール・パネルの最初のランプが消えるまで、フィード + キャンセルを長押しします。</li> </ul>
ZPL の使用	a. ~JG コマンドをプリンタに送信します。このコマンドの詳細について は、『Zebra プログラミング・ガイド』を参照してください。
コントロール・パネル・デ ィスプレイの使用	a. センサー・メニューにある以下の項目までナビゲートします。 センサー ZT620R 印刷情報 ▼センサー プロフィール▲ 査行
	b. 右選択ボタンを押して 「発行」を選択します。

印刷結果とこのセクションで示す例を比べてください。センサーの感度を調整するには、プリンタをキャリブレートします(182ページのリボンと用紙センサーのキャリブレートを参照してください)。

**リボン・センサー・プロフィール** センサー・プロフィールの「RIBBON (リボン)」という語の付いた ライン (1) は、リボン・センサーの読み取り値を示します。リボン・センサーのしきい値設定は、「OUT (ありません)」(2) で示されます。リボンの読み取り値がしきい値未満の場合、プリンタはリボンがセッ トされたことを認識しません。



**用紙センサー・プロフィール (**図 20と図 21) センサー・プロフィールの「MEDIA (用紙)」という語 の付いたライン (1) は、用紙センサーの読み取り値を示します。用紙センサーのしきい値設定は、「WEB (ウェブ)」(2) で示されます。用紙切れのしきい値設定は、「OUT (用紙切れ)」(3) で示されます。上向 きまたは下向きの突起 (4) はラベル (ウェブ、切れ込みまたは黒マーク)間の分割を示し、突起間のライ ン (5) はラベルのある位置を示します。

センサー・プロフィールの印刷サンプルを用紙の長さと比較すると、印刷サンプルの突起間の距離と用 紙のギャップ間の距離が同じ長さになるはずです。距離が同じでない場合は、プリンタによるギャップ の位置の判定が難しくなります。



図 20・センサー・プロフィール (ギャップ/用紙)

図 21・用紙センサー・プロフィール (黒マーク用紙)



## インジケータ・ランプ

STATUS (ステータス)     PAUSE (一時停止)     DATA (データ)     SUPPLIES (消耗品)	NETWORK (ネットワーク)	ステータス・ランプが緑色点灯(他のランプはプリンタの パワーアップ時に 2 秒間黄色点灯) プリンタが使用可能です。
STATUS     PAUSE     DATA     SUPPLIES       (ステータス)     (一時停止)     (データ)     (消耗品)	NETWORK (ネットワーク)	ー時停止ランプが黄色点灯。 プリンタが一時停止しています。
STATUS (ステータス) PAUSE PAUSE PAUSE (一時停止) DATA (データ) SUPPLIES (消耗品)	NETWORK (ネットワーク)	ステータス・ランプが赤色点灯 消耗品ランプが赤色点灯 用紙切れです。プリンタに何らかの問題が発生してい て、ユーザーが介入しないと続行できません。
STATUS (ステータス) PAUSE (一時停止) DATA (データ) (消戦品)	NETWORK (ネットワーク	ステータス・ランプが赤色点灯 消耗品ランプが赤色点滅 リボンがなくなりました。プリンタに何らかの問題が 発生していて、ユーザーが介入しないと続行できませ ん。
STATUS (ステータス) STATUS PAUSE (一時停止) した のする (データ) した のする (データ)	NETWORK (ネットワーク)	ステータス・ランプが黄色点灯 消耗品ランプが黄色点滅 プリンタが感熱・モードなのでリボンは不要ですが、 リボンが装着されています。
STATUS (ステータス) (一時停止) CATA (データ) SUPPLIES (消耗品)	NETWORK (ネットワーク)	ステータス・ランプが赤色点灯 一時停止ランプが黄色点灯 印字ヘッドが開いています。プリンタに何らかの問題 が発生していて、ユーザーが介入しないと続行できま せん。
STATUS     PAUSE     DATA     SUPPLIES       (ステータス)     (一時停止)     (データ)     (消耗品)	NETWORK (ネットワーク)	ステータス・ランプが黄色点灯 印字ヘッドの温度が高すぎます。 注意・印字ヘッドが熱くなっている可能性があり、 重篤な火傷を引き起こす危険があります。印字ヘ ッドが冷めるまで時間をおいてください。
	S NETWORK (ネットワーク)	ステータス・ランプが黄色点滅 このインジケータ・ランプの点滅は、次のいずれかを 示しています。 ・ 印字ヘッドの温度が低すぎます。 ・ 電源供給装置の温度が高すぎます。 ・ メイン・ロジック・ボード (MLB) の温度が高すぎま す。
STATUS (ステータス)     (一時停止)     (一時停止)     (データ)     (消耗品)     (消耗品)	NETWORK (ネットワーク)	ステータス・ランプが赤色点灯 一時停止ランプが赤色点灯 データ・ランプが赤色点灯 印字ヘッドが純正の Zebra 印字ヘッド以外のヘッドに 交換されました。Zebra 純正印字ヘッドを取り付けて 続行してください。
	・ NETWORK (ネットワーク)	ステータス・ランプが赤色点滅 プリンタが印字ヘッドの dpi 設定を読み取れません。

#### 表5・インジケータ・ランプが示すプリンタの状態

表 5・インジケータ・ランプが示すプリンタの状態 (続き)

ZebraNe	ZebraNet 有線イーサネット・オプションのあるプリンタ				
STATUS (ステータス)	PAUSE (一時停止)	DATA (データ)	SUPPLIES (消耗品)	して して NETWORK (ネットワーク)	ネットワーク・ランプが消灯 イーサネット・リンクを使用できません。
STATUS (ステータス)	PAUSE (一時停止)	DATA (データ)	SUPPLIES (消耗品)	NETWORK (ネットワーク)	ネットワーク・ランプが緑色点灯 100Base-T リンクが見つかりました。
STATUS (ステータス)	PAUSE (一時停止)	DATA (データ)	SUPPLIES (消耗品)	・ NETWORK (ネットワーク)	ネットワーク・ランプが黄色点灯 10Base-T リンクが見つかりました。
STATUS (ステータス)	PAUSE (一時停止)	DATA (データ)	SUPPLIES (消耗品)	NETWORK (ネットワーク)	ネットワーク・ランプが赤色点灯 イーサネットにエラーが発生しています。プリンタが ネットワークに接続されていません。
ZebraNe	et ワイヤ	レス・ス	オプショ	ンのあるプ	リンタ
STATUS (ステータス)	PAUSE (一時停止)	DATA (データ)	SUPPLIES (消耗品)	して NETWORK (ネットワーク)	ネットワーク・ランプが消灯 パワーアップ時に無線デバイスが見つかりました。プ リンタがネットワークとの接続を試行します。プリン タとネットワークの接続時にランプが赤く点滅します。 次に、プリンタとネットワークの認証時にランプが黄
STATUS (ステータス)	PAUSE (一時停止)	DATA (データ)	SUPPLIES (消耗品)	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	色く点滅します。
STATUS (ステータス)	PAUSE (一時停止)	DATA (データ)	SUPPLIES (消耗品)	・ ET WONK (ネットワーク)	
STATUS (ステータス)	PAUSE (一時停止)	DATA (データ)	SUPPLIES (消耗品)	NETWORK (ネットワーク)	ネットワーク・ランプが緑色点灯 無線デバイスがネットワークに接続および認証されて います。また、WLAN 信号強度は強です。
STATUS (ステータス)	PAUSE (一時停止)	DATA (データ)	SUPPLIES (消耗品)	иет work (ネットワーク)	ネットワーク・ランプが緑色点滅 無線デバイスがネットワークに接続および認証されて います。ただし、WLAN 信号強度は弱です。
STATUS (ステータス)	PAUSE (一時停止)	DATA (データ)	SUPPLIES (消耗品)	NETWORK (ネットワーク)	ネットワーク・ランプが赤色点灯 WLAN にエラーが発生しています。プリンタがネット ワークに接続されていません。

# トラブルシューティング

## アラートとエラー・メッセージ

ディスプレイ/ インジケータ・ランプ	考えられる原因	奨励される 解決策
ヘッド・オープン ヘッドを閉めます	印字ヘッドが完全に閉じてい ません。	印字ヘッドを完全に閉じます。
ステータス・ランプが赤色点灯 一時停止ランプが黄色点灯	印字ヘッド・オープン・セン サーが正常に動作していませ ん。	センサーの交換については、サ ービス技師にお問い合わせくだ さい。
用紙切れ 用紙の装着	用紙が装着されていないか、 正しく装着されていません。	用紙を正しく装着します。 17 ペ ージの用紙の装着を参照してく ださい。
ステータス・ランプが赤色点灯 消耗品ランプが赤色点灯	用紙センサーの調整不良で す。	用紙センサーの位置を確認しま す。
	プリンタは単票用紙を使用す るよう設定されていますが、 連続用紙がセットされていま す。	<ol> <li>適切な用紙タイプをセットす るか、プリンタを現在の用紙 タイプにリセットします。</li> <li>プリンタをキャリブレートし ます。182ページのリボン と用紙センサーのキャリブレ ートを参照してください。</li> </ol>
<u>警告</u> リボンあり ステータス・ランプが黄色点灯 消耗品ランプが黄色点滅	リボンが装着されています が、プリンタは感熱モードに 設定されています。	感熱用紙では、リボンは必要あ りません。感熱用紙を使用する 場合、リボンは取り外してくだ さい。このエラー・メッセージ による印刷への影響はありませ ん。
		熱転写用紙に印刷する場合はリ ボンが必要です。プリンタを熱 転写モードに設定してくださ い。 97 ページの印字方式を参照 してください。
	印字ヘッドが純正の Zebra™ 印字ヘッドではない他のヘッ ドと交換されています。	Zebra ™ 純正印字ヘッドを取り 付けます。
ステータス・ランプが赤色点灯 一時停止ランプが赤色点灯 データ・ランプが赤色点灯		

ディスプレイ <i>!</i> インジケータ・ランプ	考えられる原因	奨励される 解決策
アラート リボン切れ ステータス・ランプが黄色点灯 消耗品ランプが黄色点滅	<ul> <li>熱転写モードで:</li> <li>リボンがセットされていません。</li> <li>リボンが正しく設定されていません。</li> <li>リボン・センサーがリボンを検出していません。</li> <li>用紙がリボン・センサーをブロックしています。</li> </ul>	<ol> <li>リボンを正しくセットしま す。47ページのリボンの装 着を参照してください。</li> <li>プリンタをキャリブレートし ます。182ページのリボン と用紙センサーのキャリブレ ートを参照してください。</li> </ol>
	熱転写モードで、リボンが正 しく取り付けられているにも かかわらずプリンタがリボン を認識しませんでした。	<ol> <li>センサー・プロフィールを印刷します(109ページの印刷情報を参照してください)。リボン切れしきい値(2)がおそらく高過ぎて、リボンの検出位置を示すライン(1)より上にあります。</li> <li>100</li> <li>80</li> <li>100</li> <li>80</li> <li>20</li> <li>20</li> <li>6</li> <li>21</li> <li>220</li> <li>20</li> <li>21</li> <li>220</li> <li>220</li> <li>21</li> <li>220</li> <li>220</li> <li>21</li> <li>220</li> <li>220</li> <li>23</li> <li>240</li> <li>240</li> <li>240</li> <li>25</li> <li>26</li> <li>27</li> <li>28</li> <li>29</li> <li>20</li> <li>21</li> <li>21</li> <li>220</li> <li>220</li> <li>21</li> <li>220</li> <li>21</li> <li>220</li> <li>21</li> <li>220</li> <li>21</li> <li>220</li> <li>21</li> <li>220</li> <li>21</li> <li>21</li> <li>220</li> <li>21</li> <li>21</li> <li>21</li> <li>21</li> <li>21</li> <li>220</li> <li>21</li> <li>21</li> <li>21</li> <li>220</li> <li>21</li> <li>21</li></ol>
	感熱用紙を使用しています が、プリンタが誤って熱転写 モード用に設定されているた め、リボンのセットを待って います。	プリンタを感熱モードに設定し ます。 97 ページの印字方式を参 照してください。

ディスプレイ <i>।</i> インジケータ・ランプ	考えられる原因	奨励される 解決策
印字ヘッド過剰高温 印刷停止	注意・印字ヘッドは高 を引き起こす危険があ 時間をおいてください	温になっているため、重度の火傷 ります。印字ヘッドが冷めるまで 。
	印字ヘッドの温度が高すぎま す。	プリンタが冷却するまで時間を おいてください。印字ヘッド・ エレメントの温度が許容範囲の 動作温度まで低下すると、印刷 が自動的に再開されます。 このエラーが続く場合は、プリ ンタの設置場所を変更すること や印字速度を遅めにすることを 考慮してください。
ヘッド低温 印刷停止 サーミスタ 印字ヘッドの交換	注意・印字ヘッドのデ ルが正しく接続されて ジが示されることがあ ているため、重度の火 印字ヘッドが冷めるま	ータ・ケーブルまたは電源ケーブ いないと、このエラー・メッセー ります。印字ヘッドは高温になっ 傷を引き起こす危険があります。 で時間をおいてください。
ステータス・ランプが黄色点灯 プリンタに、これらのメッセージ	印字ヘッドのデータ・ケーブ ルが正しく接続されていませ ん。	印字ヘッドの接続については、 サービス技師にお問い合わせく ださい。
またはメッセージの循境のいすれ かが示されます。 	印字ヘッドのサーミスタにエ ラーがあります。	印字ヘッドの交換については、 サービス技師にお問い合わせく ださい。
ヘッド低温 印刷停止 ステータス・ランプが黄色点滅	注意・印字ヘッドのデ ルが正しく接続されて ジが表示されることが っているため、重度の す。印字ヘッドが冷め	ータ・ケーブルまたは電源ケーブ いないと、このエラー・メッセー あります。印字ヘッドは高温にな 火傷を引き起こす危険がありま るまで時間をおいてください。
	印字ヘッドの温度が、動作温 度の下限に近づいています。	印字ヘッドが適切な動作温度に 達するまで印刷を続行します。 エラーが消えない場合には、動 作環境の温度が低すぎて適切な 印刷ができない場合が考えられ ます。プリンタを暖かい場所に 移動してください。
	印字ヘッドのデータ・ケーブ ルが正しく接続されていませ ん。	印字ヘッドの接続については、 サービス技師にお問い合わせく ださい。
	印字ヘッドのサーミスタにエ ラーがあります。	印字ヘッドの交換については、 サービス技師にお問い合わせく ださい。

ディスプレイ! インジケータ・ランプ	考えられる原因	奨励される 解決策
切り取りエラー	注意・カッターには鋭 でたり、刃に触れたり	い刃が付いています。指で刃をな しないように注意してください。
ステータス・ランプが赤色点灯 一時停止ランプが黄色点灯	カッターの刃が用紙経路に入 っています。	プリンタの電源をオフにして、 プリンタの電源コードを抜きま す。カッター・モジュールにゴ ミがないかどうか点検し、必要 に応じて 205 ページのカッター ・モジュールのクリーニングお よび潤滑油の塗布の指示に従っ てクリーニングします。
USB メモリ・ デバイスを使用? はい いいえ	USB ホスト・ポートが無効 化しています。USB デバイ スがポートに接続されまし た。	USB デバイスを使用するには、 「 <b>はい</b> 」を選択するか、以下の SGD コマンドをプリンタに送信 します。 <b>! U1 setvar "usb.host.lock_out"</b> <b>"on"</b>
メモリ不足 グラフィックを保存中 メモリ不足 フォーマットを保存中	メモリが不足しているため、 エラー・メッセージの 2 行 目に示されている機能を実行 できません。	ラベル・フォーマットまたはプ リンタのパラメータを調整して、 プリンタのメモリの一部を解放 します。メモリを解放するには、 印字幅をデフォルト設定のまま にせず、実際のラベルの幅に調 整します。 99 ページの印字幅を 参照してください。
メモリ不足 ビットマップを保存中		取り付けられていないデバイス や使用できないデバイスにデー タが送られていないかどうか確 認します。 問題が解決しない場合は、サー
メモリ不足 フォントを保存中		ビス技師にお問い合わせくださ い。

## 印刷の問題

バーコードをスキャンできない

問題	考えられる原因	奨励される解決策
ラベルに印刷された バーコードをスキャ ンできない	印刷が薄すぎるか濃すぎるた め、バーコードが仕様を満た していません。	225 ページの最適な濃度および速度のテスト を実行します。必要に応じて印刷濃度または 印刷速度を調整します。
	バーコードの周囲に十分な空 白がありません。	ラベル上のバーコードとその他の印刷領域の 間、およびバーコードとラベルの端の間に は、最低 3.2 mm (1/8 インチ)の空白を残し ておきます。

印字が一貫して薄すぎるまたは濃すぎる

問題	考えられる原因	奨励される解決策
ラベル全体の印刷が 薄すぎるか、濃すぎ る	用紙またはリボンが高速処理 に適していません。	高速処理用に推奨されているサプライ製品と 交換します。詳細については、 http://www.zebra.com/supplies を御覧くださ い。
	プリンタが不適切な濃度レベ ルに設定されています。	最適な印刷品質を得るため、アプリケーショ ンに設定できる最低の濃度に設定しま す。 225 ページの最適な濃度および速度のテ ストを実行すると、最適な濃度を設定するこ とができます。 濃度設定の変更方法については、 94 ページ の印字濃度 を参照してください。
	アプリケーションに適してい ない用紙とリボンの組み合わ せを使用しています。	<ol> <li>互換性のある組み合わせを見出すため、 別のタイプの用紙またはリボンに切り替 えてください。</li> <li>必要に応じて、公認の Zebra 再販業者ま たは流通業者にお問い合わせください。</li> </ol>
	印字ヘッドの圧力が不適切で す。	印字ヘッド圧力を良好な印字品質に必要な最 低値に設定します。 188 ページの印字ヘッド 圧力とトグル位置の調整を参照してくださ い。
ラベル全体の一方の 側の印刷が薄すぎる か、濃すぎる	印字ヘッドの圧力が不適切で す。	印字ヘッド圧力を良好な印字品質に必要な値 に調整します。 188 ページの印字ヘッド圧力 とトグル位置の調整を参照してください。

印字品質が不良		
問題	考えられる原因	奨励される解決策
ラベルに染みが付い ている	用紙またはリボンが高速処理 に適していません。	高速処理用に推奨されているサプライ製品と 交換します。詳細については、 http://www.zebra.com/supplies を御覧くださ い。
厚いラベルの印刷結 果が不良	印字ラインの位置が用紙に対 して最適になっていません。	厚い用紙向けに印字ラインを調整する手順に ついては、メンテナンス・マニュアルを参照 してください。
一般的な印字品質の 問題	プリンタが不適切な印字速度 に設定されています。	最適な印字品質を得るには、コントロール・ パネル、ドライバ、またはソフトウェアを使 用して、アプリケーションに設定できる最低 の印字速度に設定します。 225 ページの最適 な濃度および速度のテストを実行すると、ご 使用のプリンタに最適な設定を確認できま す。 印字速度の変更方法については、 95 ページ の印字速度 を参照してください。
	アプリケーションに適してい ないラベルとリボンの組み合 わせを使用しています。	<ol> <li>互換性のある組み合わせを見出すため、 別のタイプの用紙またはリボンに切り替 えてください。</li> <li>必要に応じて、公認の Zebra 再販業者ま たは流通業者にお問い合わせください。</li> </ol>
	プリンタが不適切な濃度レベ ルに設定されています。	最適な印刷品質を得るため、アプリケーショ ンに設定できる最低の濃度に設定しま す。 225 ページの最適な濃度および速度のテ ストを実行すると、最適な濃度を設定するこ とができます。 濃度設定の変更方法については、 94 ページ の印字濃度 を参照してください。
	印字ヘッドが汚れています。	印字ヘッドとプラテン・ローラーをクリーニ ングします。 201 ページの印字ヘッドとプラ テン・ローラーのクリーニングを参照してく ださい。
	印字ヘッドの圧力が正しくな いか不均一です。	印字ヘッド圧力を良好な印字品質に必要な最 低値に設定します。 188 ページの印字ヘッド 圧力とトグル位置の調整を参照してくださ い。
	ラベルのフォーマットがスケ ーラブルではないフォントを スケーリングしています。	フォントの問題についてはラベルのフォーマ ットを確認してください。 

#### 空白のラベルにグレーの斜線がある

問題	考えられる原因	奨励される解決策
空白のラベルに細か いグレーの斜線があ る	リボンにシワがあります。	239 ページのリボンの問題で、リボンにシワ がある場合の原因と解決策を参照してくださ い。

印刷抜け

問題	考えられる原因	奨励される解決策
複数のラベルに長い 印刷ヌケの跡がある	印刷エレメントが損傷してい ます。	サービス技師にお問い合わせください。
	リボンにシワがあります。	239 ページのリボンの問題で、リボンにシワ がある場合の原因と解決策を参照してくださ い。

整合性のロス

問題	考えられる原因	奨励される解決策
ラベルでの印刷整合 性のロス フォーム上部の位置 が過剰に縦方向にず れる	プラテン・ローラーが汚れて います。	印字ヘッドとプラテン・ローラーをクリーニ ングします。 201 ページの印字ヘッドとプラ テン・ローラーのクリーニングを参照してく ださい。
	用紙ガイドの位置が正しくあ りません。	用紙ガイドが正しくセットされていることを 確認します。 17 ページの用紙の装着を参照 してください。
	用紙タイプの設定が不適切で す。	正しい用紙のタイプ(ギャップ / 切れ込み、 連続またはマーク)用にプリンタを設定しま す。 96 ページの用紙タイプを参照してくだ さい。
	用紙が正しく装着されていま せん。	用紙を正しく装着します。 17 ページの用紙 の装着を参照してください。
ラベルが位置ずれか 飛ばされる	プリンタがキャリブレートさ れていません。	プリンタをキャリブレートします。 182 ペー ジのリボンと用紙センサーのキャリブレート を参照してください。
	ラベル・フォーマットが不適 切です。	ラベル・フォーマットを確認し、必要に応じ て訂正します。
3 つのラベルのうち 1 つが位置ずれ、また は誤印刷される	プラテン・ローラーが汚れて います。	印字ヘッドとプラテン・ローラーをクリーニ ングします。 201 ページの印字ヘッドとプラ テン・ローラーのクリーニングを参照してく ださい。
	用紙が仕様に適合していませ ん。	仕様に合った用紙を使用します。 269 ページ の用紙仕様を参照してください。

フォーム上部の位置 が縦方向にずれる	プリンタのキャリブレーショ ンがずれています。	プリンタをキャリブレートします。 182 ペー ジのリボンと用紙センサーのキャリブレート を参照してください。
	プラテン・ローラーが汚れて います。	印字ヘッドとプラテン・ローラーをクリーニ ングします。 201 ページの印字ヘッドとプラ テン・ローラーのクリーニングを参照してく ださい。
イメージまたはラベ ルが縦方向にずれる	プリンタでは単票ラベルが使 用されていますが、設定は連 続モードになっています。	プリンタを正しい用紙のタイプ(ギャップ/ ノッチ、連続、またはマーク - 96 ページの 用紙タイプを参照)に設定し、必要に応じて、 プリンタをキャリブレートします(182 ペー ジのリボンと用紙センサーのキャリブレート を参照してください)。
	用紙センサーが正しくキャリ ブレートされていません。	プリンタをキャリブレートします。 182 ペー ジのリボンと用紙センサーのキャリブレート を参照してください。
	プラテン・ローラーが汚れて います。	印字ヘッドとプラテン・ローラーをクリーニ ングします。 201 ページの印字ヘッドとプラ テン・ローラーのクリーニングを参照してく ださい。
	印字ヘッドの圧力設定(トグ ル)が不適切です。	印字ヘッドの圧力を調整し、正しく動作する ことを確認します。 188 ページの印字ヘッド 圧力とトグル位置の調整を参照してくださ い。
	用紙またはリボンが正しくロ ードされていません。	用紙とリボンが正しくロードされていること を確認します。 47 ページのリボンの装着 お よび 17 ページの用紙の装着 を参照してくだ さい。
	用紙に互換性がありません。	プリンタ仕様に合った用紙を使用してくださ い。ラベル間の切れ目または切れ込みが 2 ~ 4 mm であり、等間隔であることを確認しま す(269 ページの用紙仕様 を参照)。

## リボンの問題

一般的手順のビデオについては、http://www.zebra.com/zt600-info をご覧ください。



リボンが破れている		
問題	考えられる原因	奨励される解決策
リボンが損傷または 溶解している	濃度の設定が高すぎます。	<ol> <li>濃度の設定を下げます。濃度設定の変更 方法については、94ページの印字濃度 を参照してください。</li> <li>印字ヘッドを完全にクリーニングしま す。201ページの印字ヘッドとプラテン ・ローラーのクリーニングを参照してく ださい。</li> </ol>
	リボンのコーティング面が適 切でありません。このプリン タには使用できません。	適切な面がコーティングされているリボンと 交換してください。詳細については、 45 ペ ージのリボンのコーティング面 を参照してく ださい。

#### リボンにシワがある

問題	考えられる原因	奨励される解決策
リボンにシワがある	リボンが正しく設定されませ んでした。	リボンを正しくセットします。 47 ページの リボンの装着を参照してください。
	焼き付け温度が不適切です。	最適な印刷品質を得るため、アプリケーショ ンに設定できる最低の濃度に設定しま す。225ページの最適な濃度および速度のテ ストを実行すると、最適な濃度を設定するこ とができます。 濃度設定の変更方法については、94ページ の印字濃度を参照してください。
	印字ヘッドの圧力が正しくな いか不均一です。	印字ヘッド圧力を良好な印字品質に必要な最 低値に設定します。 188 ページの印字ヘッド 圧力とトグル位置の調整を参照してくださ い。
	用紙が正しくフィードされ ず、左右に 「ずれて」いま す。	用紙ガイドを調整して用紙を正しい位置にセ ットするか、サービス技師にお問い合わせく ださい。
	印字ヘッドまたはプラテン・ ローラーが正しく装着されて いない可能性があります。	サービス技師にお問い合わせください。

リボンの検出の問題		
問題	考えられる原因	奨励される解決策
リボンがなくなって もプリンタが検知し ない	プリンタのキャリブレートま たはセットがリボンなしに正 しく行われたことが考えられ	1. リボンセンサーに検出されるようにリボ ンが正しくセットされていることを確認 します。印字ヘットの下で、リボンロー
熱転写モードで、リ ボンが正しく取り付 けられているにもか かわらず、プリンタ がリボンを認識しな かった	ます。 	リンタのファイアワォールの近くまで戻 っていることを確認してください。 47 ペ ージのリボンの装着を参照してください。 2. プリンタをキャリブレートします。 182 ページのリボンと用紙センサーのキャリ ブレートを参照してください。
リボンが正しく装着 されているにもかか わらず、プリンタが リボン切れを表示す る	プリンタが、使用しているラ ベルおよびリボンに合わせて キャリブレートされていませ ん。	プリンタをキャリブレートします。 182 ペー ジのリボンと用紙センサーのキャリブレート を参照してください。

#### RFID の問題

RFID の詳細については、『*RFID* プログラミング・ガイド 3』を参照してください。このマニュアルのコ ピーは、http://www.zebra.com/manuals から入手できます。

プリンタが RFID インレイで停止する		
問題	考えられる原因	奨励される解決策
プリンタが RFID イ ンレイで停止します。	プリンタが、ラベル間のギャ ップまでではなく、RFID イ ンレイまでしかラベル長をキ ャリブレートしませでした。	<ol> <li>「MEDIA POWER UP(電源投入時の用紙 動作)」パラメータと「HEAD CLOSE( ヘッドを閉める)」パラメータに、 「FEED (フィード)」を選択します (113ページの電源投入動作または114 ページのヘッドを閉める動作を参照)。</li> <li>プリンタを手動でキャリブレートします (182ページのリボンと用紙センサーの キャリブレートを参照)。</li> </ol>
ラベルが無効になる		
問題	考えられる原因	奨励される解決策
収率が低く、ロール ごとに無効になる RFID タグが多すぎま す。	RFID ラベルがプリンタの仕 様を満たしていません。トラ ンスポンダーが、一貫したプ ログラミングを可能にする領 域内にありません。	ラベルが、使用しているプリンタのトランス ポンダー配置仕様に準拠していることを確認 してください。トランスポンダー配置の情報 については、 http://www.zebra.com/transponders を参照し てください。 詳細については、『 <i>RFID</i> プログラミング・ガ イド 3』を参照するか、または公認の Zebra RFID 再販業者に問い合わせてください。
	RFID の読み取り/書き込み のパワー・レベルが不適切で す。	RFID の読み取り/書き込みのパワー・レベル を変更します。詳細については、『 <i>RFID</i> プロ グラミング・ガイド 3』を参照してください。
	別の RF ソースからの RF(無 線周波数)干渉があります。	<ul> <li>必要に応じて、以下の手順の1つ以上を実行します。</li> <li>プリンタを、固定されている RFID リーダーから遠くに離します。</li> <li>RFID プログラミングの間中、用紙アクセス用ドアをしっかり閉めておきます。</li> </ul>
	プリンタが、プリンタ・ファ ームウェアとリーダー・ファ ームウェアの古いバージョン を使用しています。	更新されたファームウェアについては、 http://www.zebra.com/firmware をご覧くださ い。

ラベルが無効になる (続き)

 問題	考えられる原因	奨励される解決策
プリンタはすべての ラベルを無効にしま す。	プリンタが、使用している用 紙に合わせてキャリブレート されていません。	プリンタを手動でキャリブレートします ( 182 ページのリボンと用紙センサーのキャ リブレートを参照 )。
	ご使用のプリンタでサポート されていないタグ・タイプの RFID ラベルを使用していま す。	プリンタがサポートするラベルは、Gen 2 RFID ラベルのみです。詳細については、 『 <i>RFID</i> プログラミング・ガイド 3』を参照す るか、または公認の Zebra RFID 再販業者に 問い合わせてください。
	プリンタが RFID リーダーと 通信できません。	<ol> <li>プリンタをオフ (O) にします。</li> <li>10 秒待ちます。</li> <li>プリンタをオン (I) にします。</li> <li>それでも問題が解決しない場合は、RFID リーダーに欠陥があるか、RFID リーダー とプリンタの接続が不完全である可能性 があります。技術サポートまたは資格の ある Zebra RFID のサービス技師に連絡し てください。</li> </ol>
	別の RF ソースからの RF(無 線周波数)干渉があります。	<ul> <li>必要に応じて、以下の手順の1つ以上を実行します。</li> <li>プリンタを、固定されている RFID リーダーまたはその他の RF ソースから遠くに離します。</li> <li>RFID プログラミングの間中、用紙アクセス用ドアをしっかり閉めておきます。</li> </ul>
	ラベル・デザイナー・ソフト ウェアの設定が正しくありま せん。	ラベル・デザイナー・ソフトウェアの設定 は、プリンタの設定を無効化します。ソフト ウェアとプリンタの設定がマッチしているこ とを確認してください。
	プログラミング位置が正しく ありません (特に、使用して いるタグがプリンタの仕様を 満たしている場合 )。	<ul> <li>必要に応じて、以下の手順の1つ以上を実行します。</li> <li>RFID プログラミング位置を確認するか、 ラベル・デザイナー・ソフトウェアのプロ グラム位置の設定を確認します。プログラ ミング位置が正しくない場合は、設定を変 更します。</li> <li>RFID プログラミング位置をデフォルトに 再定義します。</li> <li>詳細については、『<i>RFID</i> プログラミング・ガ イド 3』を参照してください。トランスポン ダーの配置の詳細については、 http://www.zebra.com/transponders を参照し てください。</li> </ul>
	送信している RFID ZPL また は SGD コマンドが正しくあ りません。	ラベル・フォーマットを確認してください。 詳細については、『 <i>RFID</i> プログラミング・ガ イド <i>3</i> 』を参照してください。

RFID	のその	つ他の	)問題
------	-----	-----	-----

問題	考えられる原因	奨励される解決策
RFID パラメータがセ ットアップ・モード で表示されず、RFID 情報がプリンタの設 定ラベルに表示され ません。 プリンタは、正しく プログラミングされ	RFID パラメータがセ ットアップ・モード で表示されず、RFID 青報がプリンタの設 ミラベルに表示され ません。 プリンタは、正しく	プリンタの電源をオフにした後、最低 10 秒 待機してから、電源をオンにしてください。 1. プリンタをオフ (O) にします。 2. 10 秒待ちます。 3. プリンタをオン (I) にします。 4. セットアップ・モードの RFID パラメー タをチェックするか、新しい設定ラベル の RFID 情報をチェックします。
プログラミングされ ていない RFID ラベ ルでも無効にしませ ん。	不正なバージョンのプリンタ またはリーダー・ファームウ ェアがプリンタにロードされ ました。	<ol> <li>正しいバージョンのファームウェアがプリンタにロードされていることを確認します。詳細については、『RFID プログラミング・ガイド 3』を参照してください。</li> <li>必要に応じて、正しいプリンタまたはリーダー・ファームウェアをダウンロードします。</li> <li>それでも、問題が解決しない場合は、技術サポートに連絡してください。</li> </ol>
	プリンタが RFID サブシステ ムと通信できません。	<ol> <li>プリンタをオフ (O) にします。</li> <li>10 秒待ちます。</li> <li>プリンタをオン (I) にします。</li> <li>それでも問題が解決しない場合は、RFID リーダーに欠陥があるか、RFID リーダー とプリンタの接続が不完全である可能性 があります。技術サポートまたは資格の あるサービス技師に連絡してください。</li> </ol>
プリンタまたはリー ダー・ファームウェ アのダウンロードを 試行すると、データ ・ランプが点滅を続 けます。	ダウンロードが失敗しまし た。各ファームウェアをダウ ンロードする前に、プリンタ の電源をオン / オフすると、 最良の結果が得られます。	<ol> <li>プリンタをオフ (O) にします。</li> <li>10 秒待ちます。</li> <li>プリンタをオン (I) にします。</li> <li>ファームウェアのダウンロードを再試行します。</li> <li>それでも、問題が解決しない場合は、技術サポートに連絡してください。</li> </ol>

## 通信の問題

ラベルのフォーマットが認識されない		
問題	考えられる原因	奨励される解決策
ラベルのフォーマットが プリンタに送信されたが 認識されない。データ・ ランプが点滅しない	通信パラメータが不適切 です。	ご使用の接続について、プリンタのドライ バまたはソフトウェアの通信設定を確認し ます(必要な場合)。51ページのプリンタ ・ドライバのインストール、プリンタとコ ンピュータの接続の手順に従って、プリン タ・ドライバを再インストールできます。
		シリアル通信を使用している場合は、シリ アル・ポート設定を確認します。 93 ページ のポートを参照してください。
		シリアル通信を使用している場合は、ヌル ・モデム・ケーブルまたはヌル・モデム・ アダプタを使用していることを確認してく ださい。
		プリンタのハンドシェイク・プロトコル設 定を確認します。ホスト・コンピュータが 使用している設定に一致するハンドシェイ ク・プロトコルを選択してください。 174 ページのフロー制御を参照してください。
ラベルのフォーマットが プリンタに送信されたが 認識されない。データ・ ランプが点滅するが、印 刷が行われない	プリンタに設定されてい るプレフィックス文字と デリミタ文字がラベル・ フォーマットの文字と一 致していません。	プレフィックス文字とデリミタ文字を確認 します。 162 ページのコマンド文字 およ び 164 ページのデリミタ文字 を参照してく ださい。
	誤ったデータがプリンタ に送信されています。	コンピュータの通信設定を確認します。設 定がプリンタの設定に一致していることを 確認します。
		それでも問題が解決しない場合は、ラベル ・フォーマットを確認します。
ラベルが正常に印刷されない		
問題	考えられる原因	奨励される解決策
ラベルのフォーマットは プリンタに送信された。 ラベルが何枚か印刷され るが、その後、プリンタ でラベル上の画像が飛ぶ か、誤った位置に配置さ	シリアル通信設定が不適 切です。	フロー制御設定が一致することを確認しま す。 通信ケーブルの長さを確認します。要件に ついては、 261 ページの一般仕様 を参照し てください。
れるか、印刷されないか、 歪んで印刷される		│プリンタのドライバまたはソフトウェアの │通信設定を確認します ( 必要な場合 )。

## その他の問題

ディスプレイの問題

問題	考えられる原因	奨励される解決策
コントロール・パネ ルに判読できない言 語が表示される	コントロール・パネルまたは ファームウェア・コマンドに よって言語パラメータが変更 されました。	<ol> <li>コントロール・パネル・ディスプ レイで、言語メニューまでスクロ ールします。</li> <li>このメニューのアイテムにアクセスする には、「OK」を押してください。</li> <li>最初のメニュー・オプションで上方向ま たは下方向ボタンを使用して、言語の選 択肢をスクロールします。このパラメー タの選択肢は、実際の当該言語で表示さ れるため、自分の判読できる言語が見つ けやすくなっています。</li> <li>表示する言語を選択します。</li> </ol>
ディスプレイの文字 または文字の一部が 欠けている	ディスプレイの交換が必要な 可能性があります。	サービス技師にお問い合わせください。

#### USB ホスト・ポートが USB デバイスを認識しない

問題	考えられる原因	奨励される解決策
プリンタが USB デバ イスを認識していな いか、USB ホスト・	プリンタは、現在、最大1TB までの USB ドライブしかサ ポートしていません。	1 TB 以下の USB ドライブを使用してくださ い。
ホートにフラクイン した USB デバイス上 のファイルを読み取 っていない	USB デバイスが、独自の外部 電源を必要とする可能性があ ります。	USB デバイスに外部電源が必要な場合は、機 能する電源にドライブが差し込まれているこ とを確認してください。

プリンタ・パラメータが予測したとおりに設定されていない

問題	考えられる原因	奨励される解決策
パラメータの設定変 更が反映されていな い、 または 一部のパラメータが 予期せず変化した	ファームウェアの設定または コマンドにより、パラメータ の変更機能が妨げられていま す。 ラベル・フォーマットのコマ ンドにより、パラメータが以 前の設定に戻されています。	ご使用のソフトウェアのラベルのフォーマッ トまたは設定を確認し、フォーマットをプリ ンタに送信してください。 必要に応じて、『Programming Guide for ZPL, ZBI, Set-Get-Do, Mirror, and WML』を参照する か、サービス技師にお問い合わせください。

IP	ア	ĸ	レスが	変更	さ	ħ	る
----	---	---	-----	----	---	---	---

問題	考えられる原因	奨励される解決策
プリンタの電源をし ばらくオフにすると、 その後、プリンタが 新しい IP アドレスを プリント・サーバに 再割り当てする	ネットワークの設定が原因 で、ネットワークが新しい IP アドレスを再割り当てしてい ます。	プリンタが IP アドレスを変更することで問題 が起きる場合は、次の手順を実行して静的 IP アドレスを割り当ててください。 1. プリント・サーバ (有線、ワイヤレス、 またはその両方)の IP アドレス、サブネ ット・マスク、ゲートウェイに割り当て るべき値を確認します。 2. 適切な IP プロトコルの値を「確定」に変 更します。 136 ページの有線 IP プロトコ ル または 141 ページの WLAN IP プロ トコル を参照してください。 3. 適切なプリント・サーバの IP アドレス、 サブネット・マスク、ゲートウェイの値 を、固定したい値に変更します。 有線: 133 ページの有線 IP アドレス 134 ページの有線サブネットマスク 135 ページの有線ゲートウェイ ワイヤレス: 138 ページの有線ゲートウェイ ワイヤレス: 139 ページの WLAN IP アドレス 139 ページの WLAN サブネットマスク 140 ページの WLAN ゲートウェイ 4. 148 ページのカード リセット を使用し てネットワークをリセットし、変更を保 存します。

キャリブレートの問題		
問題	考えられる原因	奨励される解決策
自動キャリブレート に失敗した	用紙またはリボンが正しくロ ードされていません。	用紙とリボンが正しくロードされていること を確認します。 47 ページのリボンの装着 お よび 17 ページの用紙の装着 を参照してくだ さい。
	センサーが用紙またはリボン を検出できませんでした。	プリンタを主導でキャリブレートしま す。 182 ページのリボンと用紙センサーのキ ャリブレートを参照してください。
	センサーが汚れているか、正 しくセットされていません。	センサーがクリーニングされ、適切に配置さ れていることを確認します。
	用紙タイプの設定が不適切で す。	正しい用紙のタイプ(ギャップ / 切れ込み、 連続またはマーク)用にプリンタを設定しま す。 96 ページの用紙タイプを参照してくだ さい。
単票ラベルが連続ラ ベルとして扱われる	プリンタが、使用している用 紙に合わせてキャリブレート されていません。	プリンタをキャリブレートします。 182 ペー ジのリボンと用紙センサーのキャリブレート を参照してください。
	プリンタが連続用紙用に設定 されています。	正しい用紙のタイプ(ギャップ / 切れ込み、 連続またはマーク)用にプリンタを設定しま す。 96 ページの用紙タイプを参照してくだ さい。

プリンタがロックされて動かない

問題	考えられる原因	奨励される解決策
すべてのインジケー タ・ランプが点灯し ているが、ディスプ レイに何も表示され ず、プリンタがロッ クされて動かない	内部の電子的傷害またはファ ームウェアの故障です。	プリンタの電源を入れ直します。それでも問 題が解決しない場合は、サービス技師にお問 い合わせください。
起動時にプリンタが ロックされて動かな い	メイン・ロジック・ボードの 故障です。	

# USB ホスト・ポートと NFC 機能の使用

このセクションでは、Zebra プリンタの USB ホスト・ポートを使用する方法と、プリンタの近距離無線 通信 (NFC) 機能を使用する方法について説明します。これらの情報は演習形式で提示され、高度なユー ザー向けの SGD コマンドも一覧されます。

## 演習に必要なアイテム

ここに記載された演習の実行には、以下のアイテムが必要です。

- ・最大1テラバイト (1 TB) の USB フラッシュ・ドライブ(「サム・ドライブ」または「メモリ・スティック」とも呼ぶ)。1 TB を超えるドライブはプリンタで認識されません。
- ・ USB キーボード
- 下記のさまざまな添付ファイル
- スマート・フォン用無料 Zebra ユーティリティ・アプリ (Google Play ストアで Zebra Tech を検索)

#### 演習を完了するためのファイル

このセクションの演習を完了するために必要な実際のファイルは、その大半がここに添付されています。 これらのファイルをコンピュータにコピーしてから、演習を開始してください。可能な場合は、ファイ ルの内容が表示されます。コーディングを含むファイルの内容は、テキストやイメージとして表示でき ず、下記の図には含まれません。

ファイル 1: ZEBRA.BMP



ファイル 2: SAMPLELABEL.TXT

この簡単なラベル・フォーマットを使用すると、ミラーリング演習の最後に、Zebra ロゴとテキスト行が印刷されます。

```
^XA

^FO385,75^XGE:zebra.bmp^FS

^FO100,475^A0N,50,50^FDMirror from USB Completed^FS

^XZ
```

#### ファイル 3: LOGO.ZPL

#### ファイル 4: USBSTOREDFILE.ZPL

このラベル・フォーマットを使用すると、画像とテキストが印刷されます。このファイルは、印刷できるように、ルート・レベルの USB メモリデバイスに保存されます。

СТ~~СД,~СС^~СТ~
^XA~TA012~JSN^LT0^LH0,0^JMA^PR4,4~SD15^LRN^Cl0^XZ
~DG000.GRF,07680,024,,[image data]
^XA
^LS0
^SL0
^BY3,3,91^FT35,250^BCN,,Y,N^FC%,{,#^FD%d/%m/%Y^FS
^FT608,325^XG000.GRF,1,1^FS
^FT26,75^A0N,28,28^FH\^FDThis label was printed from a format stored^FS
^FT26,125^A0N,28,28^FH\^FDon a USB Flash Memory drive.^FS
^BY3,3,90^FT33,425^BCN,,Y,N
^FD>:Zebra Technologies^FS
^PQ1,0,1,Y^XZ
^XA^ID000.GRF^FS^XZ

ファイル 5: VLS_BONKGRF.ZPL

ファイル 6: VLS_EIFFEL.ZPL

#### ファイル 7: KEYBOARDINPUT.ZPL

このラベル・フォーマットは USB キーボード入力の演習に使用され、以下のことを行います。

- リアルタイム・クロック (RTC) の設定に基づいて、現在の日付の付いたバーコードを作成します。
- Zebra ロゴのグラフィックを印刷します。
- 一定のテキストを印刷します。
- ^FN により、ユーザー名の入力を促すプロンプトが表示され、入力した内容がプリンタで印刷されます。

^XA
^CI28
^BY2,3,91^FT38,184^BCN,,Y,N^FC%,{,#^FD%d/%m/%Y^FS
^FO385,75^XGE:zebra.bmp^FS
^FT40,70^A0N,28,28^FH\^FDThis label was printed using a keyboard input.^FS
^FT35,260^A0N,28,28^FH\^FDThis label was printed by: ^FS
^FT33,319^A0N,28,28^FN1"Enter Name"^FS
^XZ

#### ファイル 8: SMARTDEVINPUT.ZPL

これは前のラベルと同じラベル・フォーマットですが、テキストの印刷だけが異なります。このフォー マットは、スマート・デバイスの入力演習に使用します。

^XA	
^CI28	
^BY2,3,91^FT38,184^BCN,,Y,N^FC%,{,#^FD%d/%m/%Y^FS	
^FO385,75^XGE:zebra.bmp^FS	
^FT40,70^A0N,28,28^FH\^FDThis label was printed using a smart dev	ice input.^FS
^FT35,260^A0N,28,28^FH\^FDThis label was printed by:^FS	
^FT33,319^A0N,28,28^FN1"Enter Name"^FS	
^XZ	

#### ファイル 9: ファームウェア・ファイル

プリンタのファームウェア・ファイルをダウンロードし、演習中に使用するためにコンピュータにコピーすることをお勧めします。この手順は、必要に応じて省略できます。

最新のファームウェア・ファイルは、http://www.zebra.com/firmware からダウンロードできます。

#### USB ホスト

USB ホスト・ポートを使用すると、USB デバイス(キーボード、スキャナ、USB フラッシュ・ドライブ など)をプリンタに接続できます。このセクションの演習では、USB ミラーの実行方法、ファイルをプ リンタへ転送したりプリンタから転送したりする方法、プロンプトで要求された情報を入力し、その情 報を使用してラベルを印刷する方法を学習します。

図 22 • USB ホスト・ポートの位置



重要・USB ホスト・ポートを使用する場合、ファイル名には 1 ~ 16 個の英数字 (A、a、B、b、C、c、 ...、0、1、2、3、...) だけを使用してください。ファイル名には、アジア系の文字、キリル文字、アクセ ント記号付き文字を使用しないでください。

**注** ● ファイル名に下線が使用されていると、正しく動作しない機能もあります。代わりにピリオドを使用してください。

演習 1: ファイルを USB フラッシュ・ドライブにコピーし、USB ミラーを実行す る

1. USB フラッシュ・ドライブで、以下のアイテムを作成します。



- ・ Zebra という名前のフォルダ
- そのファルダ内に3つのサブフォルダ:
  - appl
  - · commands
  - files
- 2. /appl フォルダに、プリンタの最新ファームウェアのコピーを格納します。

**注●ファイル名に下線が使用されていると、正しく動作しない機能もあります。代わりにピリオ** ドを使用してください。

- 3. /files フォルダには、以下のファイルを格納します。
  - ファイル 1: ZEBRA.BMP
- 4. /commands フォルダには、以下のファイルを格納します。
  - ファイル 2: SAMPLELABEL.TXT
  - ファイル 3: LOGO.ZPL
- 5. プリンタ前面の USB ホスト・ポートに、USB フラッシュ・ドライブを挿入します。
- コントロール・パネルを観察し、待機します。
   以下のことが起きるはずです。
  - USB フラッシュ・ドライブのファームウェアがプリンタのファームウェアと異なる場合は、 USB フラッシュ・ドライブのファームウェアがプリンタにダウンロードされます。その後、プ リンタは再起動し、プリンタ設定ラベルを印刷します。(USB フラッシュ・ドライブにファーム ウェアがない場合やファームウェアのバージョンが同じ場合は、このプリンタ動作はスキップさ れます。)
  - /files フォルダにファイルがダウンロードされ、ディスプレイにダウンロード中のファイル名 が短時間表示されます。
  - /commands フォルダ内のファイルが実行されます。
  - プリンタが再起動して
     ミラー処理が完了しました というメッセージを表示します。
- 7. USB フラッシュ・ドライブをプリンタから取り外します。

RA
#### 演習 1: 上級ユーザー向け情報

下記のコマンドの詳細については、『Zebra[®] プログラミング・ガイド』を参照してください。

ミラーリングを有効または無効にする:

! U1 setvar "usb.mirror.enable" "value"

値: "on" または "off"

USB フラッシュ・ドライブの USB ホストポートへの挿入時に発生する自動ミラーリングを有効ま たは無効にする :

! U1 setvar "usb.mirror.auto" "value"

値: "on" または "off"

ミラーリングが失敗した場合にミラーリング操作を繰り返す回数を指定する:

! U1 setvar "usb.mirror.error_retry" "value"

值:0~65535

USB デバイス上のミラー ファイル取得位置へのパスを変更する:

! U1 setvar "usb.mirror.appl_path" "new_path"

デフォルト : "zebra/appl"

プリンタ上のミラーファイル取得位置へのパスを変更する:

! U1 setvar "usb.mirror.path" "path"

デフォルト : "zebra"

USB ポートを使用する機能を有効または無効にする:

! U1 setvar "usb.host.lock_out" "value"

値: "on" または "off"

## 演習 2: USB フラッシュ・ドライブからラベル・フォーマットを印刷する

「Print USB File (USB ファイルを印刷)」オプションを使用すると、USB 大容量記憶装置 (USB フラッシュ・ドライブなど)からファイルを印刷できます。USB 大容量記憶装置から印刷できるのは印刷可能ファイル (**.ZPL** と **.XML**) だけであり、それらのファイルは、ディレクトリでなく、ルート・レベルに位置する必要があります。

- 1. 以下のファイルを USB フラッシュ・ドライブにコピーします。
  - ファイル 4: USBSTOREDFILE.ZPL
  - ファイル 5: VLS_BONKGRF.ZPL
  - ・ ファイル 6: VLS_EIFFEL.ZPL
- 2. プリンタ前面の USB ホスト・ポートに、USB フラッシュ・ドライブを挿入します。
- 3. プリンタのコントロール・パネルで、左選択ボタン(ホーム・アイコン 🋖 の下にある)を押して、 プリンタのホーム・メニューにアクセスします。
- 4. 方向ボタンで、ツール・メニュー
- 5. 「OK」を押します。
- 6. 方向ボタンで「USBファイルを印刷」までスクロールします。



プリンタが実行可能ファイルを読み取って処理します。使用可能なファイルが一覧されます。「**すべ** て選択」を使用すると、USB フラッシュ・ドライブ上のすべてのファイルを印刷できます。

- 7. 必要に応じて、上方向ボタンまたは下方向ボタンを使用して USBSTOREDFILE.zpl を選択します。
- 8. 右選択ボタンを押して「<mark>発行</mark>」を選択します。 ラベルが印刷されます。

## 演習 3: ファイルを USB フラッシュ・ドライブにコピーしたり、USB フラッシュ ・ドライブからコピーする

「Copy USB File (USB ファイルをコピー )」オプションを使用すると、USB 大容量記憶装置からプリン タのフラッシュ・メモリ (**E:** ドライブ ) にファイルをコピーできます。

- 1. 以下のファイルを USB フラッシュ・ドライブのルート・ディレクトリにコピーします。これらのフ ァイルは、サブフォルダに入れないでください。
  - ・ ファイル 7: KEYBOARDINPUT.ZPL
  - ファイル 8: SMARTDEVINPUT.ZPL
- 2. プリンタ前面の USB ホスト・ポートに、USB フラッシュ・ドライブを挿入します。
- プリンタのコントロール・パネルで、左選択ボタンを押して、プリンタのホーム・メニューにアクセスします。
- 4. 方向ボタンで、ツール・メニュー までスクロールします。
- 5. 「OK」を押します。
- 6. 方向ボタンで「USB から E: に FL を CPY」までスクロールします。



プリンタが実行可能ファイルを読み取って処理します。使用可能なファイルが一覧されます。「すべて選択」を使用すると、USB フラッシュ・ドライブからすべてのファイルをコピーできます。

- 7. 必要に応じて、上方向または下方向のボタンを使用して STOREFMT.ZPL ファイルを選択します。
- 8. 右選択ボタンを押して 「保存」を選択します。 プリンタがファイルを E: メモリに保存します。すべてのファイル名が大文字に変換されます。
- 9. 上記のプロセスを繰り返して STOREFMTM1.ZPL ファイルを選択します。
- 10. 右選択ボタンを押して 「<mark>保存</mark>」を選択します。 プリンタがファイルを E: メモリに保存します。

11. USB フラッシュ・ドライブを USB ホスト・ポートから取り外します。

注記 : これで、ユーザー・メニュー項目 「**E: から USB に FL 保存**」を使用して、これらのファイル をプリンタから USB フラッシュ・ドライブにコピーできます。



「**すべて選択**」オプション を使用すると、USB フラッシュ・ドライブにプリンタからのすべてのファイルを保存できます。コピーした .ZPL ファイルはすべて後処理され、プリンタに送信して通常どおり実行できるようになります。

## 演習 4: 保存したファイルに USB キーボードでデータを入力し、ラベルを印刷する

プリント・ステーション機能を使用すると、USB キーボードやバーコード・スキャナなど、データ入力 装置 (HID) を使用して、**^FN** フィールド・データを ***.ZPL** テンプレート・ファイルに入力できます。

- 1. 前の演習を実行したら、USB キーボードを USB ホスト・ポートに接続します。
- 2. 方向ボタンで、ツール・メニュー
- 3. 「OK」を押します。
- 4. 方向ボタンで「印刷ステーション」までスクロールします。

ツール	ZT620R
印刷: フォ	ステーション ・ームを選択
▼ КЕҮВОА	RDINPUT.ZPL 🔺
♠	選択

プリンタが実行可能ファイルを読み取って処理します。使用可能なファイルが一覧されます。

- 5. 必要に応じて、上方向または下方向のボタンを使用して KEYBOARDINPUT.ZPL ファイルを選択し ます。
- 6. 右選択ボタンを押して 「<mark>選択</mark>」を選択します。 プリンタがファイルにアクセスし、ファイルへの ^FN フィールド情報の入力を求めるプロンプトを 表示します。この場合、プリンタはユーザー名の入力を求めてきます。
- 名前を入力して、<ENTER>を押します。
   プリンタは、印刷するラベルの数の入力を求めてきます。
- 8. ラベル数を指定して、再度 <ENTER> を押します。 指定した数のラベルが、該当するフィールドに名前を表示して印刷されます。

## 近距離無線通信 (NFC)

Zebra Print Touch ™ 機能を使用すると、Android ™ ベースの NFC 対応スデバイス (スマート・フォンや タブレットなど)をプリンタの NFC ロゴ (図 23)にタッチさせることで、そのデバイスをプリンタにペ アリングできます。つまり、デバイスを使用して、求められた情報を入力し、その情報でラベルを印刷 することができます。



重要・一部のデバイスでは、その設定を変更しないと、プリンタとの NFC 通信ができません。問題が ある場合は、サービス・プロバイダか、またはスマート・デバイスのメーカーに詳細を問い合わせて ください。



図 23 • NFC ロゴの位置

演習 5: 保存したファイルにスマート・デバイスでデータを入力し、ラベルを印刷 する



注・この演習の手順は、スマート・デバイスやサービス・プロバイダ、無料の Zebra ユーティリティ・ アプリをスマート・デバイスにインストール済みかどうかによって、若干異なる場合があります。 Bluetooth インターフェイスを使用するようにプリンタを設定する手順については、『Zebra Bluetooth User Guide』を参照してください。このマニュアルのコピーは、http://www.zebra.com/manuals から入 手できます。

- 1. Zebra ユーティリティ・アプリをデバイスにインストールしていない場合は、デバイスのアプリ・ストアに移動し、Zebra ユーティリティ・アプリを検索してインストールします。
- 2. スマート・デバイスをプリンタ上の NFC アイコンに近づけて、プリンタとペアリングさせま す。
  - a. 必要な場合は、スマート・デバイスを使用してプリンタに関する Bluetooth 情報にアクセ スします。手順については、デバイス・メーカーのマニュアルを参照してください。
  - **b.** 必要な場合は、Zebra プリンタのシリアル番号を選択して、デバイスとペアリングさせます。
  - c. プリンタがスマート・デバイスを検出すると、ペアリングの受入または拒否を求めてくることがあります。必要な場合は、プリンタ上の左選択ボタンを押して、「受入」を選択します。一部のスマート・デバイスは、このプロンプトなしで、プリンタとペアリングします。

ZEBRA	ZT620R
BTペアリ	ングEVT
SEC.⊐-⊦	:713937
受入	拒否
A	

プリンタとデバイスがペアリングします。

3. デバイスで Zebra ユーティリティ・アプリを起動します。 Zebra ユーティリティ・アプリのメイン・メニューが表示されます。



### USB ホスト・ポートと NFC 機能の使用

4. Apple デバイスの場合は、以下の手順を実行します。



- a. 右下隅にある設定アイコンをタップします。
- b. 「Get Labels From Printer (プリンタからラベルを取得)」の設定をオンに変更します。
- **c.** 「Done (実行)」をタップします。
- 5. 「ファイル」をタップします。 スマート・デバイスがプリンタからデータを取得して表示します。



注・この取得プロセスの完了には、1 分以上かかる場合があります。

- 6. 表示されたフォーマットをスクロールし、E:SMARTDEVINPUT.ZPL を選択します。 ラベル・フォーマットの ^FN フィールドに基づいて、スマート・デバイスがユーザー名の入力を求 めてきます。
- 7. プロンプトに名前を入力します。
- 8. 必要に応じて、印刷するラベル数を変更します。
- 9. 「発行」をタップして、ラベルを印刷します。



このセクションでは、一般的なプリンタ仕様、印刷仕様、リボン仕様、および用紙仕様をリストします。

## 一般仕様

		ZT610	ZT620	
高さ		395.68 mm (15.58 インチ) 395.68 mm (15.58 インチ)		
幅		268.2 mm (10.56 インチ) 341.45 mm (13.44 インチ)		
奥行き		505.0 mm (19.88 インチ) 505 mm (19.88 インチ)		
重さ		22.7 kg (50 ポンド ) 26 kg (20 ポンド )		
温度	動作	熱転写 : 5 ~ 40°C (40 ~ 105°F) ダイレクト・サーマル : 0 ~ 40°C (32 ~ 105°F)		
	保管	-30 ~ 60 °C (-22 ~ 140°F)		
相対湿度	動作	20~ 85%(結露なし)		
	保管	20~ 85%(結露なし)		
メモリ		1 ギガビット DRAM (32 MB 最大容量) 2 ギガビット フラッシュ (512 MB 最大容量 オンボード・フラッシュ)		

# 電気仕様

	ZT610	ZT620	
電気	100-240 VAC、50-60 Hz		
消費電力	120 VAC	с、60 Hz	
起動電流	< 35A ピーク	< 40A ピーク	
	8A RMS(半サイクル)	8A RMS(半サイクル)	
Energy Star オフ時の電力 (W)	0.05	0.05	
Energy Star スリープ時の電力 (W)	< 5	< 5	
印刷時の電力 *(W)	98	215	
印刷時の電力 *(VA)	108	261	
消費電力	230 VAC	50 Hz	
起動電流	< 80A ピーク	< 90A ピーク	
	12A RMS ( 半サイクル )	15A RMS ( 半サイクル )	
Energy Star オフ時の電力 (W)	0.15	0.15	
Energy Star スリープ時の電力 (W)	< 5	< 5	
印刷時の電力 *(W)	97	209	
印刷時の電力 *(VA)	127	261	
*一時停止セルフ・テストのラベルの印刷は、速度が 6 ips 、ラベルは 4 x 6 インチまたは 6.5 x 4 インチ、濃度は 10 で、熱転写用紙を使用します。			

### 電源コード仕様



注意・人体と機器の安全を確保するため、設置する地域や国で使用が認可されている 3 芯の電源コード を必ず使用してください。このコードは、IEC 320 メス・コネクタを使用し、その地域に適した 3 芯の アース付きプラグ構成であることが必要です。

注文内容に応じて、プリンタに電源コードが付属する場合と付属しない場合があります。電源コードが 付属していない場合や付属のコードがご使用の要件に適していない場合には、図 24 と以下のガイドラ インを参照してください。



図 24・電源コード仕様

1	│使用する国に適した AC 電源プラグ。図 25 に示す国際安全規格の認定マークのうち、少なく
	│とも1つのマークが刻印されている必要があります。安全を確保し、電磁気の干渉を低減す
	るために、シャーシにグランド(アース)が接続されていること。
2	│ 使用する国で認定されているケーブル (3 芯 HAR ケーブルなど )
3	IEC 320 コネクタ。図 25 に示す国際安全規格の認定マークのうち、少なくとも 1 つのマーク
	が刻印されている必要があります。
4	長さ ≤ 3 m (9.8 フィート )。定格 10 アンペア、AC 250 V。

図 25・国際安全規格の認証マーク



## 通信インターフェイスの仕様

図 26 に、利用可能な通信インターフェイス・コネクタを示します。ご使用のプリンタにはここに記載した接続がすべて含まれない場合があります。ご使用のプリンタには、ZebraNet ワイヤレス・プリント・サーバのオプションが示されている可能性があります。プリンタ上の通信インターフェイスを使用して、 ラベル・フォーマットをプリンタに送信できます。



図 26・	通信イ	ンター	・フェイ	'スの場所
-------	-----	-----	------	-------

·	パラレル・ポート
<b>----</b>	内蔵有線イーサネット・プリント・サー バ
••	シリアル・ポート
•	USB ポート

用途に適したデータ・ケーブルがそれぞれ必要です。ケーブル張力を緩和するクランプの使用をお勧め します。

イーサネット・ケーブルはシールド不要ですが、他のデータ・ケーブルはすべて、完全にシールドされ、 金属または金属で被覆されたコネクタ・シェルを備えている必要があります。シールドされていないデ ータ・ケーブルを使用すると、放射妨害波が増大し、規定の制限を超える恐れがあります。

ケーブルの電気ノイズのピックアップを最小限にするには:

- データ・ケーブルをできるだけ短くする。
- データ・ケーブルと電源コードを一緒にきつく束ねない。
- データ・ケーブルを電源ワイヤのコンジットに結び付けない。

## 標準接続

## Bluetooth[®] バージョン 4.0

**制限および要件** 多くのモバイル・デバイスは、プリンタから半径 30 フィート以内ならプリンタと通信 できます。

**接続と設定** Bluetooth インターフェイスを使用するようにプリンタを設定する手順については、『*Zebra Bluetooth User Guide*』を参照してください。このマニュアルのコピーは、 http://www.zebra.com/manuals から入手できます。

#### 2 つの USB ホスト・ポート

制限および要件 プリンタにある 2 つの USB ホスト・ポートには、それぞれ 1 つのデバイスしか接続で きません。3 台目のデバイスをいずれかのデバイスの USB ポートに接続して使用することはできませ ん。また、アダプタを使用してプリンタの USB ホスト・ポートを分割することで、一度に複数のデバイ スを接続することもできません。

接続と設定 これ以外の設定は不要です。

#### Zebra PrintTouch/近距離無線通信 (NFC)

**制限および要件** NFC 通信は、デバイスをプリンタ上の適切な場所にデバイスを接触させることで開始 する必要があります。

接続と設定 一部のデバイスでは、その設定を変更しないと、プリンタとの NFC 通信ができません。

#### USB 2.0 データ・インターフェイス

制限および要件 最大ケーブル長=5m(16.4 フィート)

接続と設定 これ以外の設定は不要です。

有線ギガビット内蔵イーサネット・プリント・サーバ

#### 制限および要件

- プリンタは LAN を使用するように構成する必要があります。
- 一番下のオプション・スロットに2つ目の有線プリント・サーバーをインストールできます。

**接続と設定**設定手順については、『ZebraNet 有線プリント・サーバおよびワイヤレス・プリント・サーバ・ユーザー・ガイド』を参照してください。このマニュアルのコピーは、 http://www.zebra.com/manuals から入手できます。

#### 仕様

RS-232/C シリアル・データ・インターフェイス

- ・ 2400 ~ 115000 ボー
- ・ パリティ、ビット / 文字
- 7または8データ・ビット
- XON-XOFF、RTS/CTS、または DTR/DSR ハンドシェイク・プロトコルが必要
- 5 V で 750 mA (ピン1~9)

#### 制限および要件

- 標準のモデム・ケーブルを使用する場合、ヌルモデム・ケーブルを使用してプリンタまたはヌル モデム・アダプタに接続する必要があります。
- 最大ケーブル長 = 15.24 m (50 フィート)
- ホスト・コンピュータに合わせて、プリンタのパラメータの変更が必要になる場合があります。

**接続と設定** ホスト・コンピュータに合わせて、ボー・レート、データ・ビット数およびストップ・ビ ット数、パリティ、および XON/XOFF または DTR のコントロールを設定する必要があります。

### オプションの接続

ワイヤレス・プリント・サーバ

#### 制限および要件

- ワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク (WLAN) 上の任意のコンピュータからプリンタに印刷できます。
- プリンタの Web ページからプリンタと通信できます。
- プリンタは WLAN を使用するように構成する必要があります。
- 一番上のオプション・スロットにのみインストールできます。

**設定** 設定手順については、『ZebraNet 有線プリント・サーバおよびワイヤレス・プリント・サーバ・ ユーザー・ガイド』を参照してください。このマニュアルのコピーは、http://www.zebra.com/manuals から入手できます。

#### IEEE 1284 双方向パラレル・データ・インターフェイス

#### 制限および要件

- 最大ケーブル長=3m(10フィート)
- 最大ケーブル長 = 1.83 m (6 フィート)
- ホスト・コンピュータに合わせて、プリンタのパラメータを変更する必要はありません。
- 一番上または一番下のオプション・スロットにのみインストールできます。

接続と設定 これ以外の設定は不要です。

#### アプリケータ・インターフェイス

DB15F コネクタ付

#### 外部 ZebraNet 10/100 プリント・サーバ

パラレル・データ・インターフェイス・オプションが必要

## 仕様

ワイヤレス仕様

アンテナ情報				
<ul> <li>タイプ = チップ・アンテナ・ゲイン 1.69dBi</li> <li>タイプ = 全方向式アンテナ・ゲイン 2.4GHz で 3dBi、5GHz で 5dBi</li> <li>タイプ = PCBA アンテナ・ゲイン = 900MHz で –30dBi</li> </ul>				
WLAN 仕様				
802.11 b ・ 2.4 GHz ・ DSSS (DBPSK、DQPSK、および CCK) ・ RF 電力 17.77 dBm (EIRP)	Bluetooth 4.1+ 低エネルギー (LE) ・ 2.4 GHz ・ FHSS(BDR/EDR)、GFSK (Bluetooth 低エネルギー) ・ RF 電力 9.22 dBm (EIRP)			
802.11 g • 2.4 GHz • OFDM	Bluetooth クラシック + 低エネルギー (LE) ・ 2.4 GHz ・ FHSS(BDR/EDR)、DSSS (Bluetooth LE)			
(BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM) ・ RF 電力 18.61 dBm (EIRP)	<ul> <li>RF 電力 9.22 dBm (EIRP)</li> <li>FHSS(BDR/EDR)、DSSS (Bluetooth LE)</li> <li>RF 電力 9.22 dBm (EIRP)</li> </ul>			
802.11 n • 2.4 GHz • OFDM	RFID M6e 無線モジュール ・ 865 ~ 928 MHz ・ FHSS			
(BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM) ・ RF 電力 18.62 dBm (EIRP)	• RF 電力 <27.893 dBm			
802.11 a/n • 5.15 ~ 5.25 GHz、5.25 ~ 5.35 GHz、5.47 ~ 5.725 GHz • OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM) • RF 電力 17.89 dBm (EIRP) 802.11 ac • 5.15 ~ 5.25 GHz、5.25 ~ 5.35 GHz、5.47 ~ 5.725 GHz • OFDM (BPSK と QPSK を使用する 16QAM および 64QAM) • RF 電力 13.39 dBm (EIRP)	ル (カラー・タッチ・ディスプレイ向け) • 2.4 および 5 GHz • RF 電力 14.79 dBm (Bluetooth クラシック) • RF 電力 24.1 dBm (2.4G) • RF 電力 22 dBm (5G)			

# 印刷仕様

		ZT610	ZT620
印刷解像度		203 dpi (8 ドット /mm)	203 dpi (8 ドット /mm)
		300 dpi (12 ドット /mm)	300 dpi (12 ドット /mm)
		600 dpi (24 ドット /mm)	N/A
最大印字幅	203 dpi	104 mm (4.09 インチ )	168 mm (6.6 インチ )
	300 dpi	104 mm (4.09 インチ )	168 mm (6.6 インチ )
	600 dpi	104 mm (4.09 インチ )	N/A

		ZT610	ZT620
プログラム可能な一定印字速度 (1 秒あたりのインチ数 /ips また	203 dpi	51 ~ 356 mm (2 ~ 14 インチ)/ 秒、増分単位は 25 mm (1 インチ)	51 ~ 305 mm (2 ~ 12 インチ)/ 秒、増分単位は 25 mm (1 インチ)
は1秒あたりのミリ致)	300 dpi	51 ~ 305 mm (2 ~ 12 インチ)/ 秒、増分単位は 25 mm (1 インチ)	51 ~ 203 mm (2 ~ 8 インチ)/ 秒、増分単位は 25 mm (1 インチ)
	600 dpi	25 ~ 152 mm (1 ~ 6 インチ)/ 秒、増分単位は 25 mm (1 インチ)	N/A
ドット・サイズ (公称) (幅 x 高さ)	203 dpi	0.125 mm x 0.125 mm (0.0049 インチ x 0.0049 インチ)	0.125 mm x 0.125 mm (0.0049 インチ x 0.0049 インチ)
	300 dpi	0.084 mm x 0.099 mm (0.0033 インチ x 0.0039 インチ)	0.084 mm x 0.099 mm (0.0033 インチ x 0.0039 インチ)
	600 dpi	0.042 mm x 0.042 mm (0.0016 インチ x 0.0016 インチ)	N/A
最初のドット位置 (用紙の内側の端から測定)	203 dpi	3.5 mm ± 1.25 mm (0.14 インチ ± 0.05 インチ)	2.5 mm ± 0.9 mm (0.10 インチ ± 0.035 インチ)
	300 dpi	2.1 mm ± 1.25 mm (0.08 インチ ± 0.05 インチ)	2.5 mm ± 0.9 mm (0.10 インチ ± 0.035 インチ)
	600 dpi	2.1 mm ± 1.25 mm (0.08 インチ ± 0.05 インチ)	N/A
バーコード・モジュラス (X) 寸法			
非回転状の向き	203 dpi	4.9 ~ 49 mil	4.9 ~ 49 mil
	300 dpi	3.3 ~ 33 mil	3.3 ~ 33 mil
	600 dpi	1.6 ~ 16 mil	N/A
回転状の向き	203 dpi	4.9 ~ 49 mil	4.9 ~ 49 mil
	300 dpi	3.9 ~ 39 mil	3.9 ~ 39 mil
	600 dpi	1.6 ~ 16 mil	N/A
縦方向の整合	< 4 ips	± 0.30 mm	± 1.5 mm
(203 および 300 dpi)	4 ~ 6 ips	± 0.50 mm	
	> 6 ips	± 1.5 mm	
縦方向の整合	切り取り	± 0.20 mm	N/A
(600 dpi) (1 およひ 2 ips)	巻き取り	± 0.20 mm	
	剥離	± 0.20 mm	
	カッター	± 0.40 mm	
縦方向の整合	切り取り	± 0.43 mm	N/A
(600 dpi) (3 ~ 6 ips)	巻き取り	± 0.37 mm	
	剥離	± 0.37 mm	
	カッター	± 0.43 mm	
横方向の整合		± 1.5 mm	± 1.5 mm

用紙仕様

		ZT610	ZT620	
最小ラベル長	RFID に対応していな	てい		
(203 および 300 dpi)	切り取り	18 mm (0.7 インチ )	18 mm (0.7 インチ )	
	巻き取り	6 mm (0.25 インチ )	6 mm (0.25 インチ )	
	剥離	13 mm (0.5 インチ )	13 mm (0.5 インチ )	
	カッター	38 mm (1.5 インチ )	38 mm (1.5 インチ )	
	RFID	トランスポンダーのタイフ	ごとに異なる	
最大ラベル長	RFID に対応していな	: ()		
(600 dpi)	切り取り	3 mm (0.125 インチ )	N/A	
	巻き取り	3 mm (0.125 インチ )		
	剥離	13 mm (0.5 インチ )		
	カッター	38 mm (1.5 インチ )		
	RFID	トランスポンダーのタイフ	ごとに異なる	
最大ラベル長(非連続用紙)		991 mm (39 インチ )	991 mm (39 インチ )	
最大印字長 (連続用紙)	200 dpi	3810 mm (150 インチ )	3810 mm (150 インチ)	
	300 dpi	2540 mm (100 インチ )	2032 mm (80 インチ )	
	600 dpi	762 mm (30 インチ )	N/A	
最小ラベル幅	RFID に対応してい ない	20 mm (0.79 インチ )	51 mm (2 インチ )	
	RFID	トランスポンダーのタイプごとに異なる		
最大ラベル幅(ラベルとライナー)		114 mm (4.5 インチ )	180 mm (7.1 インチ)	
最小厚さ合計 (ある場合はライナーを含む	3)	0.076 mm (0.003 インチ)		
最大厚さ合計	カッター	0.23 mm (0.009 インチ)	0.18 mm (0.007 インチ)	
(ある場合はフイナーを含む) 	その他	0.30 mm (0.012 インチ)	0.30 mm (0.012 インチ)	
最大ロール外径		203 mm.(8 インチ) 芯の内径は 76 mm (3 インチ)		
ラベルの間隔	最小	2 mm (0.079 インチ )		
	推奨値	3 mm (0.118 インチ )		
	最大	4 mm (0.157 インチ )		
チケット / タグ溝サイズ(幅 x 高さ)		6 mm x 3 mm (0.25 インチ x 0.12 インチ )		
検出穴直径		3 mm (0.125 インチ )		
光学濃度計 (ODU)の黒マーク濃度		> 1.0 ODU		
最大用紙濃度(黒マーク)		0.5 ODU		
黒マーク長(用紙の内側の端に対して平行	に 測定)	3 ~ 11 ミリ (0.12 ~ 0.43 インチ )		
黒マーク幅(用紙の内側の端に対して垂直	に測定)	> 11 ミリ (> 0.43 インチ )		
黒マーク位置		内側の端から1ミリ (0.040 インチ ) 以内		

## リボン仕様

標準プリンタでは、コーティング面を外側にして巻かれているリボンを使用します。オプションのリボ ン・スピンドルは、内側がコーティングされたリボンを使用する場合に利用できます。詳細は公認の Zebra 販売会社に連絡してください。

	ZT610	ZT620	
最小リボン幅 *	20 mm (0.79 インチ )	(51 mm** (2 インチ **)	
最大リボン幅	110 mm (4.33 インチ )	170 mm (6.7 インチ )	
最大リボン長	450 m (1476 フィート )		
リボン・コアの内径	25 mm (1 インチ )		
最大リボン・ロール外径	81.3 mm (3.2 インチ )		

* 印刷ヘッドが過剰に摩耗しないように、少なくとも用紙の幅以上の幅のリボンを使用することをお勧めします。

** 用途によっては、使用する用紙よりもリボンの幅が広ければ、51 mm (2 インチ) よりも狭いリボンを使用でき る場合があります。狭いリボンを使用する際は、用紙と合わせてリボンのパフォーマンスをテストして、希望 の結果が得られることを確認してください。



英数字 文字、数字、または句読点などの文字を示します。

**バックフィード** プリンタが用紙とリボン(使用されている場合)をプリンタ後方に引っ張ること。これ により、印刷するラベルの先頭が、印字ヘッドの後ろに正しく配置されます。バックフィードは、プリ ンタを切り取りモードおよびアプリケータ・モードで稼働しているときに行われます。

バーコード 太さの異なる線を縞模様状に組み合わせることによって英数字を表現するコード。統一商品コード (UPC: universal product code) またはコード 39 など、様々なコード体系があります。



**黒マーク用紙** 印刷用紙の裏面にある登録マーク付きの用紙で、プ リンタのラベルの開始位置を示します。反射式用紙センサーは通 常、黒マーク用紙での使用に最適です。

これは、連続用紙またはギャップ / 切れ込み用紙と対称的です。

キャリブレート (プリンタ) プリンタが特定の用紙とリボンの組み合わせにより正確に印刷するために 必要な基本情報を判別するプロセス。この情報を判別するため、プリンタは、用紙とリボン(使用され ている場合)をプリンタにフィードして、ダイレクト・サーマルまたは熱転写のどちらの印刷方式を使 用するかを検出したり、(非連続用紙の場合は)個々のラベルまたはタグの長さを検出します。

コレクション方式 ご使用のプリンタ・オプションに対応する用紙コレクション方式を選択します。選 択肢には、切り取り、剥離、カッター、および巻き取りがあります。基本的な用紙とリボンの装着の手 順はすべてのコレクション方式の場合と同じですが、用紙コレクション・オプションを使用する際に必 要な追加手順がいくつかあります。

設定 プリンタ設定は、プリンタ・アプリケーション固有の稼働パラメータのグループです。パラメータ には、ユーザーが選択できるものや、インストールされているオプションや稼働モードに依存するもの があります。パラメータは、スイッチ選択可能、コントロール・パネルでのプログラム可能、または ZPLIIコマンドとしてダウンロード可能です。現在のプリンタ・パラメータをすべて一覧する設定ラベ ルを、参照用に印刷できます。



連続用紙 ラベル分離位置を示すギャップ、穴、切れ込み、黒マー クのないラベルまたはタグストック用紙で、用紙はロールに巻かれ た帯状の長い用紙です。このため、イメージをラベル上の任意の場 所に印刷できます。個々のラベルまたはレシートの切り離しにカッ ターを使用することがあります。

これは、黒マーク用紙またはギャップ / 切れ込み用紙と対称的で す。

**コア直径** 用紙またはリボンのロールの中心にある厚紙の巻き芯の内径。

**診断** 機能していないプリンタ機能についての情報。プリンタの問題のトラブルシューティングに使用さ れます。

ダイカット用紙 個々のラベルが用紙ライナーに付いているラベル・ストックのタイプ。個々のラベル は、ぴったり一列か、少し間を開けて配置されています。通常、ラベルの周りの部分は除かれています。 (非連続用紙を参照)。

ダイレクト・サーマル 印字ヘッドが用紙に直接触れる印刷方式。印字ヘッド部が熱くなると、用紙の 感熱コーティングが変色します。用紙が通過するときに印字ヘッド部を選択的に熱することで、イメー ジが用紙に印刷されます。この印刷方式では、リボンは使用しません。熱転写と対比してください。

**感熱用紙** 印字ヘッドから直接受ける熱に反応する物質でコーティングされている用紙。

**ダイナミック RAM** ラベル・フォーマットを電子的形式で保存するときに使用されるメモリ・デバイ ス。印刷時に使用されます。プリンタで使用できる DRAM メモリの容量により、印刷できるラベル・フ ォーマットの最大サイズおよび最大数が決まります。これは、電源を切ると保存されている情報が失わ れる揮発性メモリです。

> ✓ 折り畳み用紙 四角形に折り畳まれている非連続用紙。折り畳み用紙は、ギャップ / ノッチ用紙または黒マーク用紙です。ロール用紙と対比してください。



ファームウェア これは、プリンタの稼働プログラムを指定するときに使用される 用語です。このプログラムは、ホスト・コンピュータからプリンタにダウンロードされ、FLASH メモリ に保存されます。プリンタの電源が入れられるたびに、この稼働プログラムが起動します。このプログ ラムは、用紙をいつ前後にフィードするか、およびドットをいつラベル・ストックに印刷するかを制御 します。

FLASH メモリ FLASH メモリは、非揮発性で、電源が切られても格納されている情報を保持します。 このメモリ領域は、プリンタの稼働プログラムを保存するために使用されます。また、このメモリは、 オプションのプリンタフォント、グラフィック・フォーマット、および完全なラベル・フォーマットを 保存するためにも使用できます。

**フォント** 文字を表示したり印刷したりする際の書体。たとえば、CGTimesa ™、CG Triumvirate Bold Condenseda ™ などです。

**ギャップ/切れ込み用紙** 1 つのラベル / 印刷フォーマットが終了し、次が開始する位置を示す区切り、 切れ込み、穴がある用紙。



これは、黒マーク用紙または連続用紙と対称的です。

ips (1 秒あたりのインチ数) ラベルまたはタグが印刷される速度。多くの Zebra プリンタは、1 ips から 14 ips で印刷できます。

**ラベル** 裏面粘着式の紙やプラスチックなどの素材でできていて、情報が印刷されてるもの。単票ラベル には、連続ラベルやレシートとは異なり、定義された長さがあります。

**ラベル台紙 (ライナー)** 製造時にラベルを貼り付けている台紙で、使用時にエンド・ユーザーが破棄ま たはリサイクルします。

ラベル・タイプ プリンタは以下のラベル・タイプを認識します。



連続



ギャップ / 切れ込み



**発光ダイオード (LED)** 特定のプリンタ・ステータス状況を示すインジケータ。各 LED は、監視してい る機能により、消滅、点灯、点滅します。

台紙なし用紙 台紙なし用紙は、ロール上のラベルの層が互いにくっつかないように保つための台紙を 使用しません。台紙なし用紙はテープのロールのように巻かれ、1 つの層の粘着面が、その下の層の非 粘着面と接触しています。個々のラベルはミシン目で切り離したり、切断したりできます。台紙がない ため、1 本のロールに収まるラベル数が多くなり、用紙を頻繁に取り換える必要を減らします。台紙な し用紙は台紙が無駄にならないため環境にやさしいオプションと考えられ、ラベル1 枚あたりのコスト を標準的なラベルより大幅に抑えることができます。

液晶ディスプレイ (LCD) LCD は、通常稼働時には稼働状態を表示し、プリンタを特定のアプリケーションに設定する時にはオプション・メニューを表示するバック・ライト・ディスプレイです。

マーク用紙 黒マーク用紙を参照してください。

**用紙** プリンタがデータを印刷するもの。用紙のタイプには、タグストック、ダイカット・ラベル、連続 ラベル (用紙ライナーのあるものとないもの)、単票用紙、折り畳み用紙、ロール用紙があります。

**用紙センサー** 印字ヘッドの後ろにあり、用紙の存在を検出します。また、非連続紙の場合、各ラベル の開始位置を示すために使用されるウェブ、穴、または切れ込みの位置を検出します。

用紙サプライ・ハンガー 用紙ロールをサポートする固定アーム。

**非連続用紙** 1 つのラベル / 印刷フォーマットが終了し、次が開始する位置を示すインジケータがある用 紙。ギャップ / 切れ込み用紙と黒マーク用紙は、非連続用紙のタイプです。連続用紙と対比してくださ い。

**非揮発性メモリ** プリンタの電源を切った後でもデータを保持する電子メモリ。

**切り込み用紙** ラベルの開始位置を示すインジケータとしてプリンタにより検知される切り込み領域の あるタイプのタグ・ストック。通常、次のタグから切り離されたり破られたりするもので、厚紙のよう な重い素材が使用されます。ギャップ / 切れ込み用紙を参照してください。

**剥離** プリンタが印刷されたラベルを台紙から剥がし、別のラベルの印刷前にユーザーが取り除くことが できるようにする操作モード。印刷はラベルが取り除かれるまで一時停止します。

				~ ~ ~ ~ ~ ~ ~
		1		ミンンドノ
I I	I I	I		
I I	i 1	I	1)	り田紙 軍
I I		I	ı (	· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /
		I	1	ども付いて
		1	. /	C 0 13 0. C

**ミシン目入り用紙** ラベルやタグを簡単に切り離せるミシン目入り用紙。黒マークなど、ラベルやタグの分離位置を示すマークな ども付いていることがあります。

印刷タイプ 印刷タイプは、使用している用紙のタイプが印刷時にリボンを必要とするかどうかを指定 します。熱転写用紙ではリボンが必要です。一方、感熱用紙ではリボンは不要です。

**印字速度** 印刷の速度。熱転写プリンタの場合、この速度は、ips (1 秒あたりのインチ数) で表されます。

印字ヘッドの磨耗 印字ヘッドまたはプリント要素、あるいはその両方の表面の経年による劣化。熱お よび磨耗により、印字ヘッドは劣化します。したがって、印字ヘッドの寿命を最大にするには、良質の 印刷に必要な最低限の印字濃度設定(焼け温度またはヘッド温度とも呼ばれます)と印字ヘッド圧力を使 用します。熱転写印刷方式の場合、用紙と同じ幅、または用紙より広い幅のリボンを使用して、でこぼ この用紙表面から印字ヘッドを保護します。

レシート レシートは可変長の印刷です。小売店にレシートの一例があります。各購入品目はプリントア ウト上で個々のラインを占めます。したがって、購入品目数が増えるほどレシートは長くなります。

整合 ラベルまたはタグの上部(垂直方向)または両端(水平方向)に対して印字を整列すること。



#### RFID (無線自動識別) 「スマート」用紙

RFID ラベルごとに、ラベルとライナーの間に、チップとアンテナで構成された RFID トランスポンダー(「インレイ」とも呼ばれる)が埋め込まれています。トラ ンスポンダーの形状は、メーカーによって異なり、ラベルの上から透けて見えま す。すべての「スマート」ラベルに読み取り可能なメモリが備わっており、その多 くがエンコード可能なメモリです。

RFID 用紙は、RFID リーダー / エンコーダ搭載のプリンタで使用できます。RFID ラベルは、非 RFID ラベルと同じ材料と接着剤を使用しています。

**リボン** リボンとは、熱転写処理の際に用紙に転写されるワックス、レジン、またはワックス・レジン( 通称 「インク」)で片面がコーティングされた薄いフィルムです。インクは、印字ヘッド内の小さな部 品によって熱が加えられると用紙に転写されます。

リボンは熱転写印刷方式専用です。感熱用紙ではリボンを使用しません。リボンを使用する場合、使用 する用紙の幅より広いリボンを使用する必要があります。リボンの幅が用紙の幅よりも狭いと、印刷へ ッドの領域が保護されず、印刷ヘッドの寿命を縮めるおそれがあります。Zebra リボンは、印字ヘッド の磨耗を防ぐため裏面がコーティングしてあります。

**リボンのシワ** 不適切な位置調整、または不適切な印字圧力によって生じるリボンのシワ。このシワに より、印刷または使用リボン、あるいはその両方に隙間が生じて、正しく巻き取られない原因となりま す。このような場合、位置調整手順に従い修正してください。



ロール用紙 芯(通常、厚紙)に巻かれた状態で提供され る用紙。連続用紙(ラベル間の分離なし)または非連続用 紙(ラベル間に分離があるいくつかのタイプ)です。

折り畳み用紙と対比してください。

消耗品 用紙およびリボンに使用する一般的な用語。

シンボル・コード体系 バーコードに言及するときに通常使用される用語。

**タグ・ストック** 裏面粘着式ではないが、タグを何かに掛けるときに使用できる穴や切れ込みがあるタ イプの用紙。タグは通常、厚紙などの耐久性のある素材で作られています。通常、タグ間にミシン目が 入っています。タグ・ストックは、ロール状の用紙または折り畳まれた用紙です。ギャップ / 切れ込み用 紙を参照してください。

切り取り ユーザーが手作業でラベルやタグ・ストックを残りの用紙から切り取るときの操作モード。

熱転写 印字ヘッドが、インクまたは樹脂でコーティングされたリボンを用紙に押し付ける印刷方式。印字ヘッド部に熱を加えることで、インクまたは樹脂が用紙に移染します。用紙およびリボンが通過するときに印字ヘッド部を選択して熱することで、イメージが用紙に印刷されます。ダイレクト・サーマルと対比してください。

**隙間** 印刷の対象ではあるが、リボンのシワやプリント部品の損傷などのエラー状況により印刷されない 領域。隙間があると、印刷バーコード・シンボルが正しく読み込まれなかったり、まったく読み込まれ ないことがあります。



www.zebra.com